

開成町民意識調査

報告書

令和5年5月

開成町

目次

I 調査概要	1
II 調査結果のまとめ	3
III 調査の結果	7
1 属性	7
2 日常生活の中で取り組んでいる活動、今後取り組みたい活動	19
3 新型コロナウイルスによる暮らしや地域活動の変化	39
4 幸福度	42
5 居留意向	46
6 各施策の満足度	50
7 町の情報入手手段	70
8 町の施策や行政サービスにおけるデジタルサービスの希望	71
9 まちづくりにおけるキーワード	73
10 町内に希望する場所	75
11 協働のまちづくりについて	77
12 防災について取り組んでいること	79
13 ごみ減量のためにしていること	84
14 議会の情報入手手段	86
IV 調査票	89

I . 調査概要

1. 町民意識調査の概要

(1) 調査の目的

本調査は、町の施策への満足度やまちづくりへの意識を調査し、次期総合計画の策定の参考にすることを目的とします。

(2) 実施概要

① 調査方法

調査方法：開成町在住の18歳以上から3,000人を無作為抽出

回答方法：郵送又はウェブ回答

調査期間：令和5年5月16日（火）～5月31日（水）

② 回収結果

調査対象者数（配布数）：3,000件

有効回収数：1,186件（郵送:761件、WEB:425件）

有効回収率：39.5%

(3) 調査結果の見方

- 各集計の構成比は百分率で表し、四捨五入して小数点以下1位で表示しているため、合計が100%にならない場合があります。
- 複数回答（複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100.0%を超える場合があります。
- 欄外記述による回答、単一回答の設問に対して複数に回答、回答に矛盾にあるものについては無効回答として集計しています。
- 図表中及び文章中、選択肢などを一部省略して表記している場合があります。
- 図表中のNは全回答者数、nは有効回答数を表します。
N、nは、件数などを表す「number of case」の頭文字です。

Ⅱ.調査結果のまとめ

1. 町民意識調査結果の概要

(1) 属性について (問1)

①性別について

- 全体では、「女性」が58.0%と最も高くなっています。
- 前回調査（平成23年）の結果では「女性」が52.8%で、今回の調査結果の「女性」の割合が前回調査に比べ5.2ポイント上回っています。

②年齢について

- 全体では、「70代以上」が27.7%と最も高くなっています。
- 前回調査（平成23年）の結果では「60歳代」が22.3%で最も高く、今回の調査結果の回答者の年齢層に変化がみられます。

③家族構成について

- 全体では、「配偶者・子どもと同居」が38.5%と最も高くなっています。

④職業について

- 全体では、「会社員・公務員・団体職員・契約社員・派遣社員等」が39.0%と最も高くなっています。
- 前回調査（平成23年）の結果では「会社員・公務員・団体職員・契約社員・派遣社員等」が39.0%で最も高く、今回の調査結果と同値になっています。

⑤通勤・通学先について

- 全体では、「町内（自宅含む）」が18.7%と最も高くなっています。
- 前回調査（平成23年）の結果では「その他県内」が22.1%で最も高く、今回の調査結果と前回調査結果で通勤・通学先の割合に変化が見られます。

⑥通勤・通学手段について

- 全体では、「自家用車」が29.3%と最も高くなっています。
- 前回調査（平成23年）の結果では「自家用車」が47.0%で最も高く、今回の調査結果の「自家用車」の割合が前回調査に比べ「17.7」ポイント下がっています。

⑦居住地区（自治会）について

- 全体では、「下島」が18.2%と最も高くなっています。
- 前回調査（平成23年）の結果では「下島」が13.9%で最も高く、今回の調査結果の「下島」の割合が前回調査に比べ「4.3」ポイント上回っています。

⑧住まいについて

- 全体では、「戸建て住宅（持ち家）」が73.7%と最も高くなっています。
- 前回調査（平成23年）の結果では「持ち家」が83.1%で最も高く、今回の調査結果の「戸建て住宅（持ち家）」の割合が前回調査結果に比べ「9.4」ポイント下がっています。

⑨居住年数

- 全体では、「30年以上」が28.2%と最も高くなっています。
- 前回調査（平成23年）の結果では「30年以上」が31.1%で最も高く、今回の調査結果の「30年以上」の割合が前回調査結果に比べ「2.9」ポイント下がっています。

⑩転入のきっかけ

- 全体では、「結婚・離婚・縁組等」が30.3%と最も高くなっています。

(2) 生活や暮らしについて (問2～問4)

① 日常生活の中で取り組んでいる活動や今後取り組みたいことについて

- 取り組んでいる活動として、「自治会の活動」が21.2%、「教育や福祉など地域のボランティア活動」が8.3%、「運動やスポーツなどの活動」が23.3%、「文化・芸術の鑑賞」が12.4%、「文化・芸術の創作活動」が7.8%、「生涯学習やカルチャースクールなどの活動」が7.1%、「お祭りや地域イベントなどの活動」が11.6%、「地域の清掃や美化の活動」が25.3%、「その他の住民参加のまちづくり活動」が5.2%となっています。

② コロナウイルスによって暮らしや地域活動への変化があったかについて

- 全体では、「イベント・行事への参加機会が失われた(あるいは制約のある参加となった)」が40.5%と最も高くなっています。

③ 暮らしの幸福度が何点(10点満点)になるかについて

- 全体では、「8点」が27.2%と最も高くなっています。

④ 幸福度を判断する際に重視したことについて

- 全体では、「健康状況」が68.6%と最も高くなっています。

(3) 今後の居留意向について (問5～問6)

① 開成町は住みやすいかについて

- 「とても住みやすい」と「住みやすい」を合わせた「住みやすい」が、84.3%、「とても住みにくい」と「住みにくい」を合わせた「住みにくい」は、2.8%となっています。
- 前回調査(平成23年)の結果では、「住みやすい」と「どちらかといえば住みやすい」を合わせた「住みやすい」が、93.0%、「どちらかといえば住みにくい」と「住みにくい」を合わせた「住みにくい」は、6.0%となっており、前回の調査結果と比べると、今回の調査結果の「住みやすさ」の割合は減少しています。

② 開成町に住み続けたいかについて

- 「ずっと住み続けたい」が67.1%と最も高くなっています。

(4) 現在の開成町について (問6)

① この10年間で町が実施してきた施策の満足度について

(「満足度(%)」については「満足している」、「やや満足している」を合わせた割合とします。)

番号	施策名	満足度(%)
1	福祉の充実	31.3
2	子育て環境の整備	26.6
3	健康づくり・医療の充実	38.3
4	防災体制の充実	35.2
5	防犯体制の充実	26.6
6	雇用・労働環境の整備	11.8
7	都市環境・自然環境の保全	29.7
8	計画的なまちづくり	37.8

番号	施策名	満足度 (%)
9	生活利便性の向上	46.9
10	観光の推進と創造	30.3
11	農業の振興	20.5
12	商業・工業の振興	12.2
13	歴史資源の保全、継承	29.4
14	文化・芸術の振興	18.3
15	教育の充実	28.6
16	生涯学習・スポーツの推進	23.7
17	町民主体のまちづくりの推進	24.8
18	男女共同参画社会の推進	15.1
19	効率的な自治体経営の推進	20.1
20	広域連携の推進	30.1

(5) 行政サービスについて (問7、問8)

①町の情報の入手方法について

- 「広報紙(広報かいせい等)」が88.5%と最も高くなっています。
- 前回調査(平成23年)の結果では、「広報紙(広報かいせい等)」が85.9%と最も高くなっており、前回の調査結果と比べると、今回の調査と結果は「広報誌」の割合が2.6ポイント上回っています。

②町の施策や行政サービスで使用してみたいデジタルサービスについて

- 「証明書発行手続き」が58.6%と最も高くなっています。

(6) これからの開成町のまちづくりについて (問9、問10、問11)

①開成町のまちづくりにおいて魅力を高めていくためのキーワードについて

- 「居心地」が29.3%と最も高くなっています。

②暮らしを豊かにするために町内にどのような場所があったら良いかについて

- 「災害時などに安全に避難できる場所」が55.5%と最も高くなっています。

③開成町が「多様な担い手との協働によるまちづくり」を推進していることを知っているかについて

- 「知っている」が14.5%となっています。

③開成町は協働によるまちづくりが進んでいると思うかについて

- 「とてもそう思う」と「そう思う」を合わせた「そう思う」が、13.2%、「あまりそう思わない」と「そう思わない」を合わせた「そう思わない」は、26.1%となっています

(7) そのほか、まちづくりに関わる取り組みについて (問12、問13、問14)

① 現在水害に対してどのような備えをしているかについて

- 「非常食等の備蓄(食糧(日分)、飲料水、懐中電灯、携帯ラジオ等)」が65.3%と最も高くなっています。
- 前回調査(平成23年)の結果では、「非常食等の備蓄」が45.4%と最も高く、今回の調査結果は前回調査結果に比べ「非常食等の備蓄」の割合が「19.9」ポイント上回っています。

② 水害以外(大地震等)に対してどのような備えをしているかについて

- 「水や食糧などの非常持出品を準備している」が58.0%と最も高くなっています。
- 前回調査(平成23年)の結果では、「防災訓練に参加している」が52.0%と最も高く、今回の調査結果と前回の調査結果で各項目の割合に変化が見られます。

③ 災害が発生した時に1週間程度避難できる場所が町外にあるかについて

- 「町外に避難できる場所がある」が46.5%と最も高くなっています。

④ ごみ減量のためにしていることはあるかについて

- 「買い物ではレジ袋の削減のためマイバックを持参している」が88.6%と最も高くなっています。
- 前回調査(平成23年)の結果では、「ごみの分別を徹底している」が76.3%と最も高く、今回の調査結果と前回の調査結果で各項目の割合に変化が見られます。

⑤ 議会の情報をどのように入手しているかについて

- 「ギカイだより(議会広報紙)」が63.5%と最も高くなっています。

Ⅲ.調査の結果

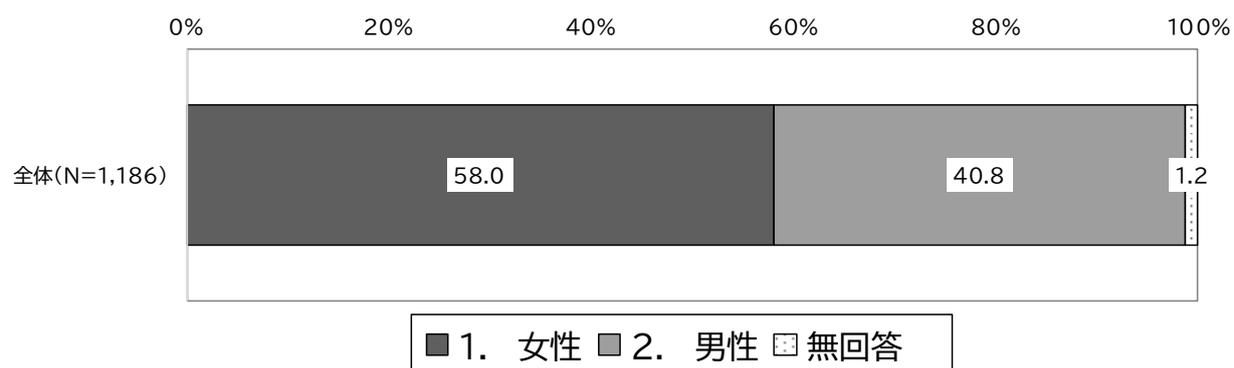
1. 町民意識調査結果

(1) はじめに、あなた自身のことについてお伺いします。

問 1 はじめに、あなた自身のことを教えてください。(あてはまるもの1つに○をつけてください。)

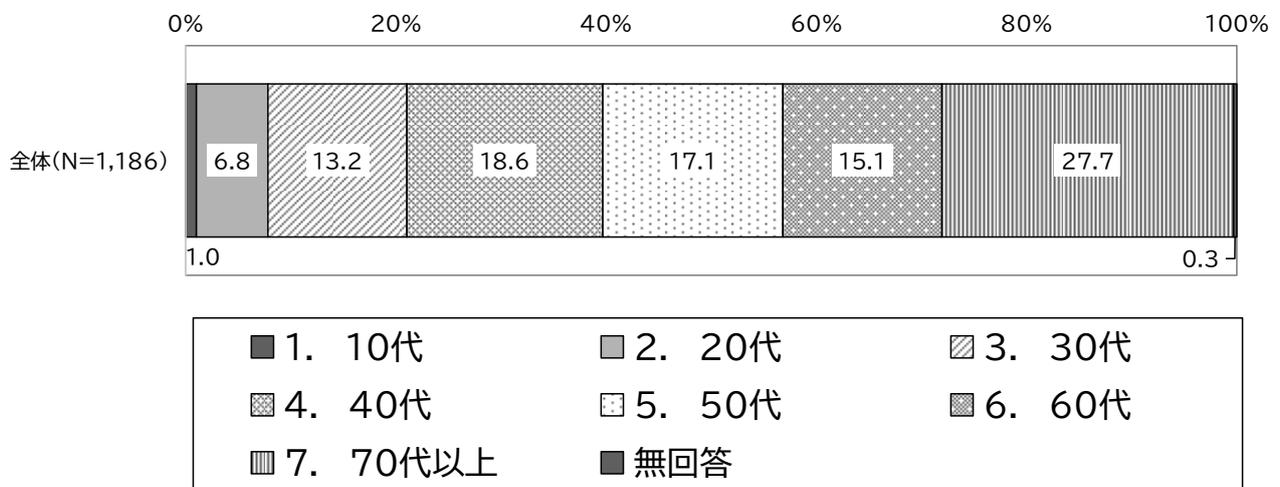
【性別】

- 回答者の性別については、「女性」が58.0%、「男性」が40.8%となっています。



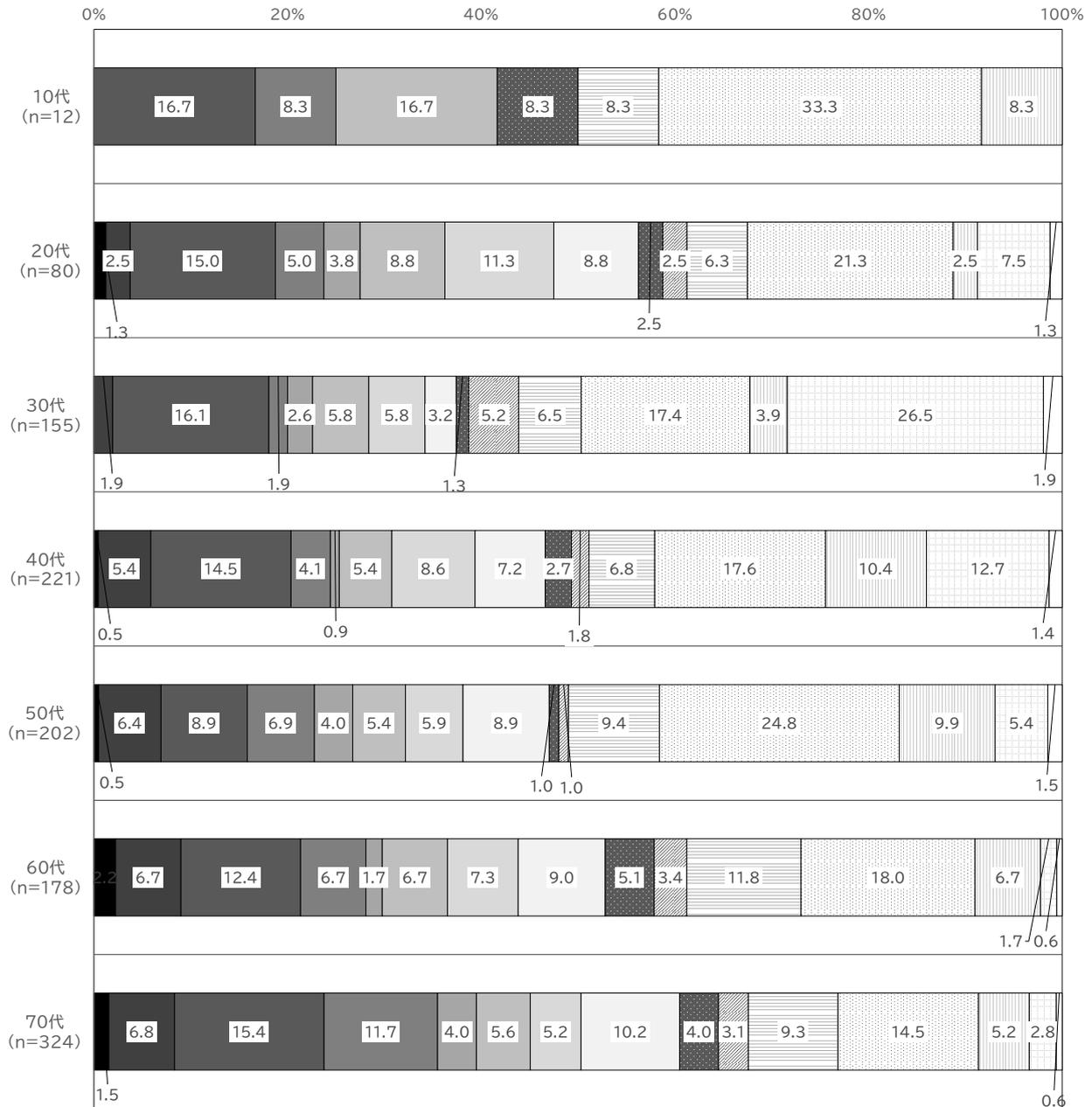
【年齢】

- 回答者の年齢については、「70代以上」が27.7%、「40代」が18.6%、「50代」が17.1%などとなっています。



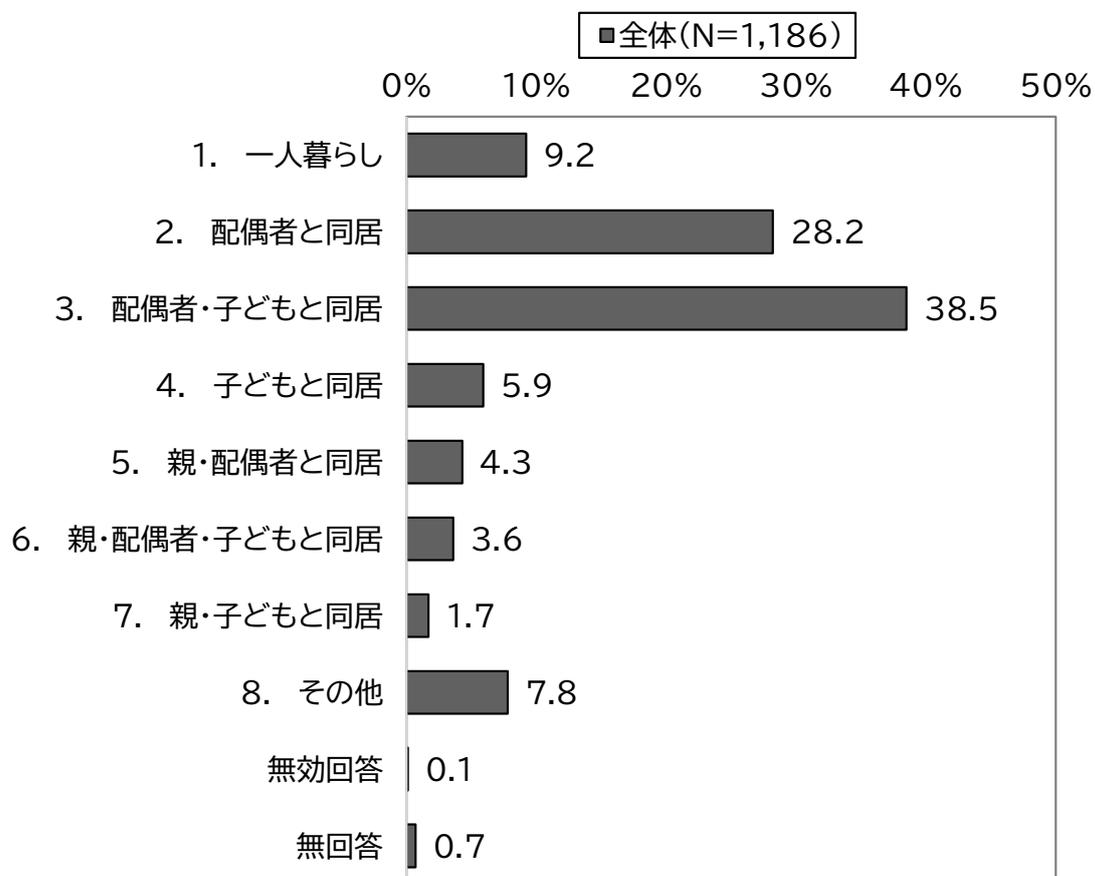
【年代別居住地区】

- 10代においては「下島」、30代においては「みなみ」での回答がやや多い傾向にあります。



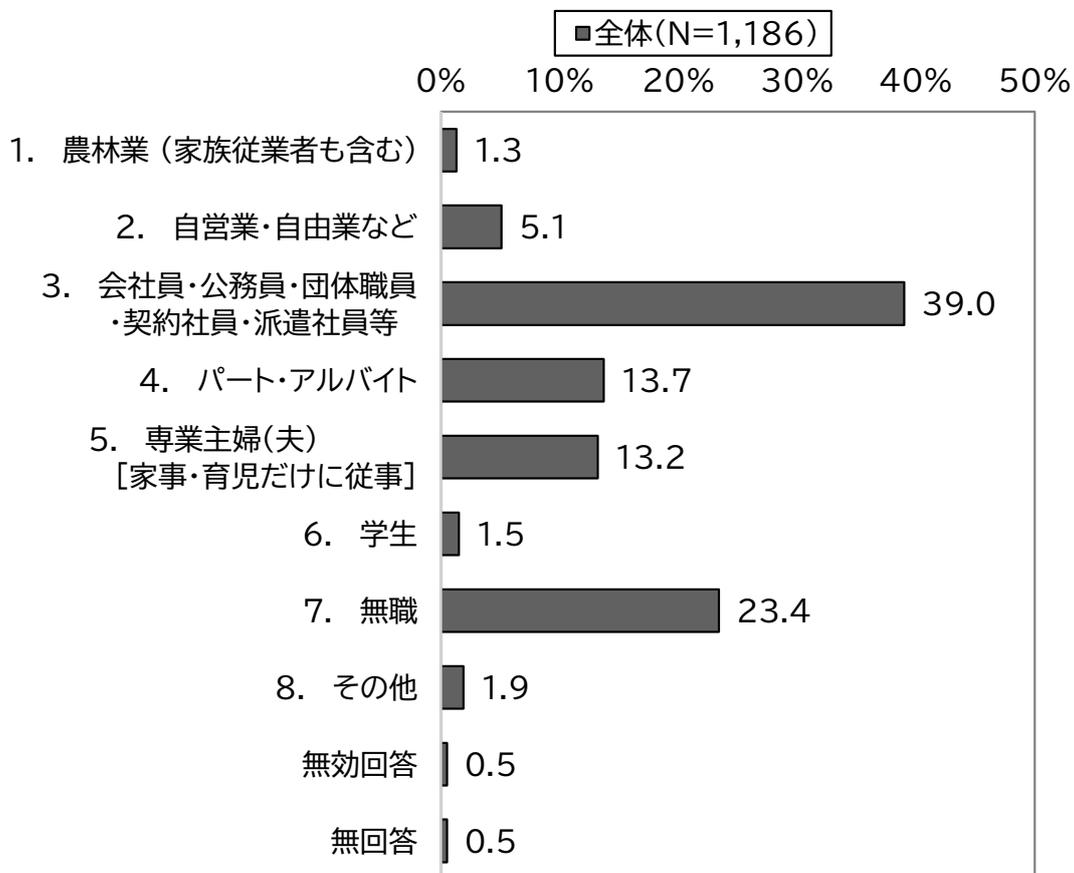
【お住まいの家族構成】

- 家族構成については、「配偶者・子どもと同居」が38.5%と最も多く、「配偶者と同居」が28.2%、「一人暮らし」が9.2%などとなっています。



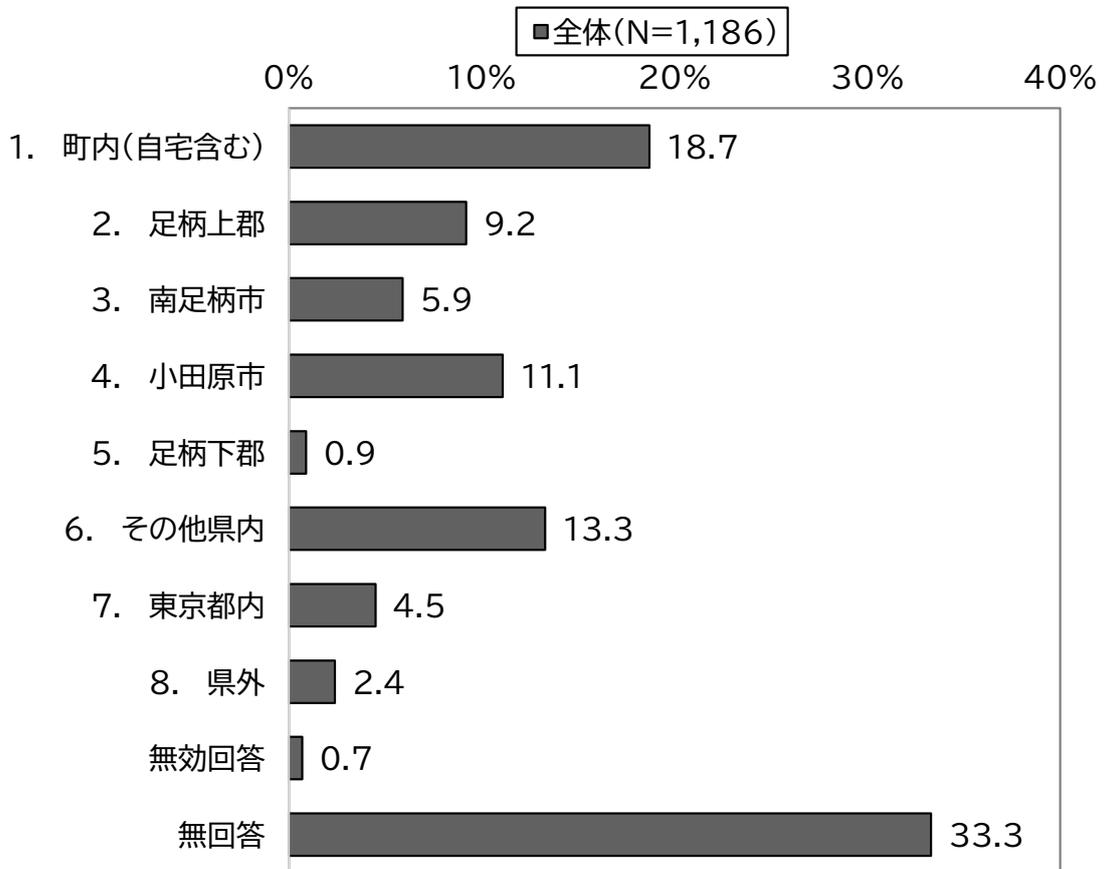
【職業】

- 職業については、「会社員・公務員・団体職員・契約社員・派遣社員等」が39.0%と最も多く、「無職」が23.4%、「パート・アルバイト」が13.7%などとなっています。



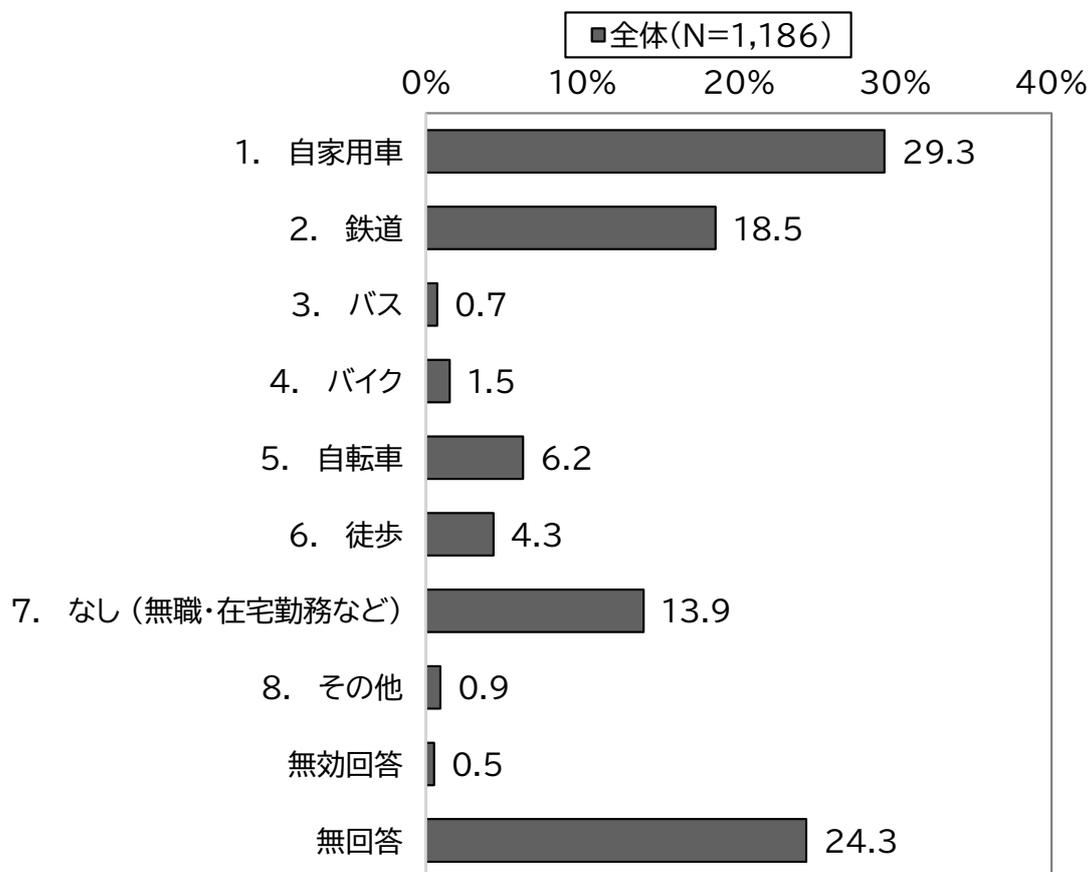
【通勤・通学先】

- 通勤・通学先については、「町内（自宅含む）」が18.7%、「その他県内」が13.3%、「小田原市」が11.1%、などとなっています。



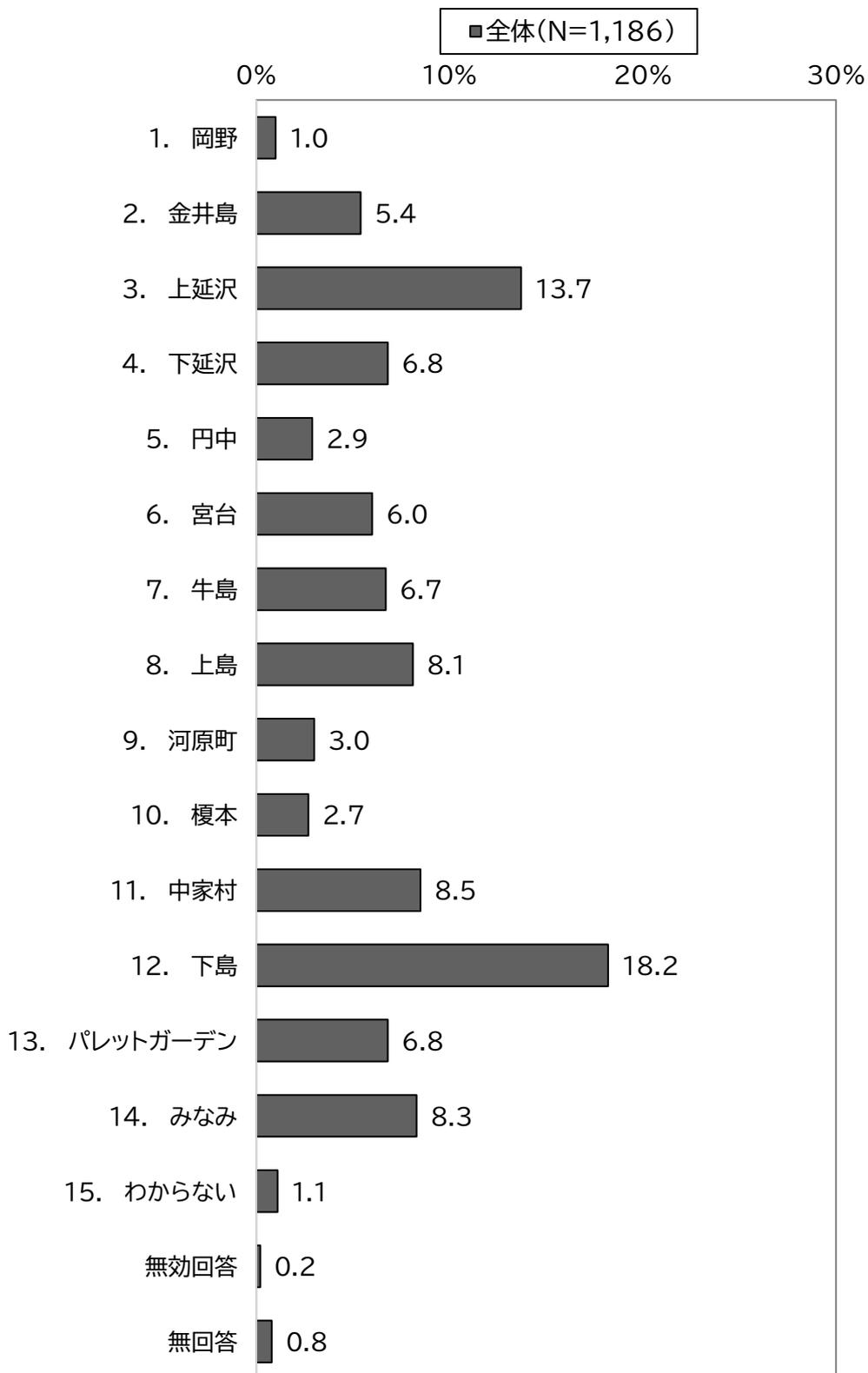
【通勤・通学手段（移動距離が最も長いものを1つ選択）】

- 通勤・通学手段については、「自家用車」が29.3%と最も多く、「鉄道」が18.5%、「なし（無職・在宅勤務など）」が13.9%などとなっています。



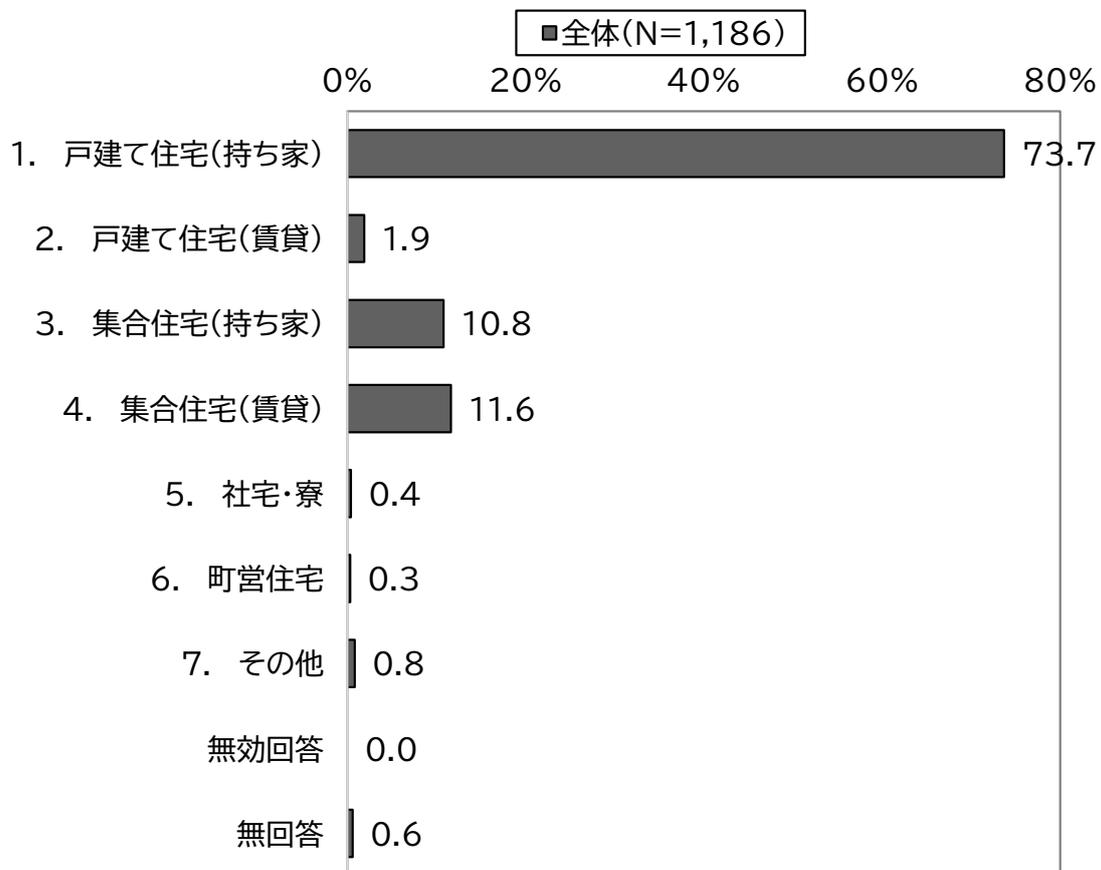
【居住地区（自治会）】

- 居住地区については、「下島」が18.2%、「上延沢」が13.7%、「中家村」が8.5%などとなっています。



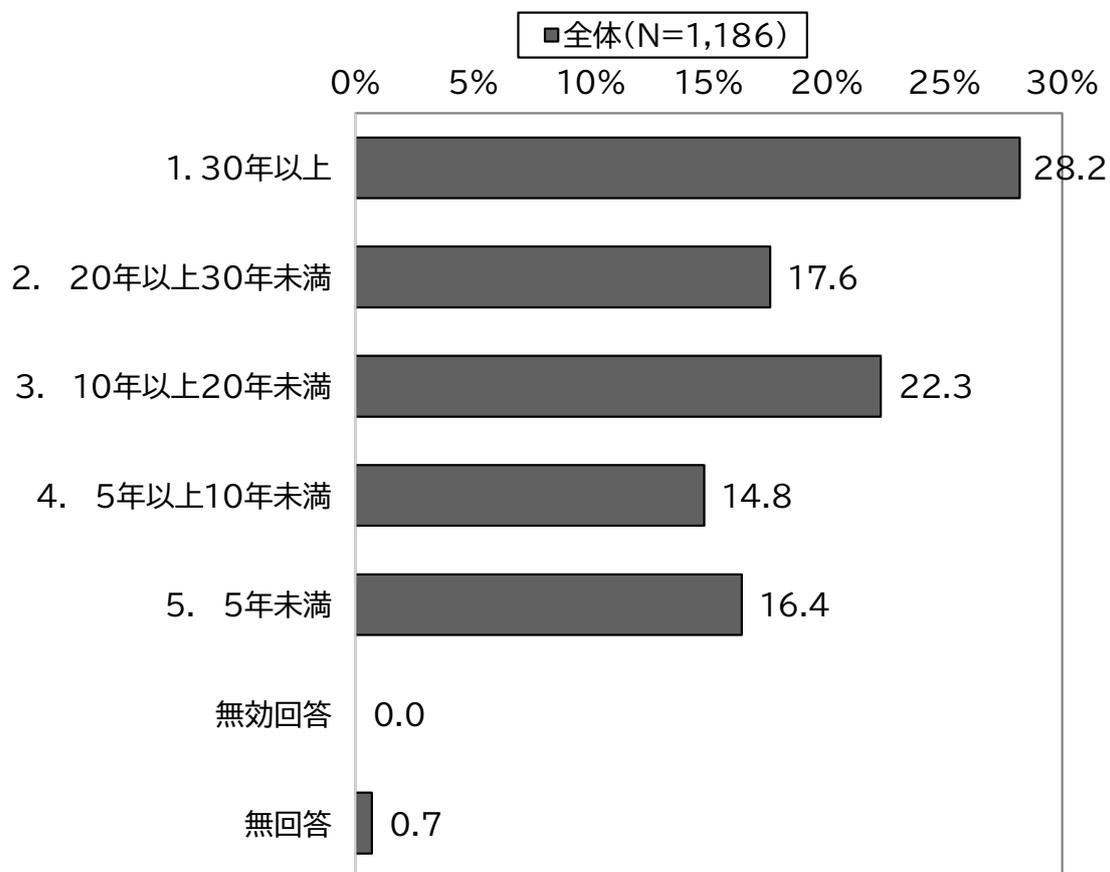
【住まい】

- 住まいについては、「戸建て住宅（持ち家）」が73.7%と最も多く、「集合住宅（賃貸）」が11.6%、「集合住宅（持ち家）」が10.8%などとなっています。



【居住年数】

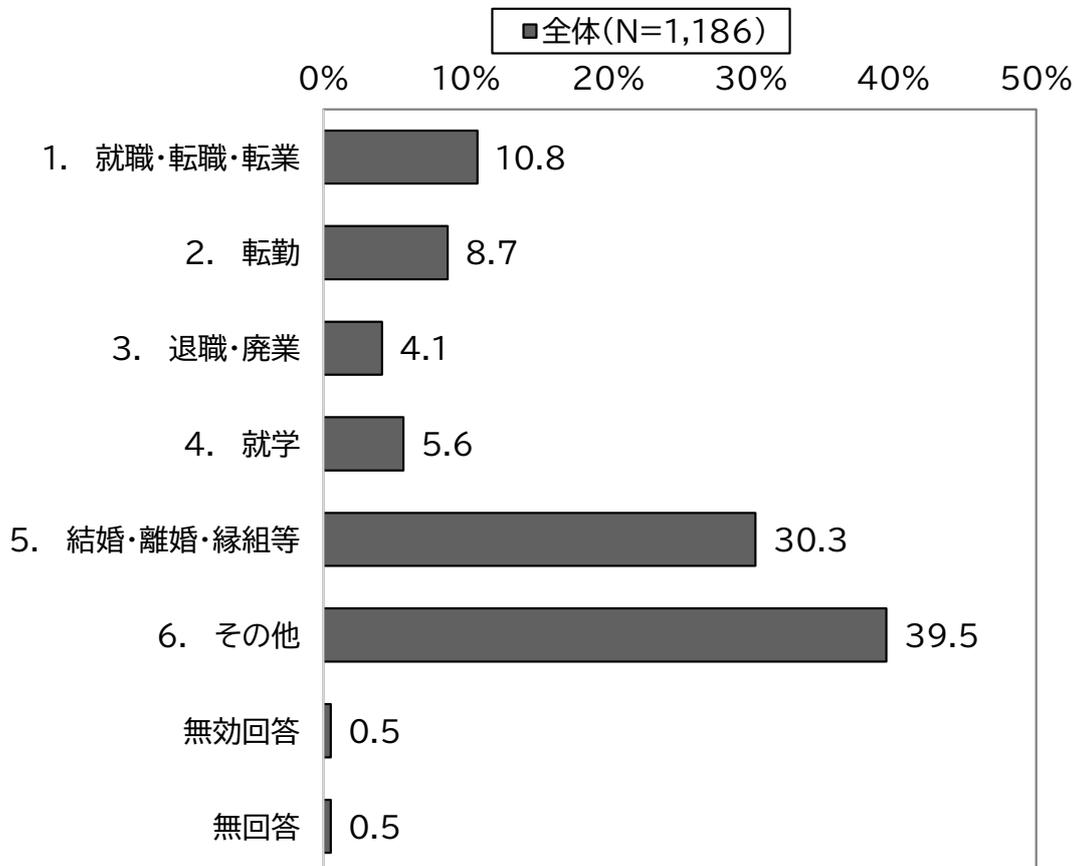
- 居住年数については、「30年以上」が28.2%と最も多く、「10年以上20年未満」が22.3%、「20年以上30年未満」が17.6%などとなっています。



<「居住年数」で「5年未満」と回答された方にお聞きます。>

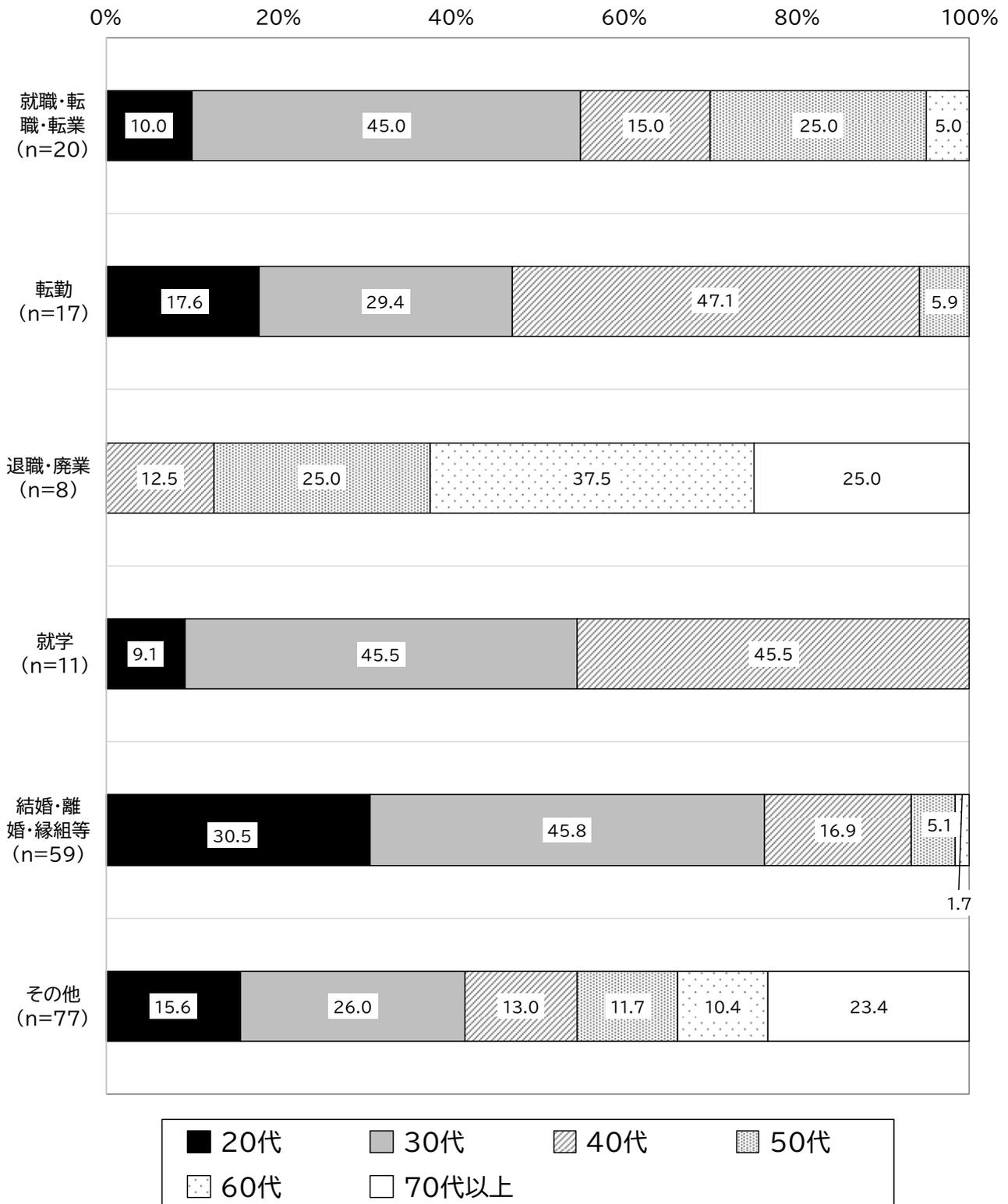
【転入のきっかけ（主なものを1つ選択）】

- 転入のきっかけについては、「結婚・離婚・縁組等」が30.3%、「就職・転職・転業」が10.8%、「転勤」が8.7%などとなっています。



【転入のきっかけ（年齢構成）】

- 「転入のきっかけ」の最も割合が高い「結婚・離婚・縁組」について、年代別にみると「30代」が45.8%、「20代」が30.5%となっています。



※10代からの回答はみられなかった。

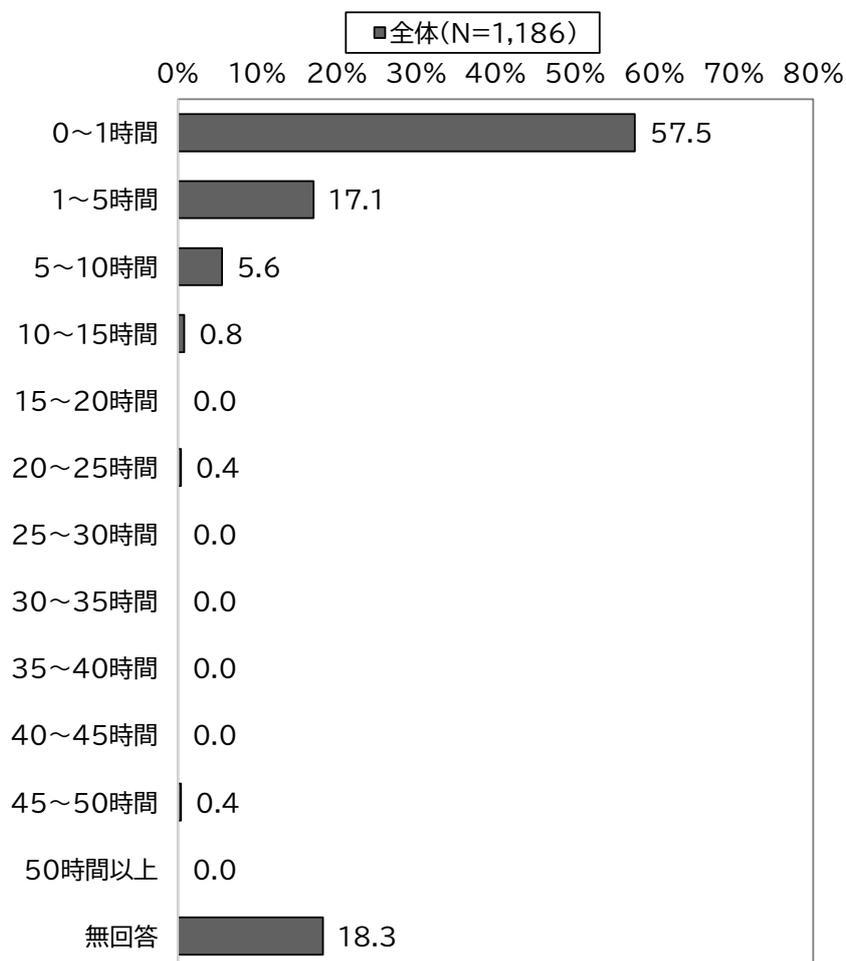
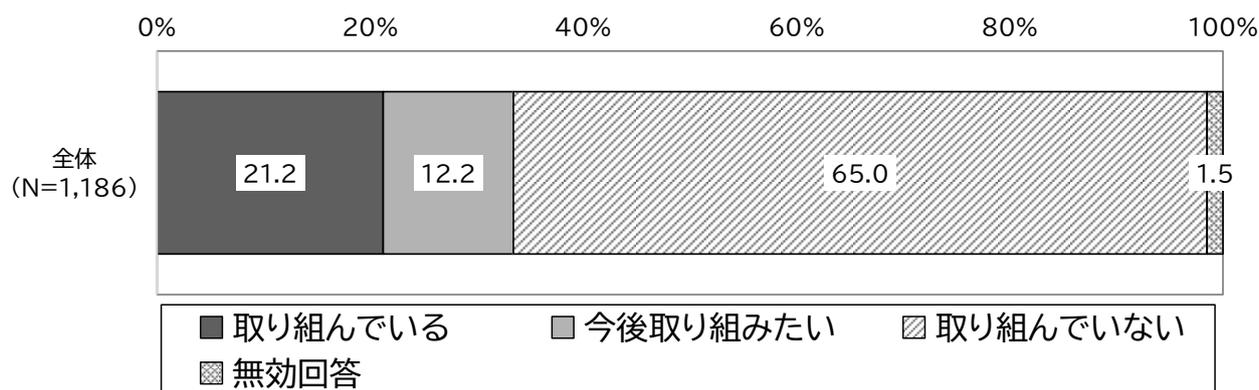
(2) あなたの普段の生活や暮らしについてお伺いします。

問2 日常生活の中で取り組んでいる活動や今後取り組みたい活動として何がありますか。(あてはまるものすべてに○をつけてください。)

1. 自治会の活動

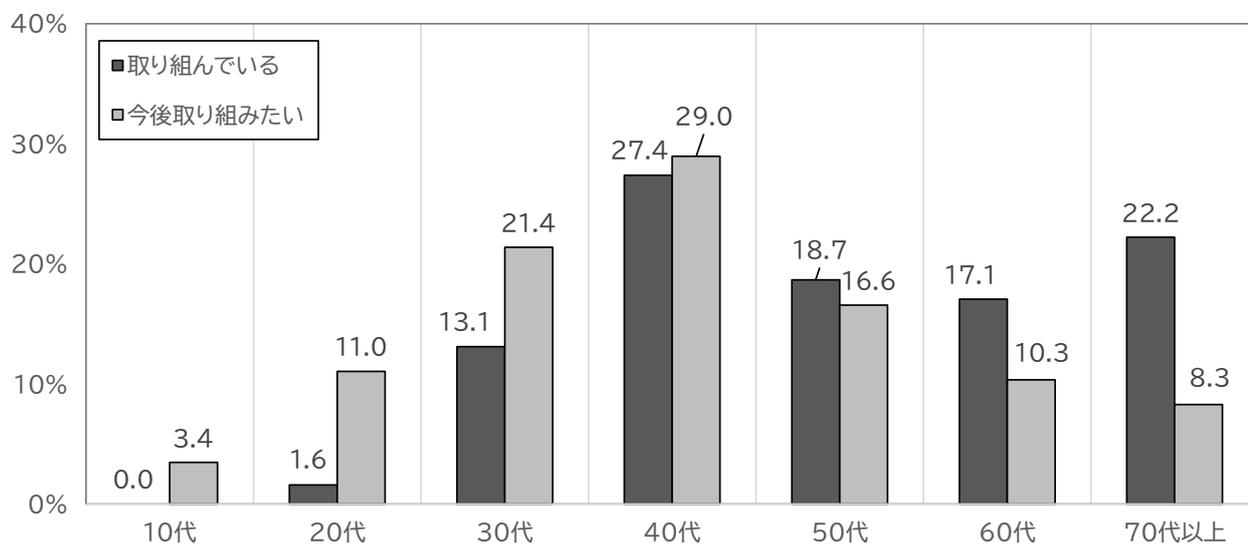
- 自治会の活動について、「取り組んでいる」が21.2%、「今後取り組みたい」が12.2%となっています。
- 活動時間は0～1時間までが最も多く57.5%となっています。

【自治会の活動】



-
- 自治会の活動について、「取り組んでいる」と回答した人の最も多い年代は「40代」の27.4%となっています。
 - 「今後取り組みたい」と回答した人の最も多い年代は「40代」の29.0%で次いで「30代」の21.4%となっています。
-

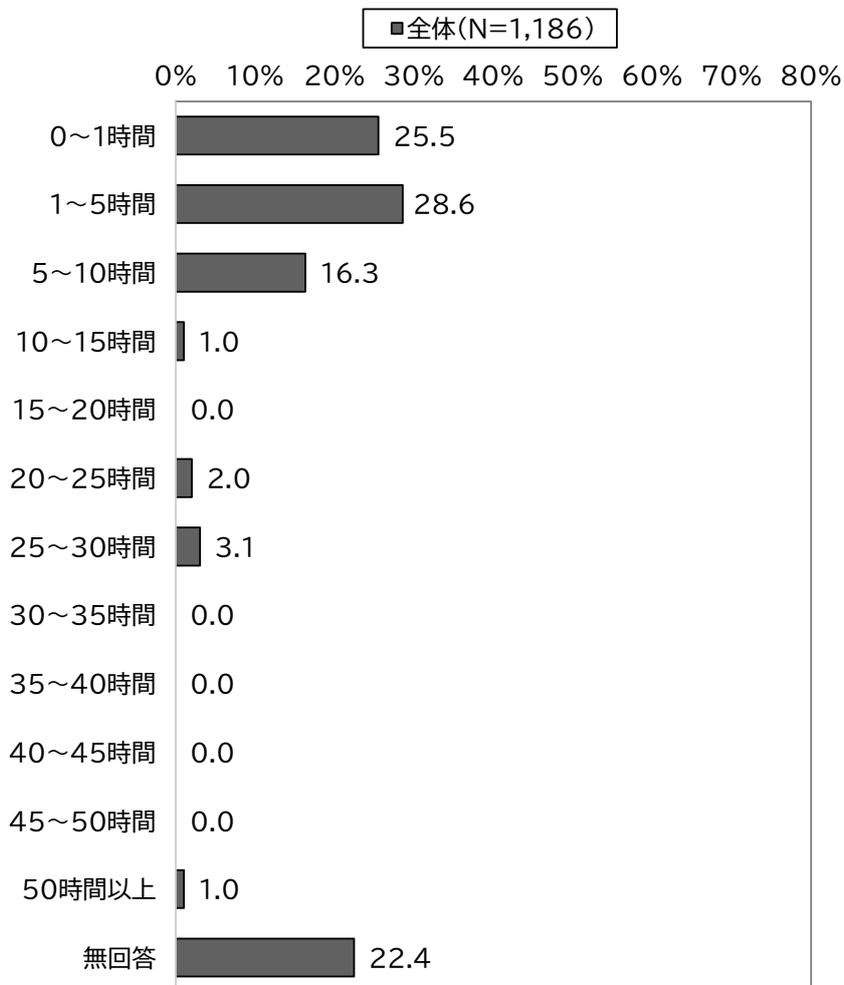
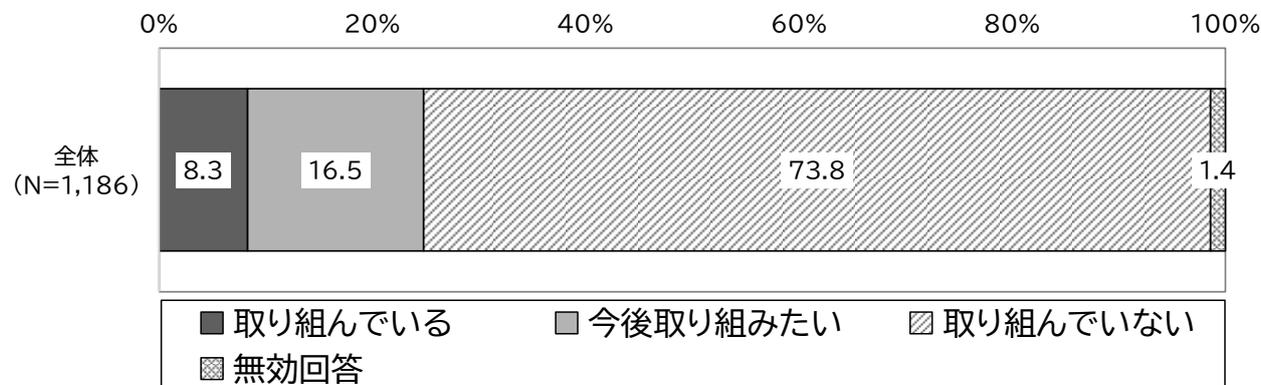
【自治会の活動（年代別）】



2. 教育や福祉など地域のボランティア活動

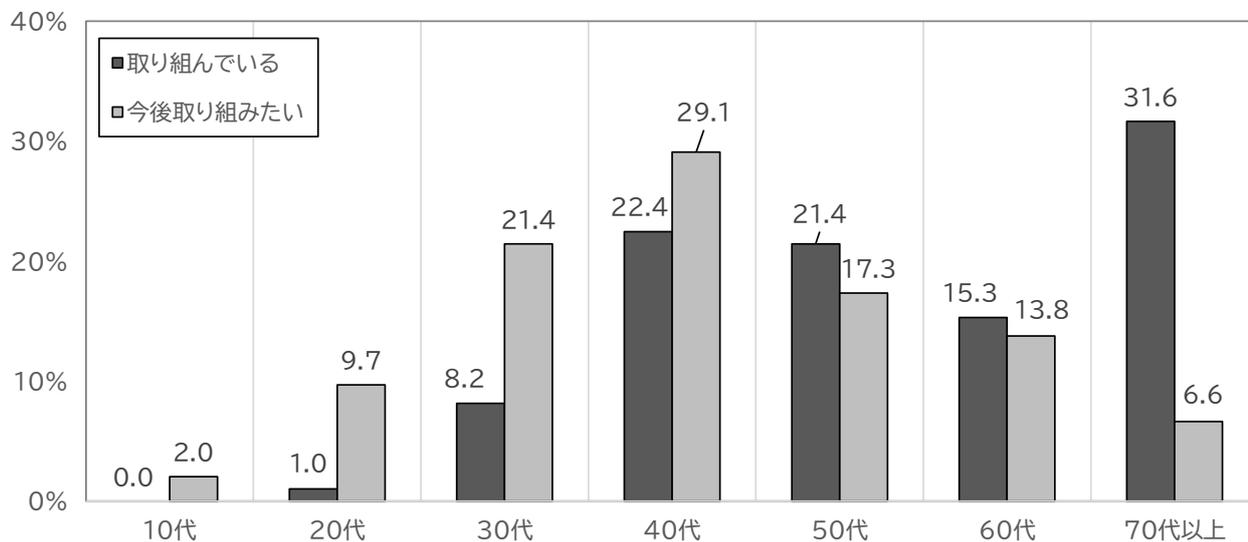
- 教育や福祉など地域のボランティア活動について、「取り組んでいる」が8.3%、「今後取り組みたい」が16.5%となっています。
- 活動時間は1～5時間までが28.6%と最も多く、0～1時間までが25.5%となっています。

【教育や福祉など地域のボランティア活動】



-
- 教育や福祉など地域のボランティア活動について、「取り組んでいる」と回答した人の最も多い年代は「70代」の31.6%となっています。
 - 「今後取り組みたい」と回答した人の最も多い年代は「40代」の29.1%で次いで「30代」の21.4%となっています。
-

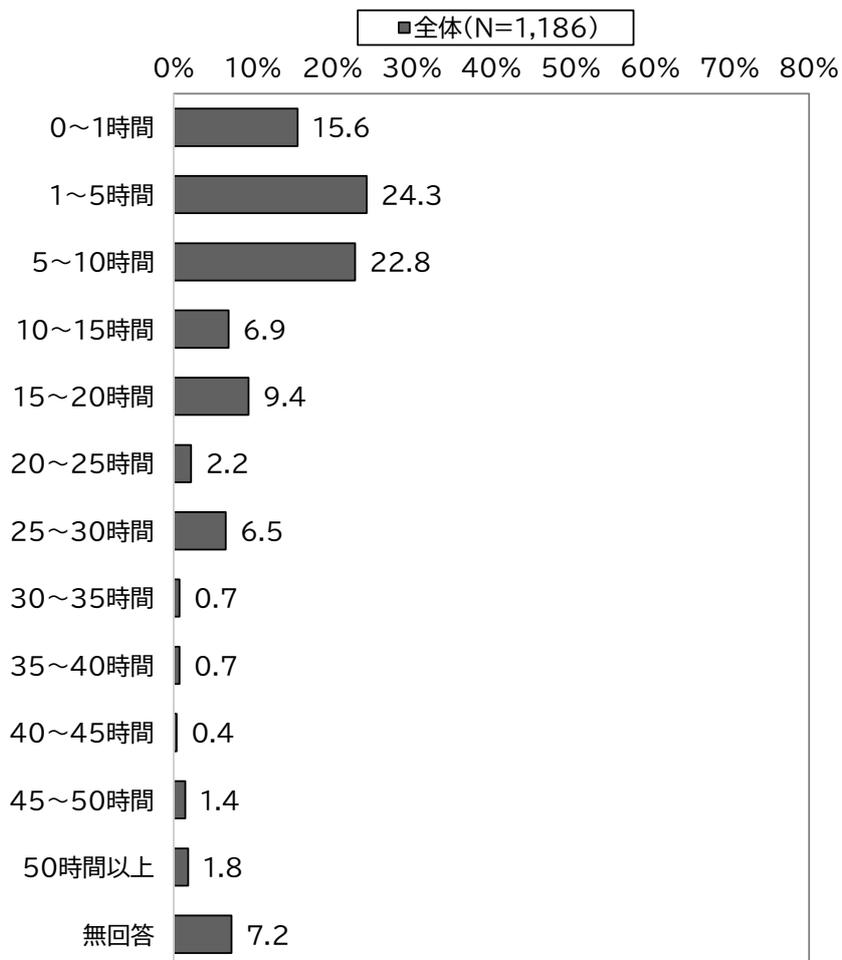
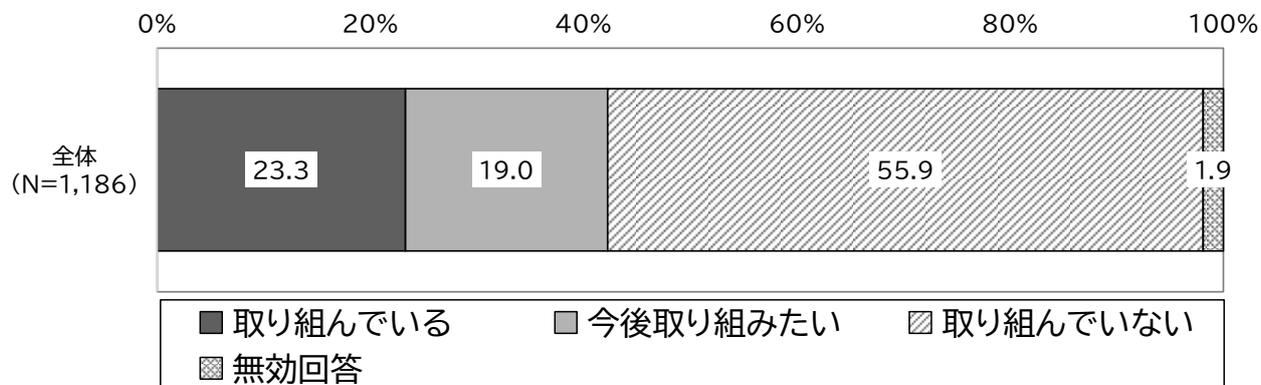
【教育や福祉など地域のボランティア活動（年代別）】



3. 運動やスポーツなどの活動

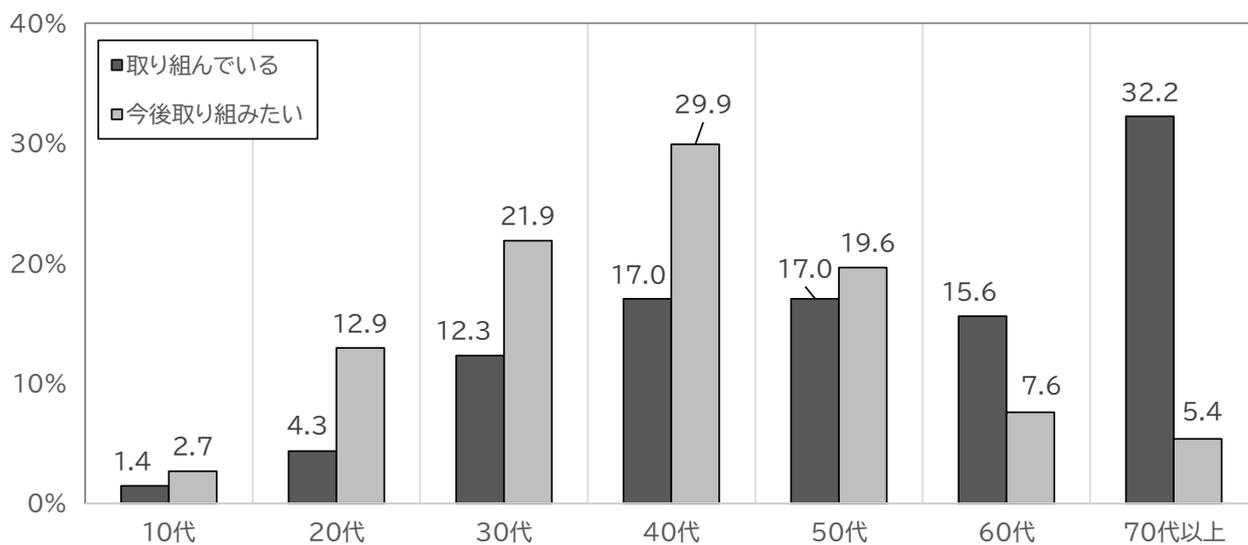
- 運動やスポーツなどの活動について、「取り組んでいる」が23.3%、「今後取り組みたい」が19.0%となっています。
- 活動時間は1～5時間までが24.3%と最も多く、5～10時間までが22.8%となっています。

【運動やスポーツなどの活動】



- 運動やスポーツなどの活動について、「取り組んでいる」と回答した人の最も多い年代は「70代」の32.2%となっています。
- 「今後取り組みたい」と回答した人の最も多い年代は「40代」の29.9%で次いで「30代」の21.9%となっています。

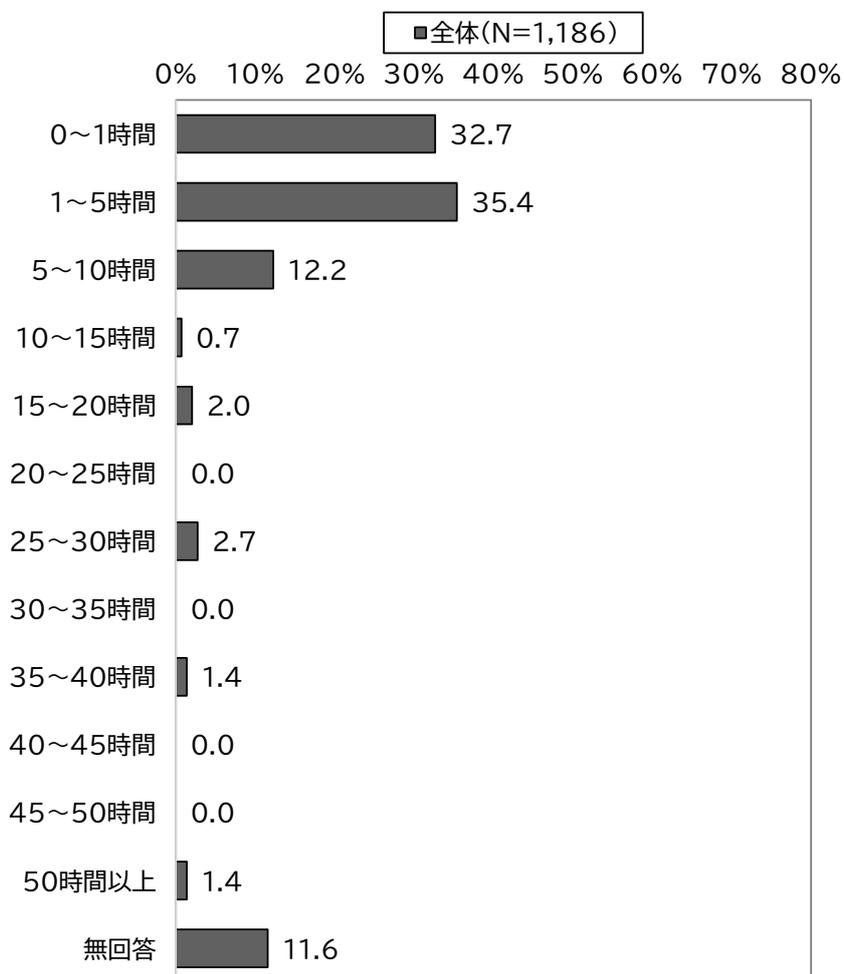
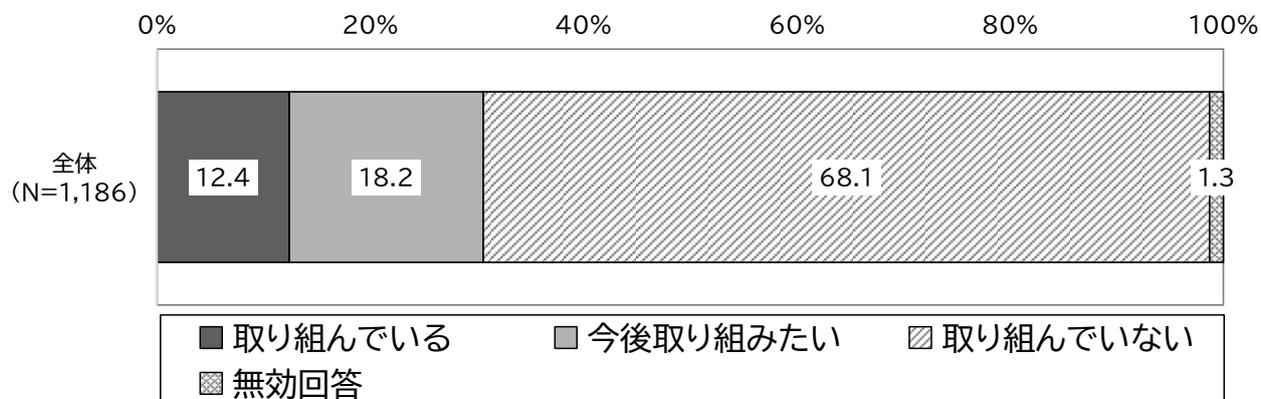
【運動やスポーツなどの活動（年代別）】



4. 文化・芸術の鑑賞

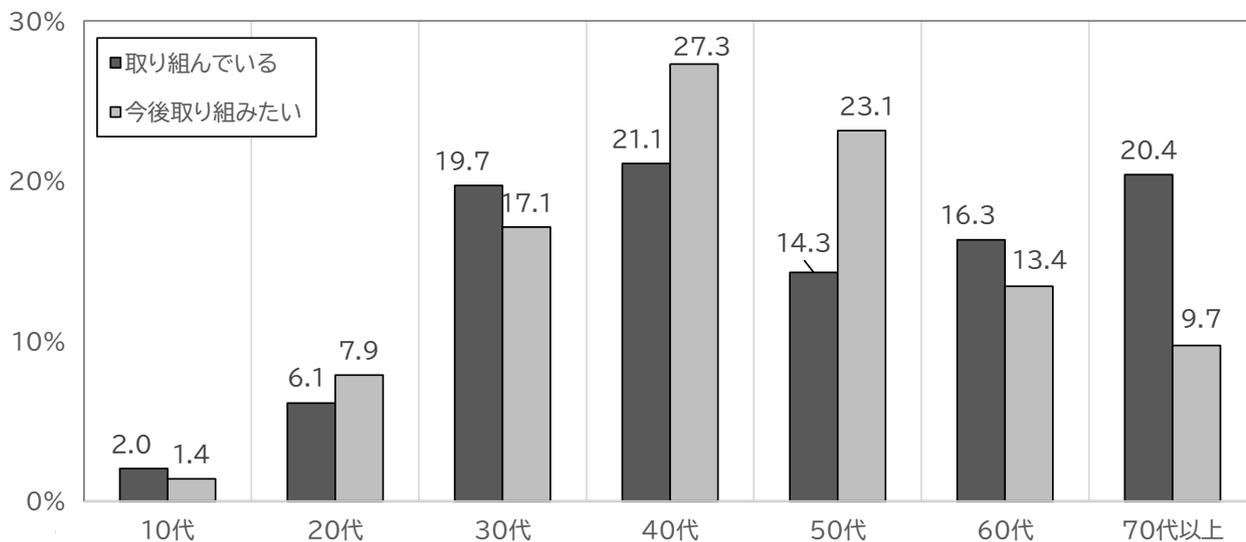
- 文化・芸術の鑑賞について、「取り組んでいる」が12.4%、「今後取り組みたい」が18.2%となっています。
- 活動時間は1～5時間までが35.4%と最も多く、0～1時間までが32.7%となっています。

【文化・芸術の観賞】



-
- 文化・芸術の鑑賞について、「取り組んでいる」と回答した人の最も多い年代は「40代」の21.1%となっています。
 - 「今後取り組みたい」と回答した人の最も多い年代は「40代」の27.3%で次いで「50代」の23.1%となっています。
-

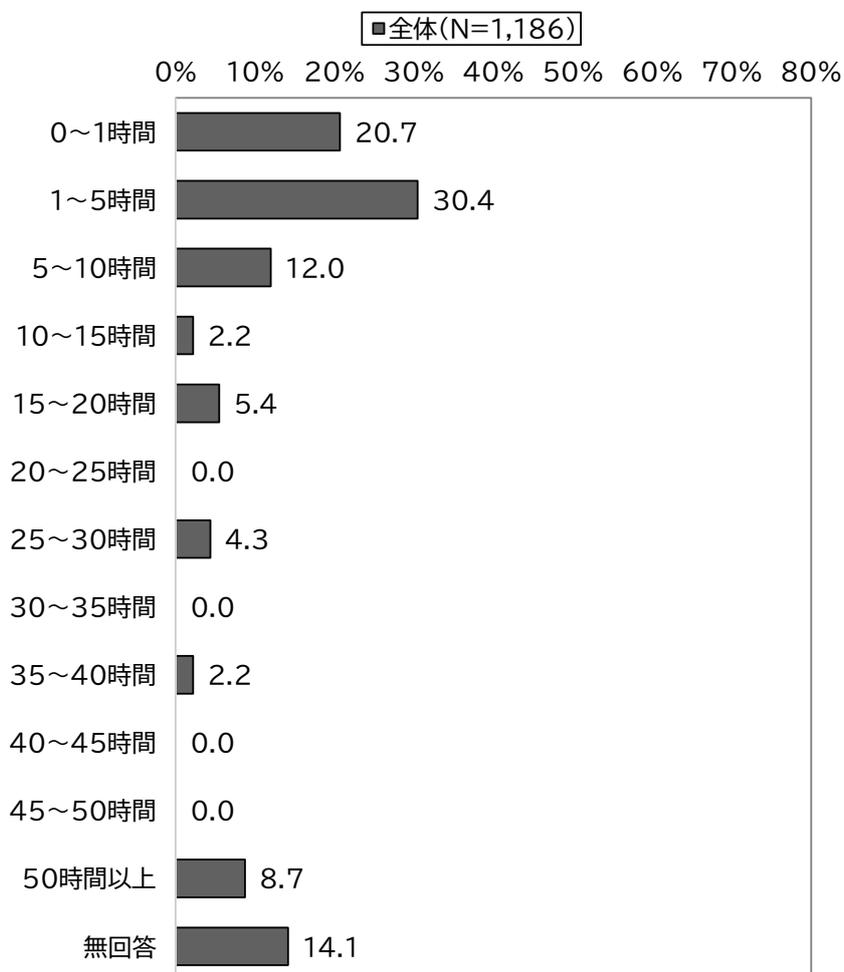
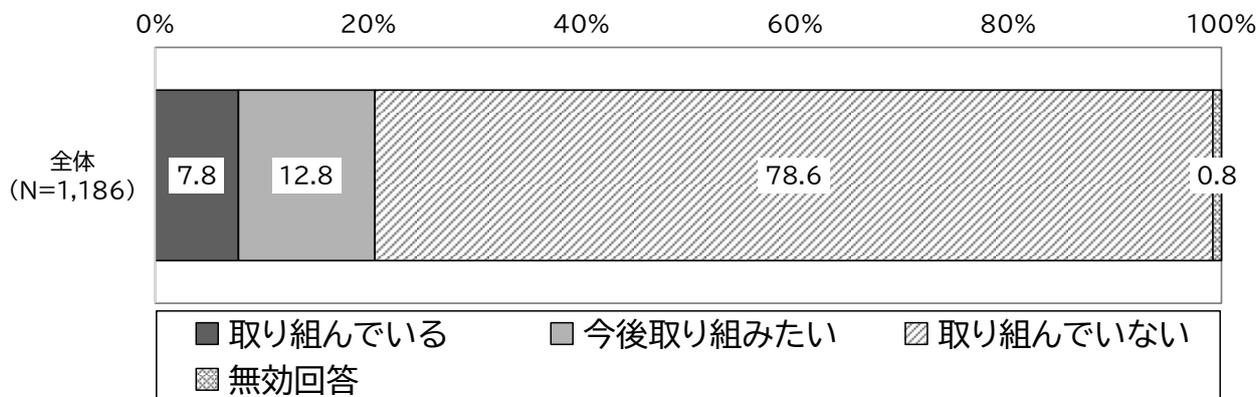
【文化・芸術の観賞（年代別）】



5. 文化・芸術の創作活動

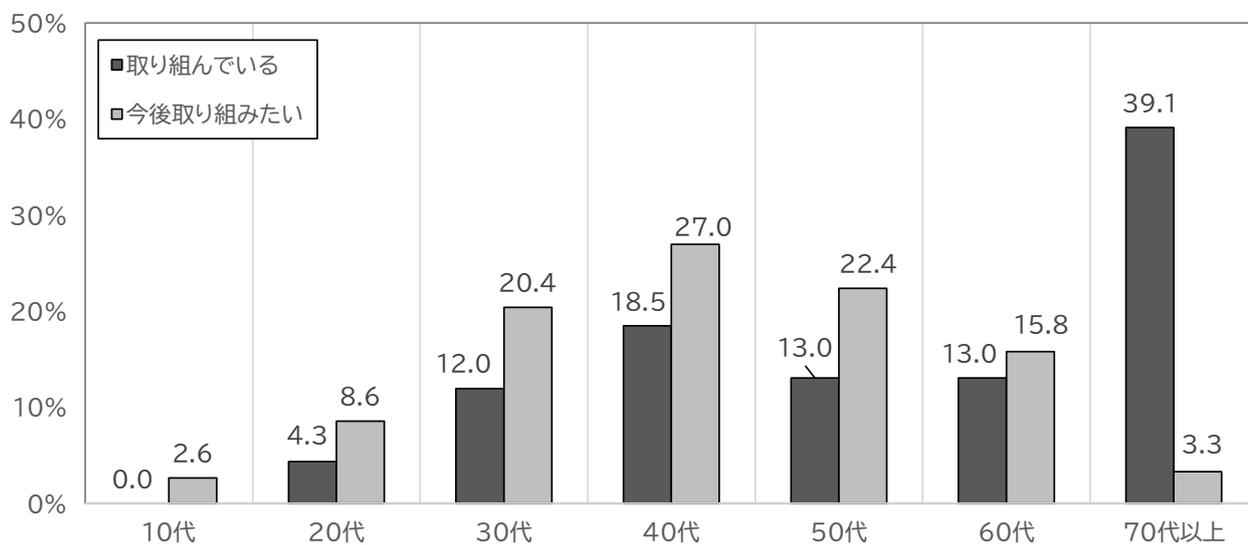
- 文化・芸術の創作活動について、「取り組んでいる」が7.8%、「今後取り組みたい」が12.8%となっています。
- 活動時間は1～5時間までが30.4%と最も多く、0～1時間までが20.7%となっています。

【文化・芸術の創作活動】



- 文化・芸術の創作活動について、「取り組んでいる」と回答した人の最も多い年代は「70代」の39.1%となっています。
- 「今後取り組みたい」と回答した人の最も多い年代は「40代」の27.0%で次いで「50代」の22.4%となっています。

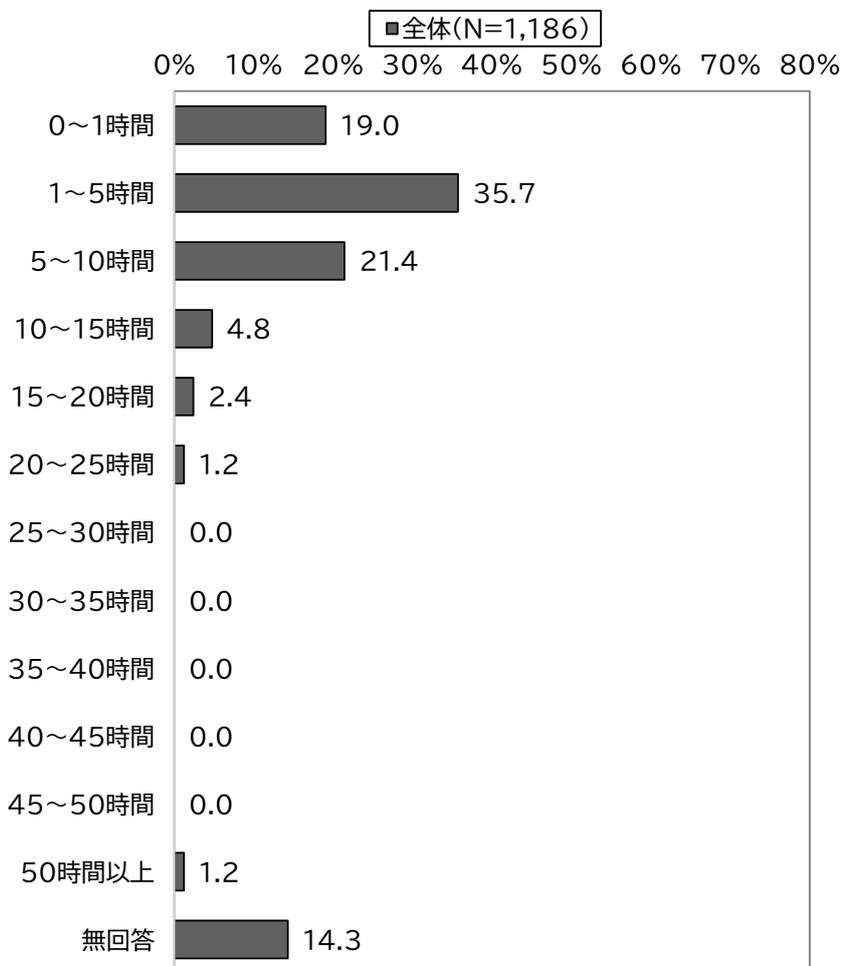
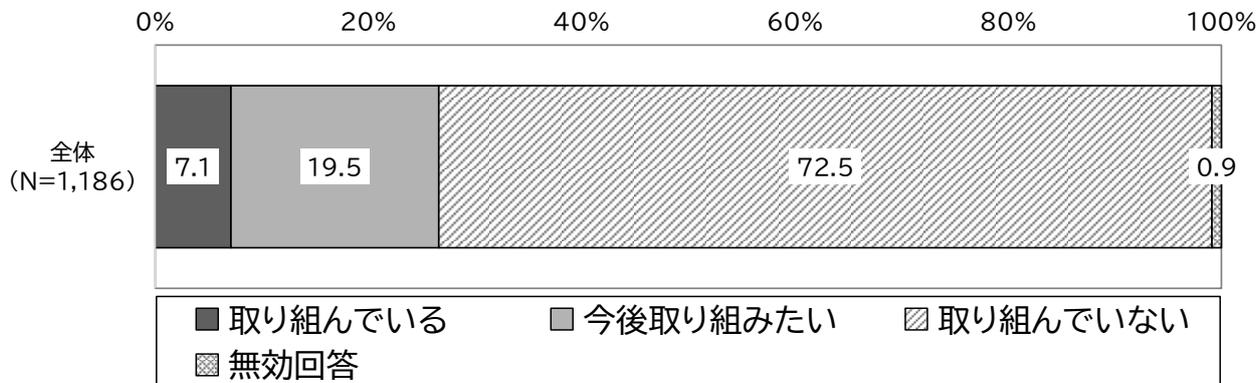
【文化・芸術の創作活動（年代別）】



6. 生涯学習やカルチャースクールなどの活動

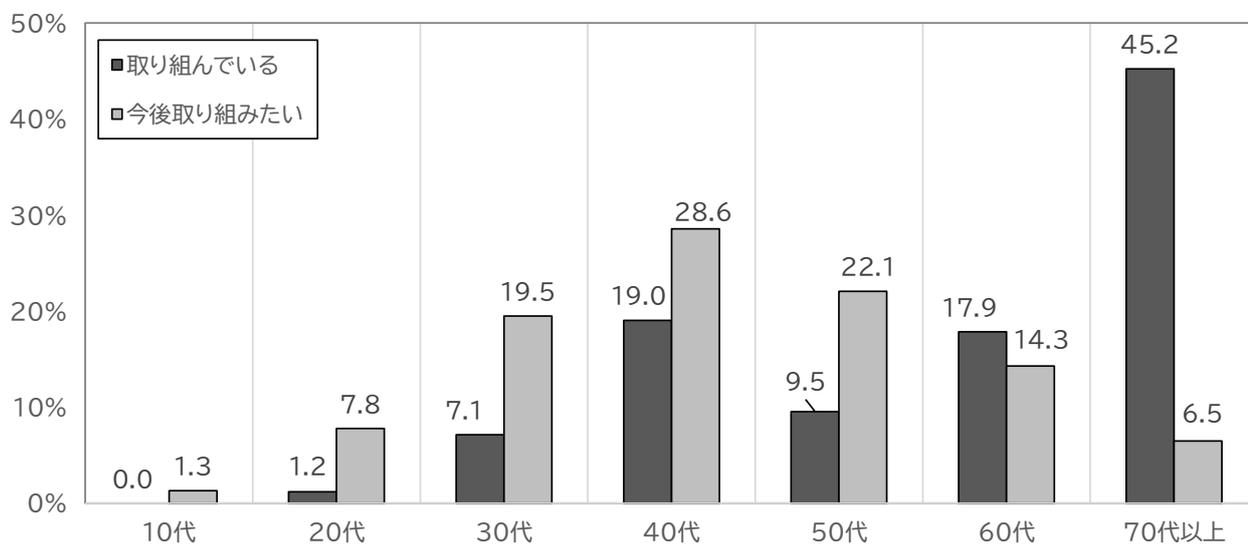
- 生涯学習やカルチャースクールなどの活動について、「取り組んでいる」が7.1%、「今後取り組みたい」が19.5%となっています。
- 活動時間は1～5時間までが35.7%と最も多く、5～10時間までが21.4%となっています。

【生涯学習やカルチャースクールなどの活動】



- 生涯学習やカルチャースクールについて、「取り組んでいる」と回答した人の最も多い年代は「70代」の45.2%となっています。
- 「今後取り組みたい」と回答した人の最も多い年代は「40代」の28.6%で次いで「50代」の22.1%となっています。

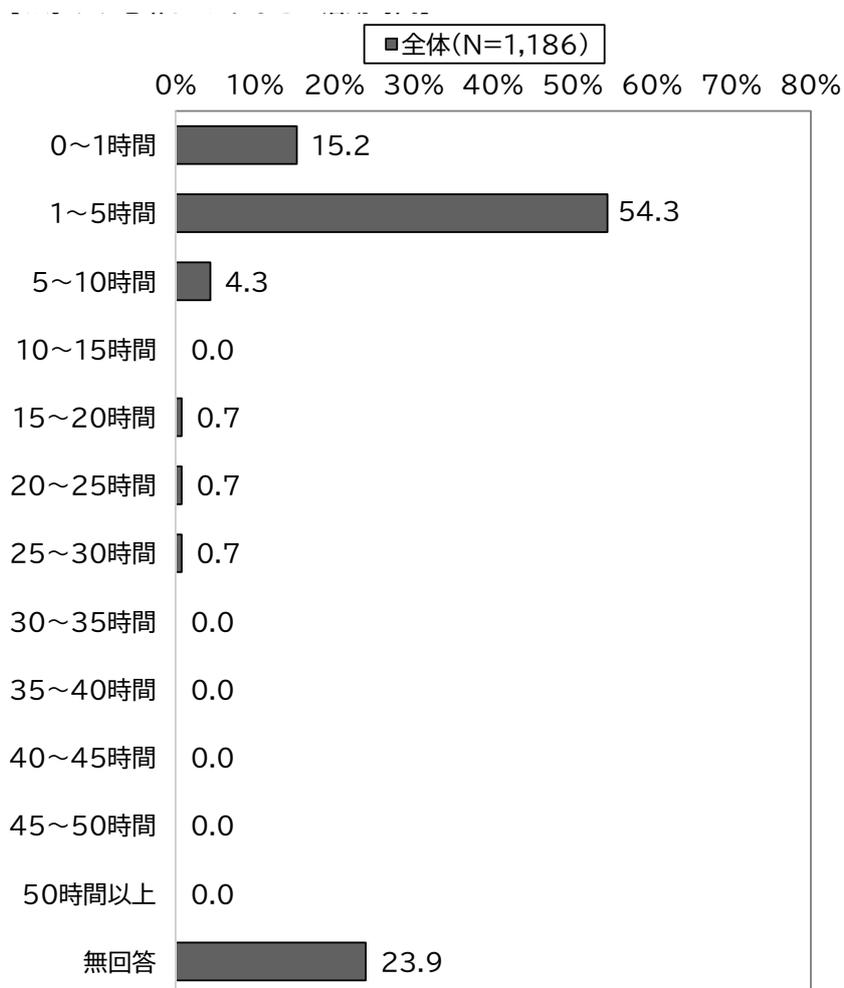
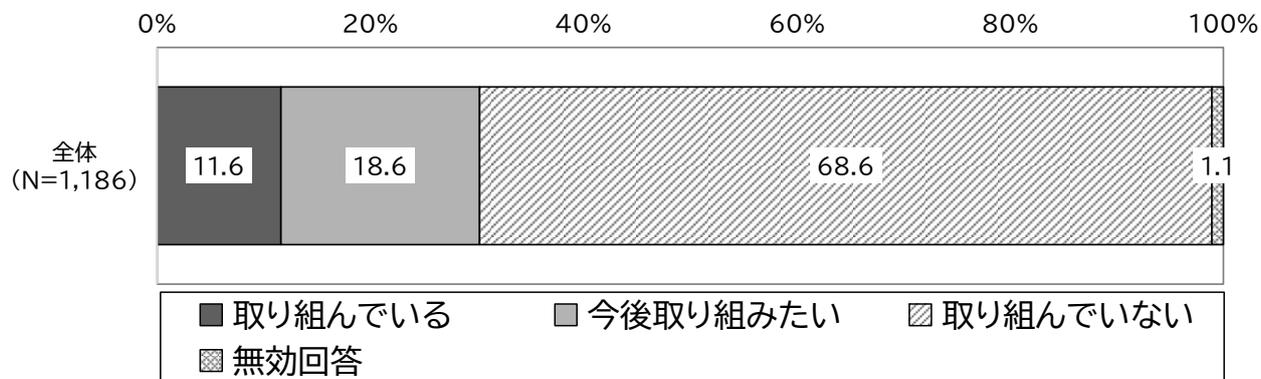
【生涯学習やカルチャースクールなどの活動（年代別）】



7. お祭りや地域イベントなどの活動

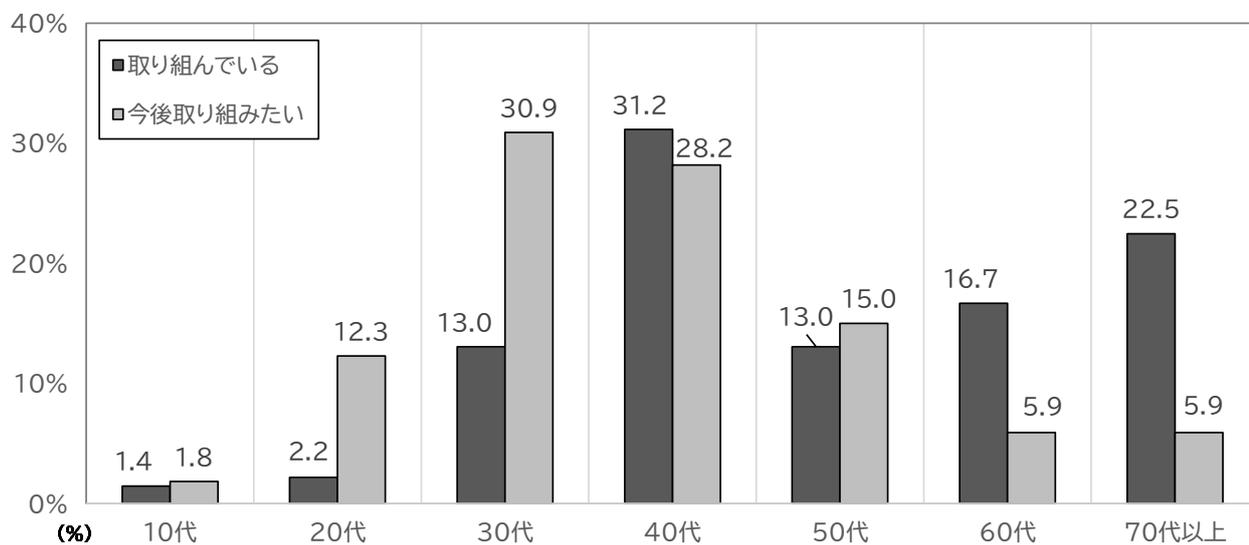
- お祭りや地域イベントなどの活動について、「取り組んでいる」が11.6%、「今後取り組みたい」が18.6%となっています。
- 活動時間は1～5時間までが54.3%と最も多くなっています。

【お祭りや地域イベントなどの活動】



- お祭りや地域イベントなどの活動について、「取り組んでいる」と回答した人のうち、最も多い年代は「40代」の31.2%となっています。
- 「今後取り組みたい」と回答した人のうち、最も多い年代は「30代」の30.9%で次いで「40代」の28.2%となっています。

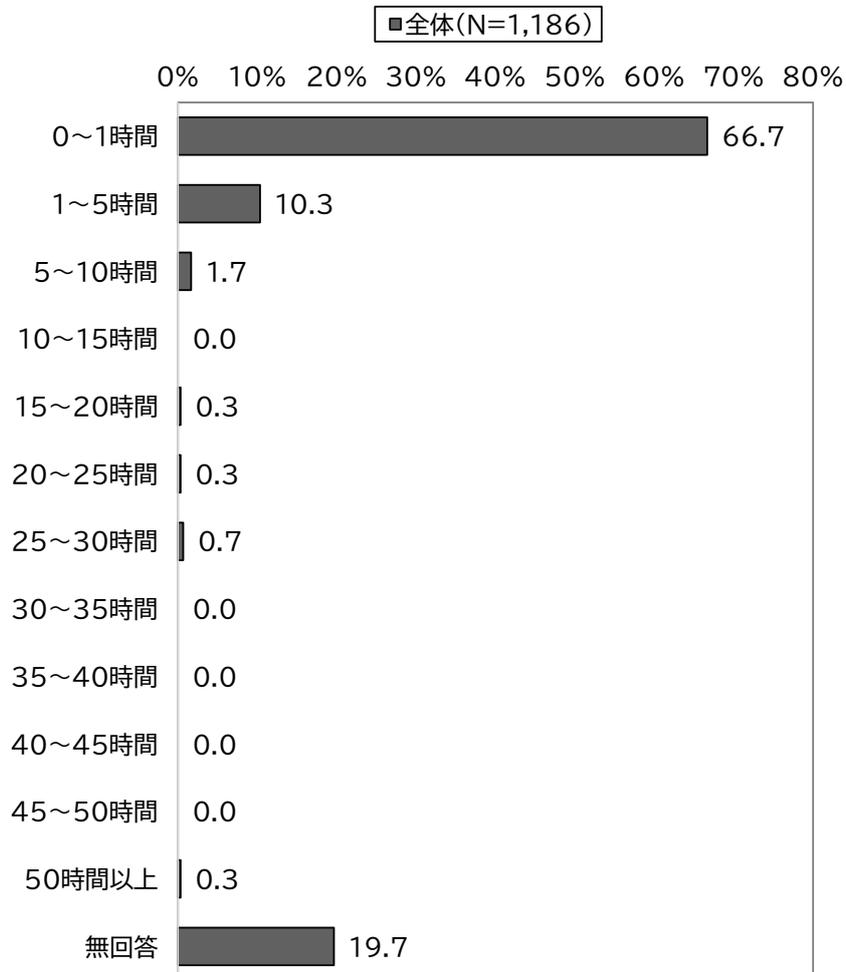
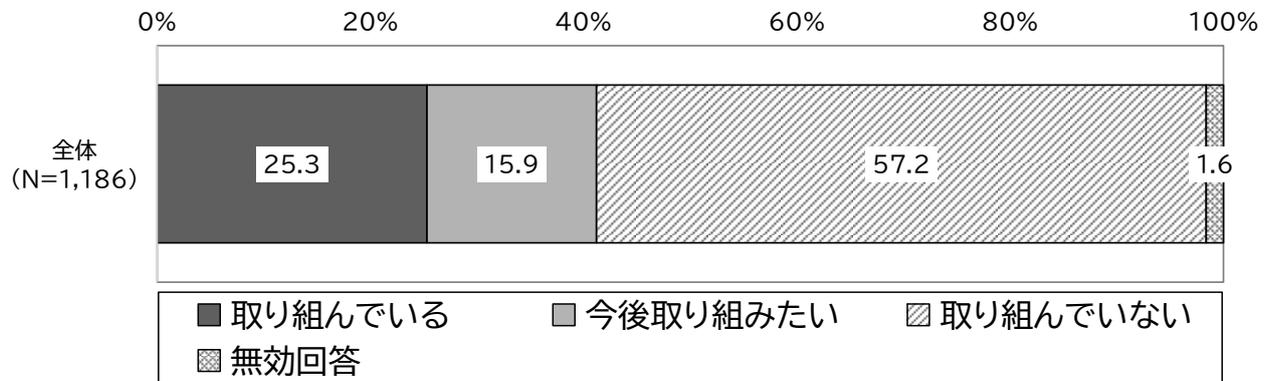
【お祭りや地域イベントなどの活動（年代別）】



8. 地域の清掃や美化の活動

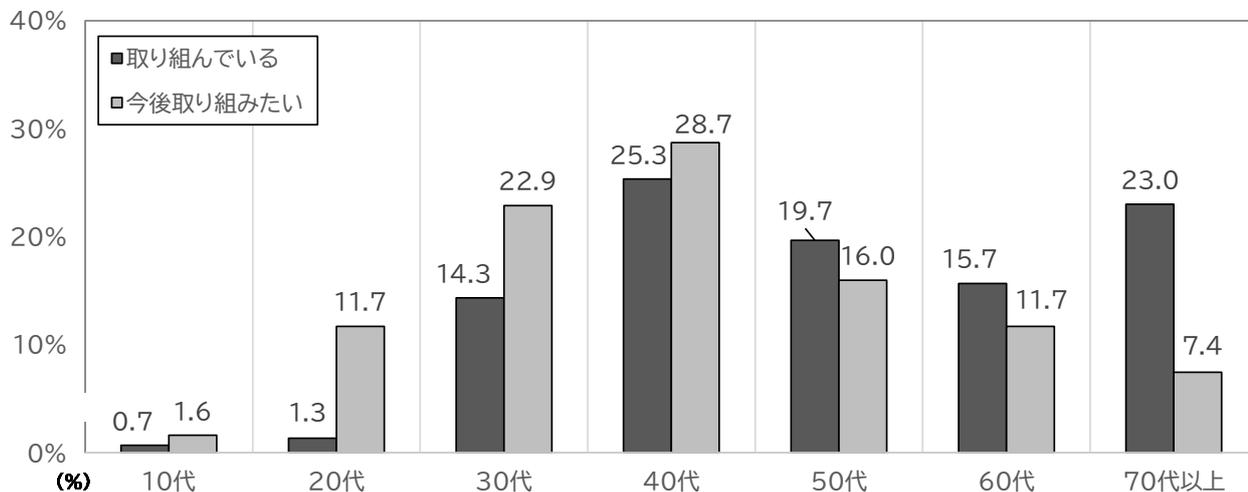
- 地域の清掃や美化の活動について、「取り組んでいる」が25.3%、「今後取り組みたい」が15.9%となっています。
- 活動時間は0～1時間までが66.7%と最も多くなっています。

【地域の清掃や美化の活動】



- 地域の清掃や美化の活動について、「取り組んでいる」と回答した人の最も多い年代は「40代」の25.3%となっています。
- 「今後取り組みたい」と回答した人の最も多い年代は「40代」の28.7%で次いで「30代以上」の22.9%となっています。

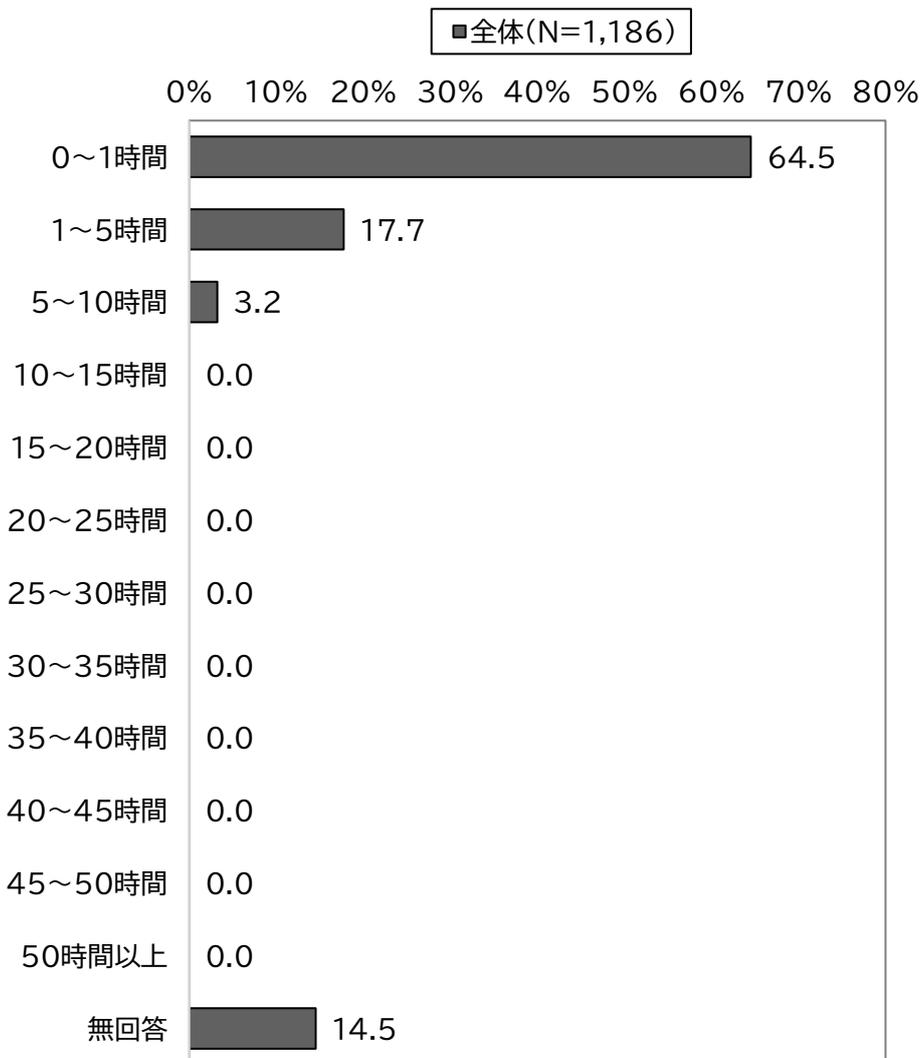
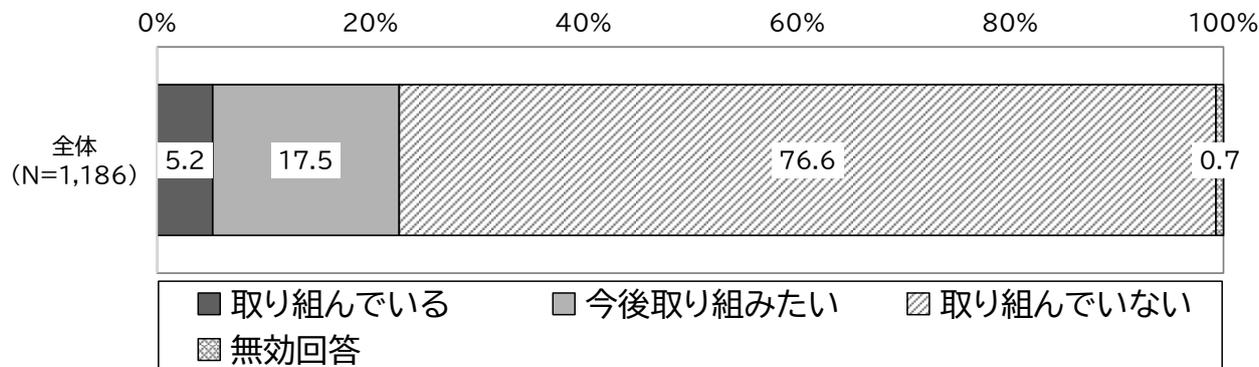
【地域の清掃や美化の活動（年代別）】



9. その他の住民参加のまちづくり活動

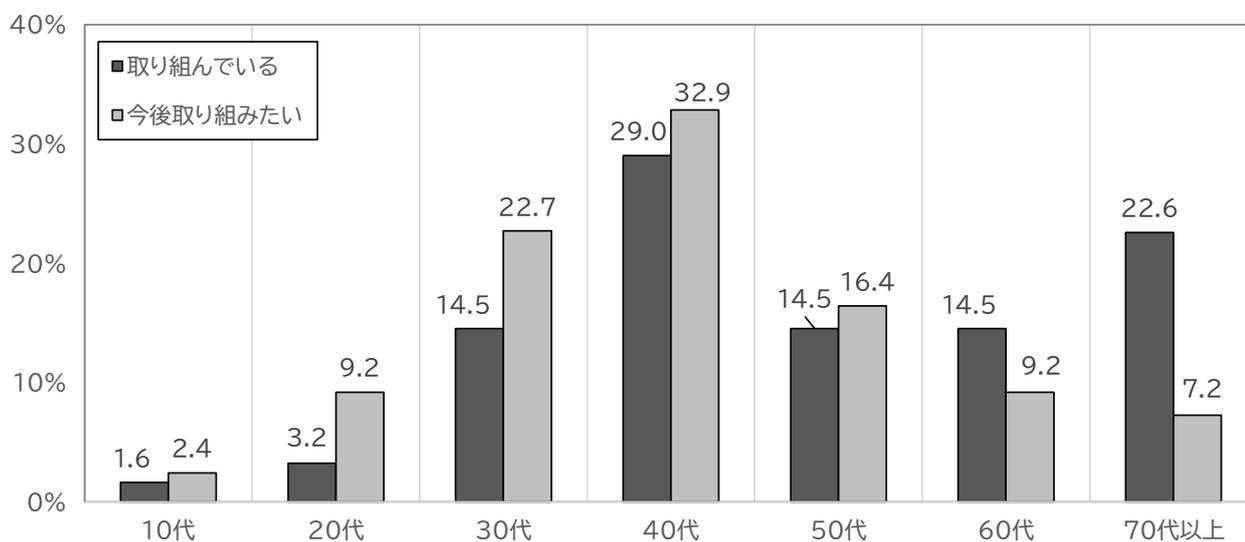
- その他の住民参加のまちづくり活動について、「取り組んでいる」が5.2%、「今後取り組みたい」が17.5%となっています。
- 活動時間は1～5時間までが64.5%と最も多くなっています。

【その他の住民参加のまちづくり活動】



-
- その他の住民参加のまちづくり活動について、「取り組んでいる」と回答した人の最も多い年代は「40代」の29.0%となっています。
 - 「今後取り組みたい」と回答した人の最も多い年代は「40代」の32.9%で次いで「30代」の22.7%となっています。
-

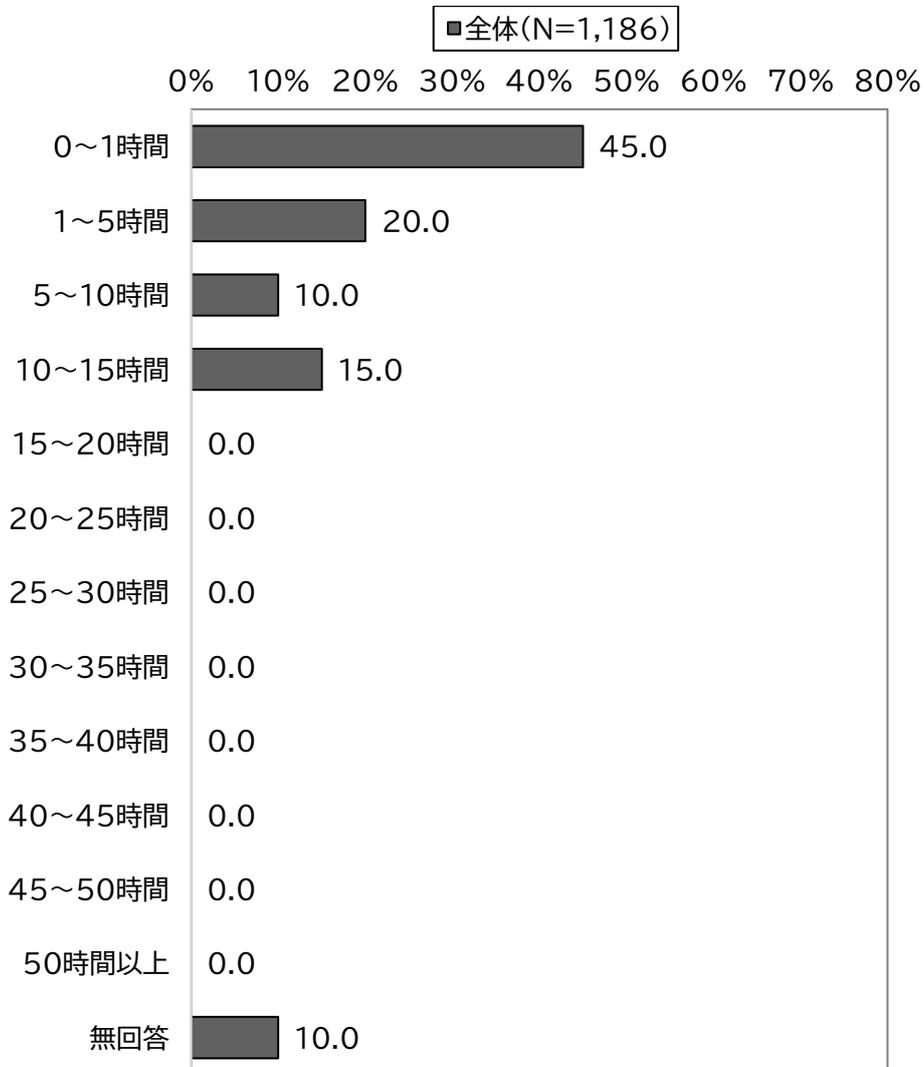
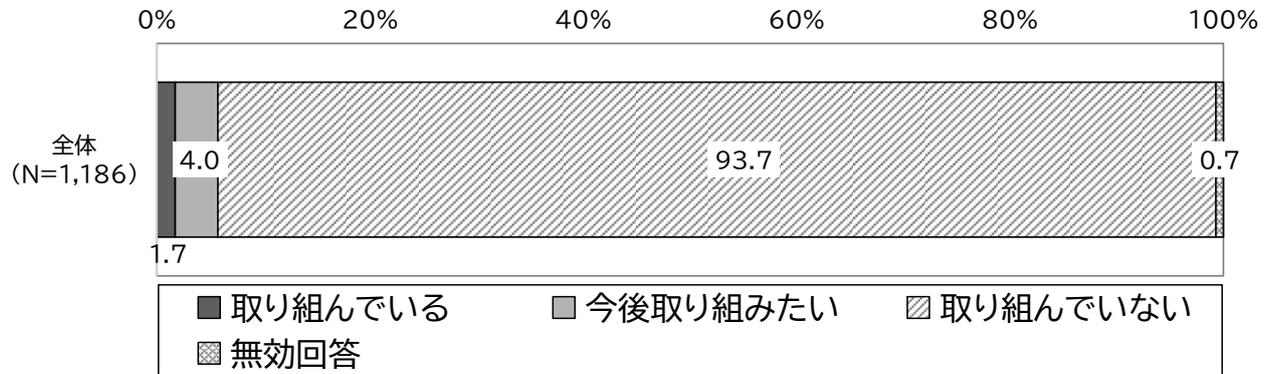
【その他の住民参加のまちづくり活動（年代別）】



10. その他

- その他について、「取り組んでいる」が1.7%、「今後取り組みたい」が4.0%となっています。
- 活動時間は0～1時間までが45.0%と最も多く、1～5時間までが20.0%、10～15時間までが15.0%となっています。

【その他】



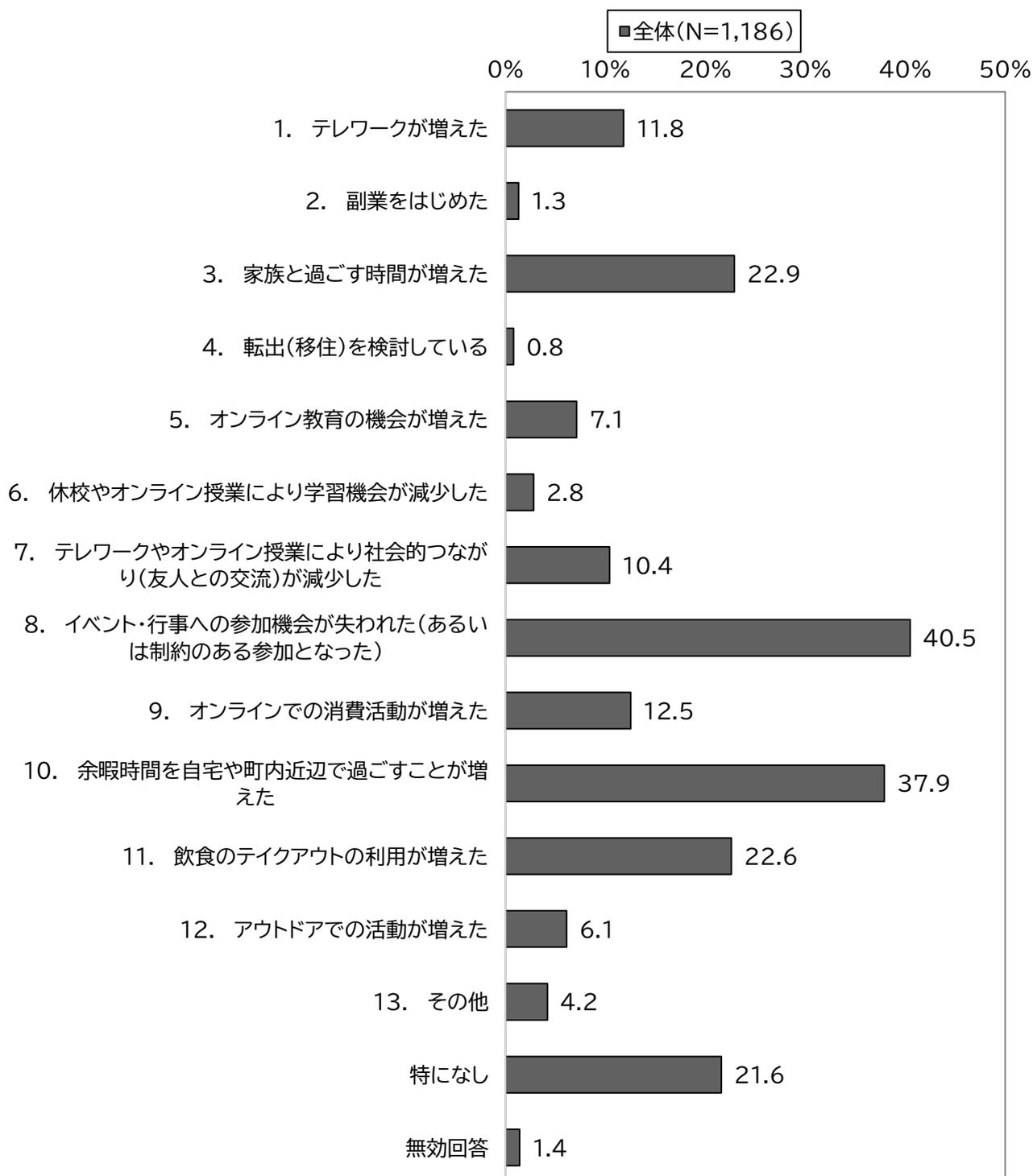
【その他の取り組み（一部抜粋）】

PTA
栄養士会、在宅医療研修
リハビリテーション
安全安心見守り会
趣味の会
母校の役員として活動
あじさい里親制度開成町公園、緑地がボランティア制度
通学見守り
子ども会
農業
趣味の陶芸、茶道等の地域活動を行う
地域の見守り
地域猫(野良猫)の保護や里親探しなど。
音楽活動
青少年育成会
共有地の管理
町内のコミュニケーションがとれるような取り組み

問3 新型コロナウイルスの拡がりにより、暮らしや地域活動に変化はありましたか。（あてはまるものすべてに○をつけてください。【複数回答】

- 「イベント・行事への参加機会が失われた(あるいは制約のある参加となった)」が40.5%と最も多く、「余暇時間を自宅や町内近辺で過ごすことが増えた」が37.9%、「家族と過ごす時間が増えた」が22.9%となっています。

【新型コロナウイルスによる地域活動の変化】

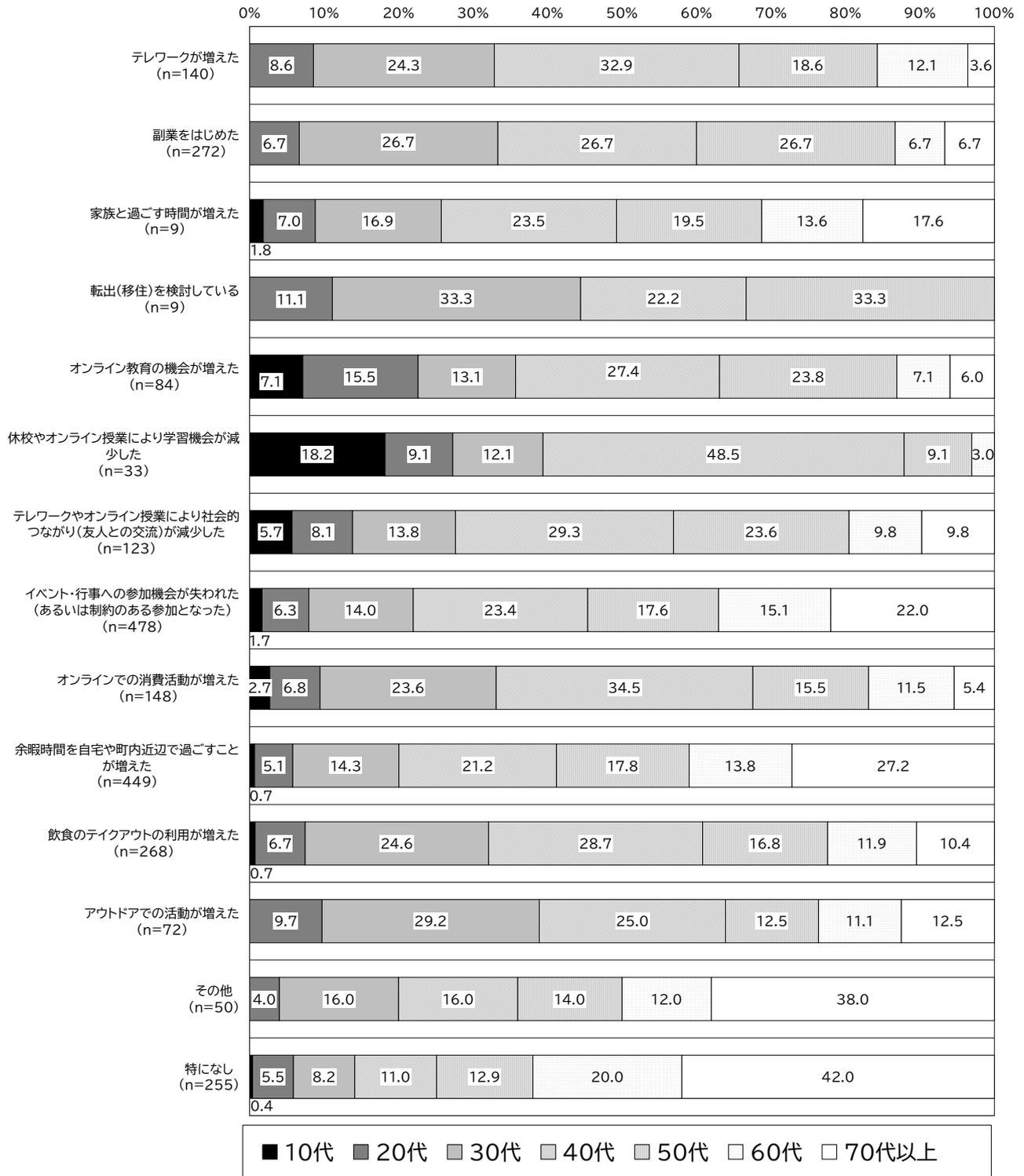


- 全ての年代で、「イベント・行事への参加機会が失われた(あるいは制約のある参加となった)」の割合が多くなっています。
- 20代～70代以上においては「家族と過ごす時間が増えた」、「余暇時間を自宅や町内近辺で過ごすことが増えた」との回答が多く、10代は「オンライン教育の機会が増えた」との回答が5割を占めています。

【新型コロナウイルスによる地域活動の変化（年代別）】※各年代上位4つを網掛け

	10代 (n=12)	20代 (n=81)	30代 (n=157)	40代 (n=221)	50代 (n=203)	60代 (n=179)	70代以上 (n=329)
テレワークが増えた	0.0%	14.8%	21.7%	20.8%	12.8%	9.5%	1.5%
副業をはじめた	0.0%	1.2%	2.5%	1.8%	2.0%	0.6%	0.3%
家族と過ごす時間が増えた	41.7%	23.5%	29.3%	29.0%	26.1%	20.7%	14.6%
転出(移住)を検討している	0.0%	1.2%	1.9%	0.9%	1.5%	0.0%	0.0%
オンライン教育の機会が増えた	50.0%	16.0%	7.0%	10.4%	9.9%	3.4%	1.5%
休校やオンライン授業により学習機会が減少した	50.0%	3.7%	2.5%	7.2%	1.5%	0.6%	0.0%
テレワークやオンライン授業により社会的つながり(友人との交流)が減少した	58.3%	12.3%	10.8%	16.3%	14.3%	6.7%	3.6%
イベント・行事への参加機会が失われた(あるいは制約のある参加となった)	66.7%	37.0%	42.7%	50.7%	41.4%	40.2%	31.9%
オンラインでの消費活動が増えた	33.3%	12.3%	22.3%	23.1%	11.3%	9.5%	2.4%
余暇時間を自宅や町内近辺で過ごすことが増えた	25.0%	28.4%	40.8%	43.0%	39.4%	34.6%	37.1%
飲食のテイクアウトの利用が増えた	16.7%	22.2%	42.0%	34.8%	22.2%	17.9%	8.5%
アウトドアでの活動が増えた	0.0%	8.6%	13.4%	8.1%	4.4%	4.5%	2.7%
その他	0.0%	2.5%	5.1%	3.6%	3.4%	3.4%	5.8%

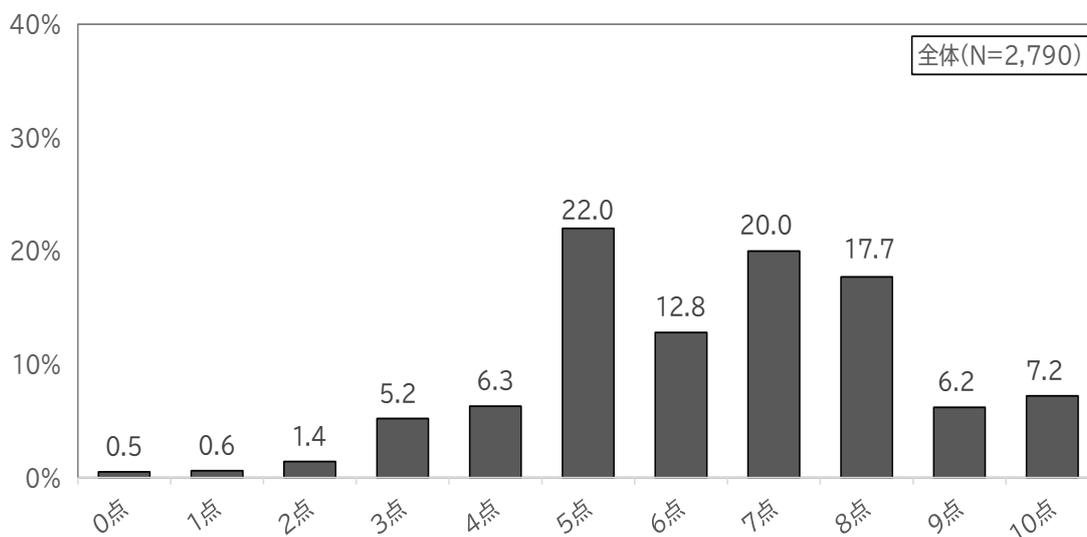
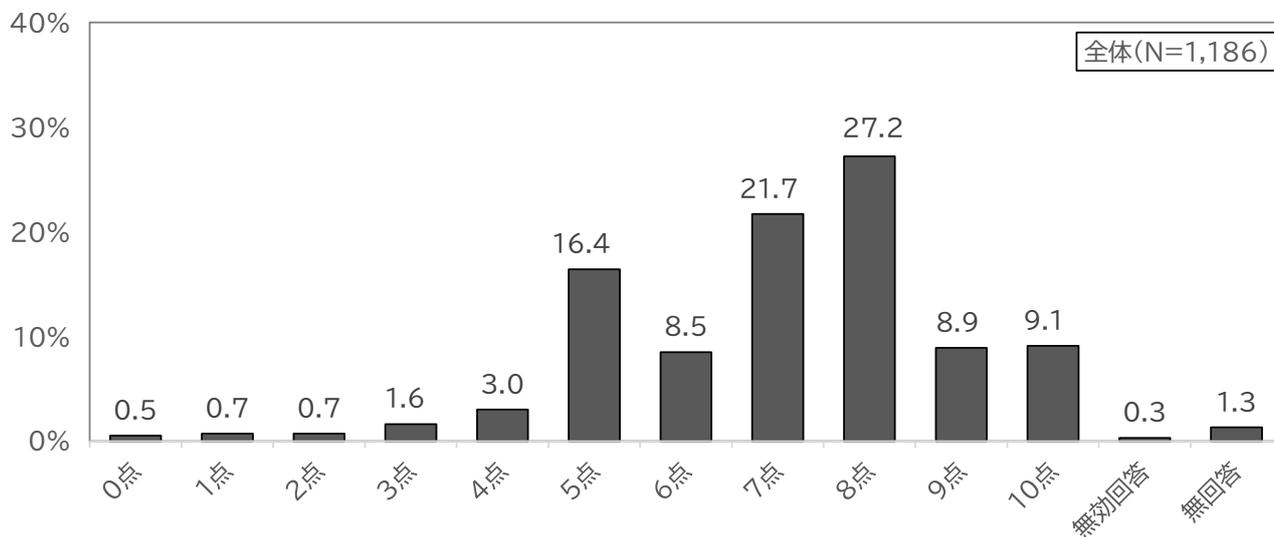
【【新型コロナウイルスによる地域活動の変化（回答別年代構成）】】



問4 あなたの幸福度についてお尋ねします。開成町での暮らしの中で、どの程度幸福を感じていますか。

【幸福度を「とても幸せ（10点）」から「とても不幸せ（0点）」の間で表すと、何点だと思いますか。】

- 幸福度について、「8点」が27.2%と最も多く、続いて「7点」が21.7%、「5点」が16.4%などとなっています。
- 国の調査では、「5点」が22.0%と最も多く、続いて「7点」が20.0%となっています。
- 国の調査と比較すると、本町の幸福度はやや高い傾向にあります。



【出典】内閣府「国民生活選好度調査」（平成 23 年度）

- 年代別にみると、10代、40代、50代、70代以上では「8点」、20代、30代、60代では「7点」が最も多く、全ての年代で幸福度は高い傾向にあります。

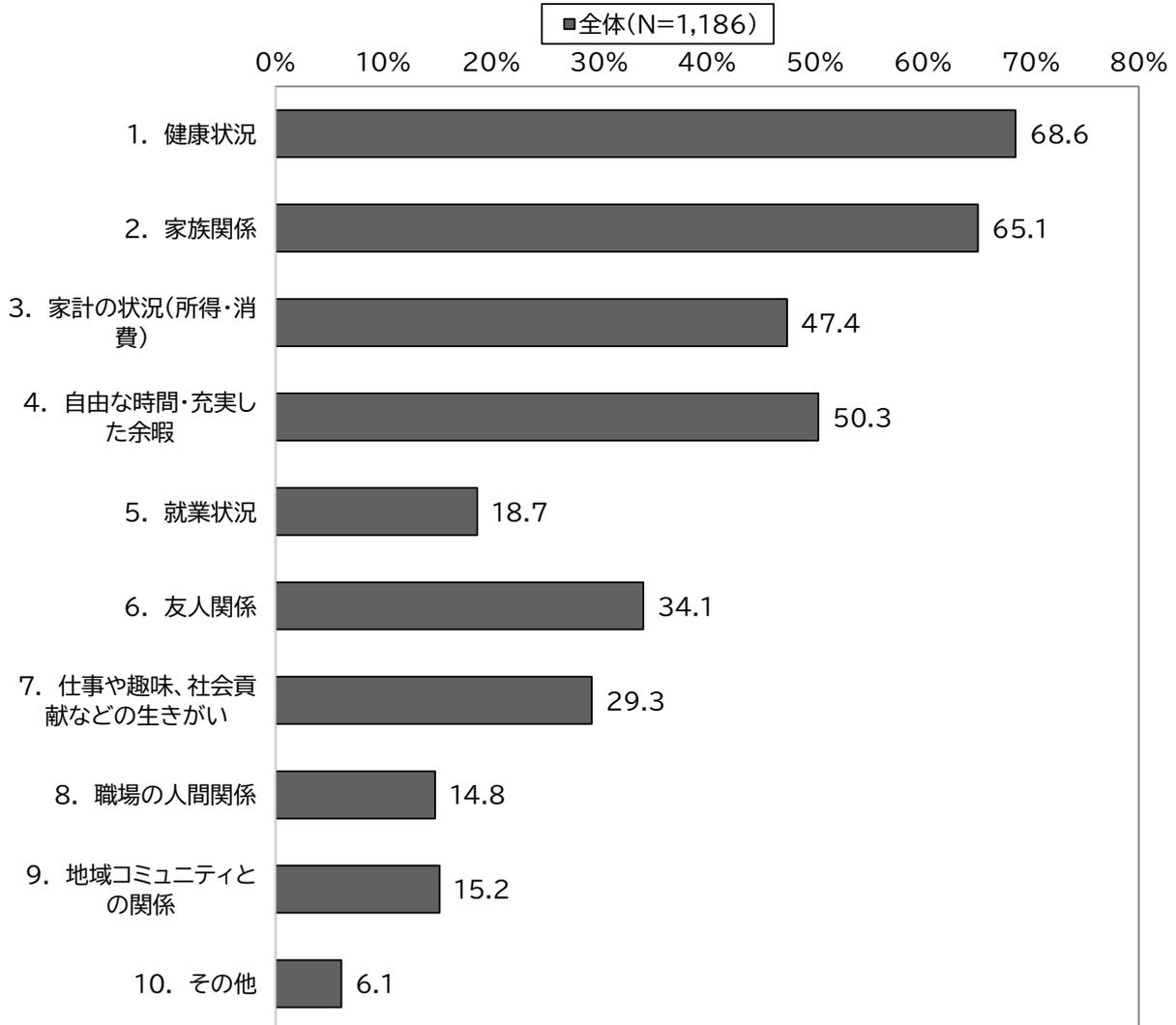
【幸福度（年代別）】



【幸福度を判断する際に重視したことはなんですか。（あてはまるものすべてに○をつけてください。）】【複数回答】

- 幸福度を判断する際に重視したことについて、「健康状況」が68.6%と最も多く、続いて「家族関係」が65.1%、「自由な時間・充実した余暇」が50.3%などとなっています。

【幸福度を判断する際に重視したこと】



- 全ての年代において、「健康状況」、「家族関係」、「自由な時間・充実した余暇」の割合が多くなっています。
- 10代では、「友人関係」が最も多く8割近くに達しています。

【幸福度を判断する際に重視したこと（年代別）】※各年代上位4つを網掛け

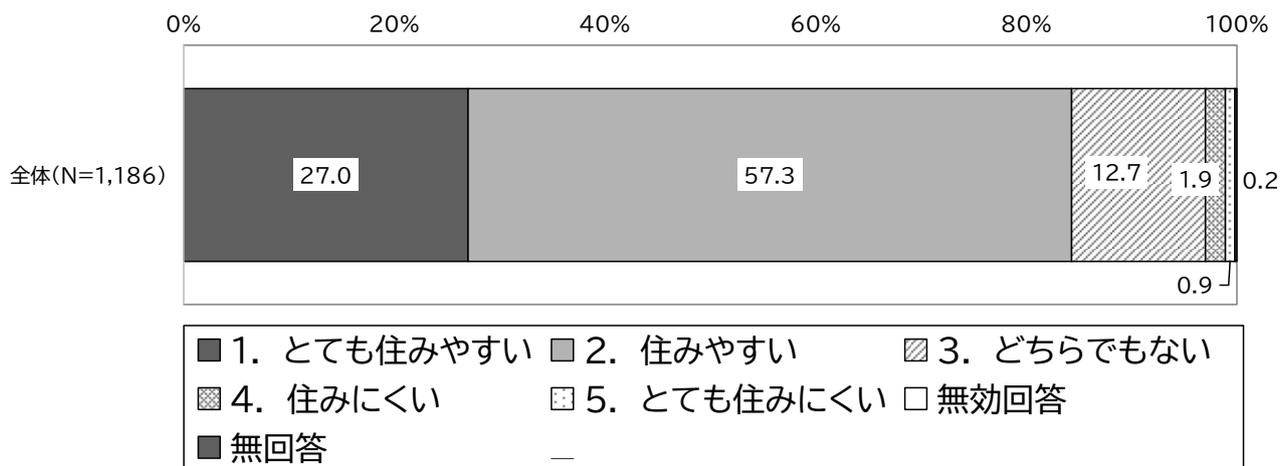
	10代 (n=12)	20代 (n=81)	30代 (n=157)	40代 (n=221)	50代 (n=203)	60代 (n=179)	70代以上 (n=329)
健康状況	50.0%	43.2%	61.8%	66.1%	70.9%	72.1%	77.5%
家族関係	50.0%	59.3%	79.0%	76.5%	66.5%	60.3%	55.0%
家計の状況(所得・消費)	16.7%	30.9%	51.0%	58.8%	50.2%	50.3%	40.1%
自由な時間・充実した余暇	58.3%	64.2%	57.3%	51.6%	48.8%	50.3%	44.1%
就業状況	8.3%	28.4%	26.8%	31.7%	22.7%	16.8%	3.0%
友人関係	75.0%	34.6%	36.3%	30.8%	26.1%	35.2%	38.6%
仕事や趣味、社会貢献などの 生きがい	33.3%	25.9%	30.6%	36.7%	28.6%	31.8%	24.0%
職場の人間関係	0.0%	14.8%	18.5%	22.2%	22.7%	15.1%	3.6%
地域コミュニティとの関係	33.3%	6.2%	19.7%	17.6%	12.3%	13.4%	15.8%
その他	0.0%	9.9%	5.1%	4.5%	6.9%	6.1%	6.4%

(3) あなたの今後の居留意向についてお尋ねします。

問5 居留意向について教えてください。

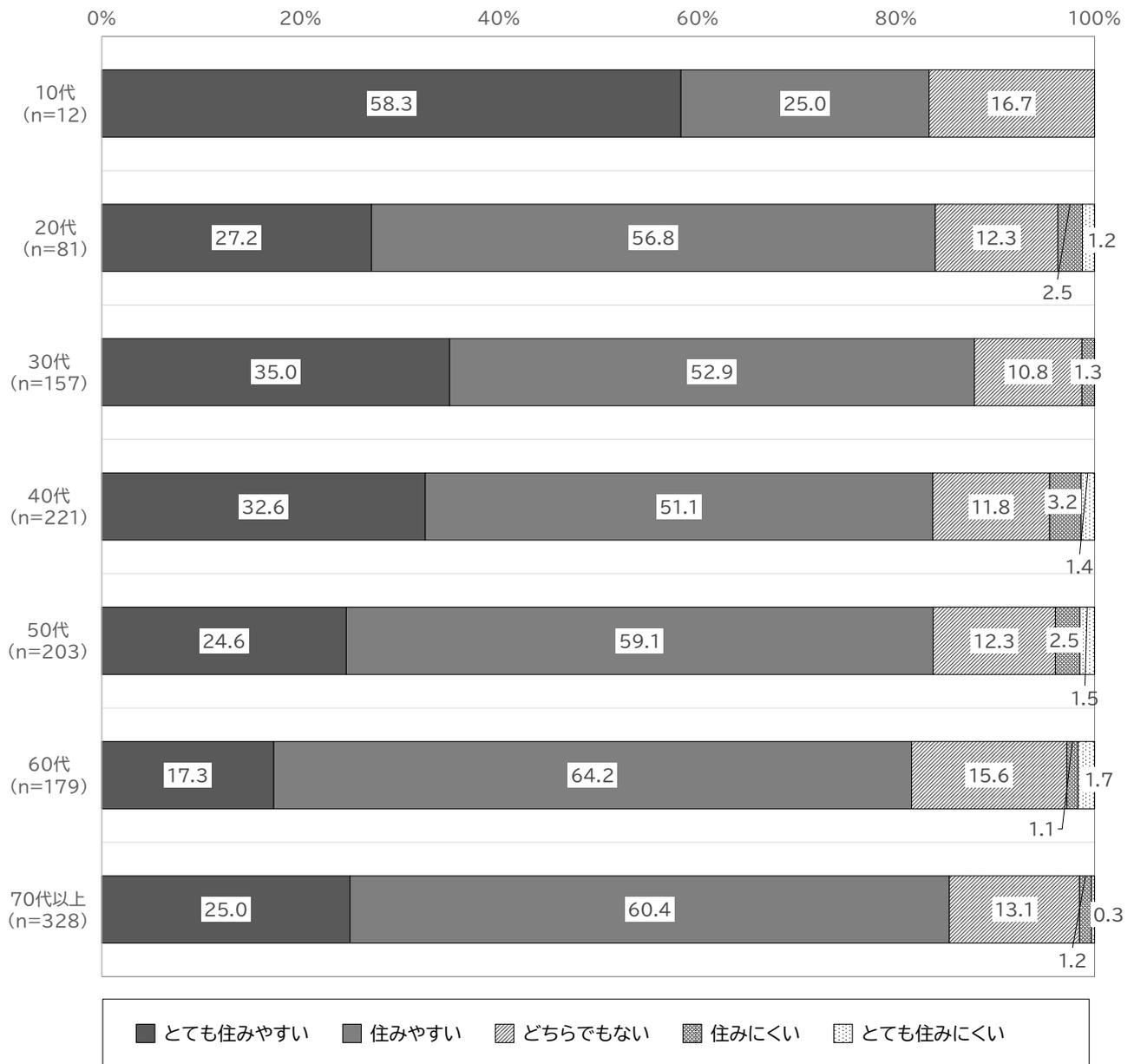
【開成町は住みやすいまちですか。(あてはまるもの1つに○をつけてください。)】

- 住みやすさについて、「とても住みやすい」が27.0%、「住みやすい」が57.3%で、これらを合わせた“住みやすい”が合わせて84.3%と大半を占めています。一方、「住みにくい」が1.9%と、「とても住みにくい」が0.9%を合わせた“住みにくい”は2.8%となっています。



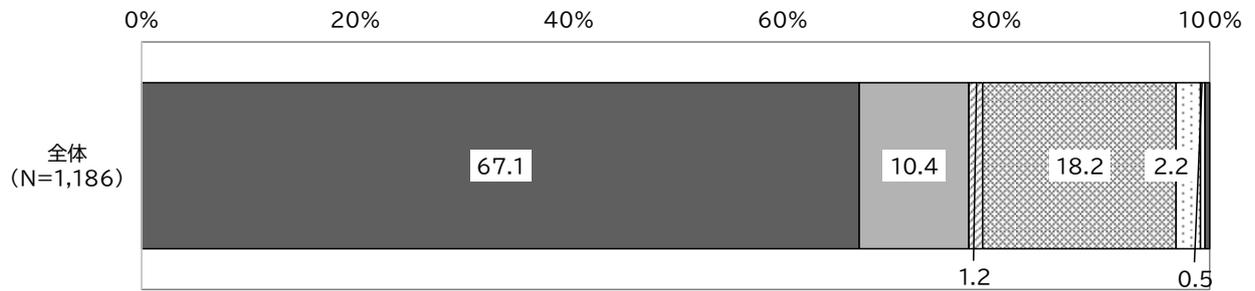
- 全ての年代で、「とても住みやすい」、「住みやすい」を合わせた“住みやすい”が8割以上となっています。
- 10代においては「とても住みやすい」と回答した割合が約6割近くを占めています。

【住みやすさ（年代別）】



【開成町に住み続けたいと思いますか。(あてはまるもの1つに○をつけてください。)】

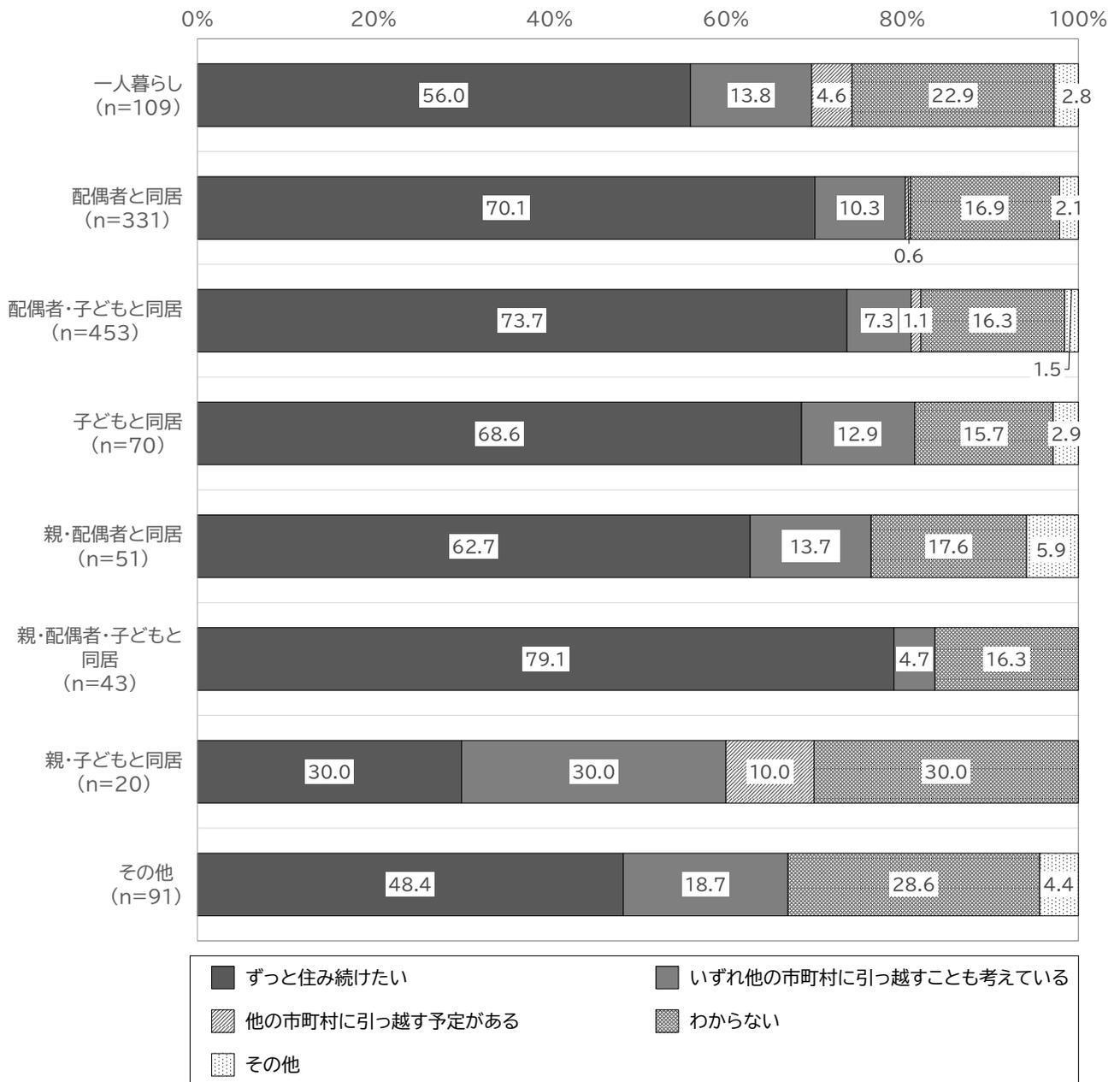
- 開成町に住み続けるか否かについて、「ずっと住み続けたい」が67.1%と大半を占めています。一方、「わからない」が18.2%、「いずれ他の市町村に引っ越すことも考えている」が10.4%となっています。



- 1. ずっと住み続けたい
- 2. いずれ他の市町村に引っ越すことも考えている
- ▨ 3. 他の市町村に引っ越す予定がある
- ▩ 4. わからない
- ▤ 5. その他
- 無効回答
- 無回答

- 家族構成別にみると「ずっと住みたい」と回答したのが最も多かったのは、配偶者と同居、配偶者・子ども同居、親・配偶者・子ども同居で、7割を超えています。

【住みたいか（家族構成別）】

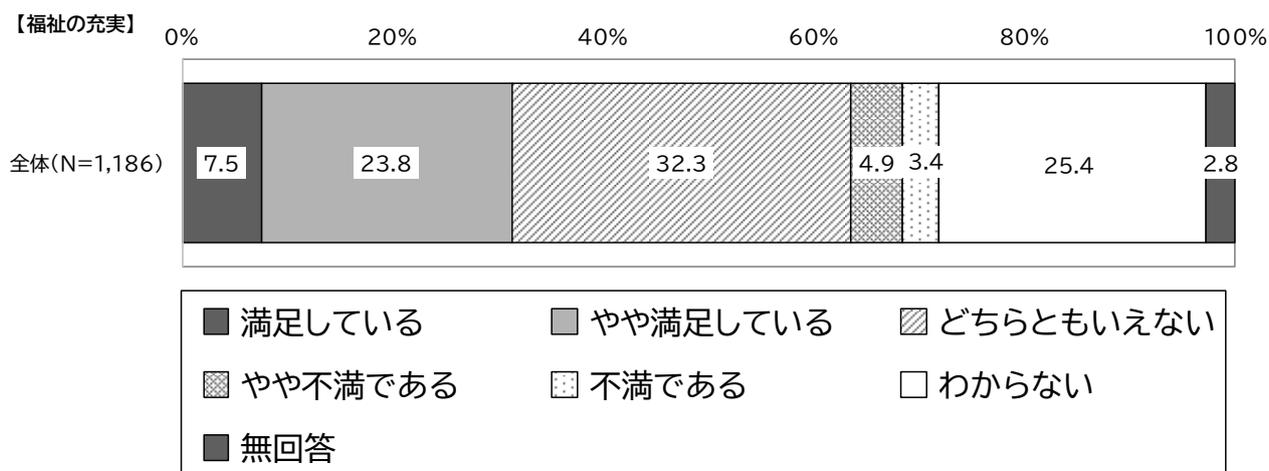


(4) 現在の開成町についてお尋ねします。

問6 この10年間で町が実施してきた施策についてどう感じていますか。次の各事項についての、満足度を教えてください。(それぞれあてはまるもの1つに○をつけてください。)

1. 福祉の充実

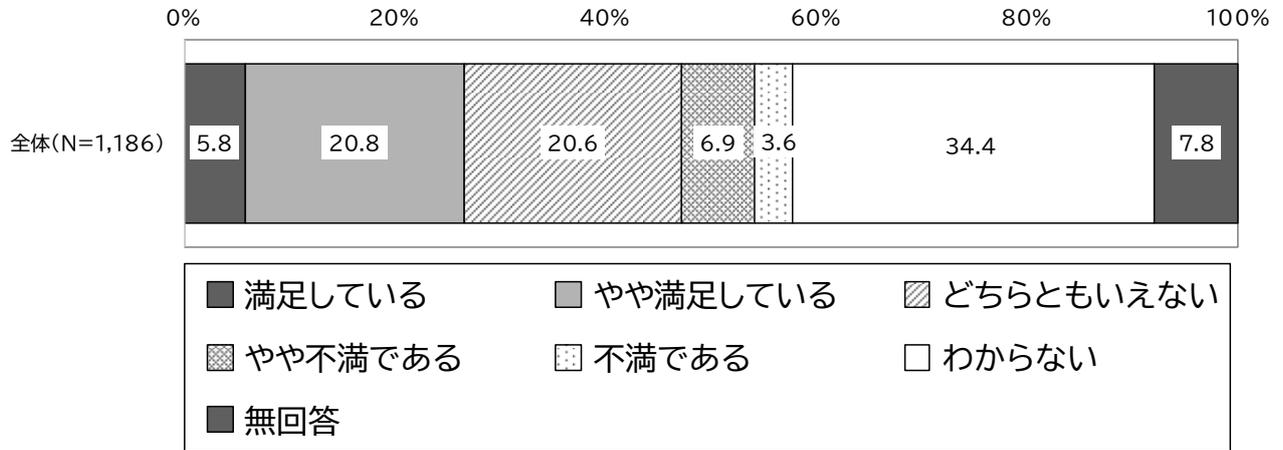
- 福祉の充実について、「満足している」が7.5%、「やや満足している」が23.8%で、これらを合わせた“満足派”が31.3%となっています。一方で、「やや不満である」が4.9%と、「不満である」が3.4%を合わせた“不満派”は8.3%となっています。



2.子育て環境の整備

- 子育て環境の整備について、「満足している」が5.8%、「やや満足している」が20.8%で、これらを合わせた“満足派”が26.6%となっている。一方で、「やや不満である」が6.9%と、「不満である」が3.6%を合わせた“不満派”は10.5%となっています。

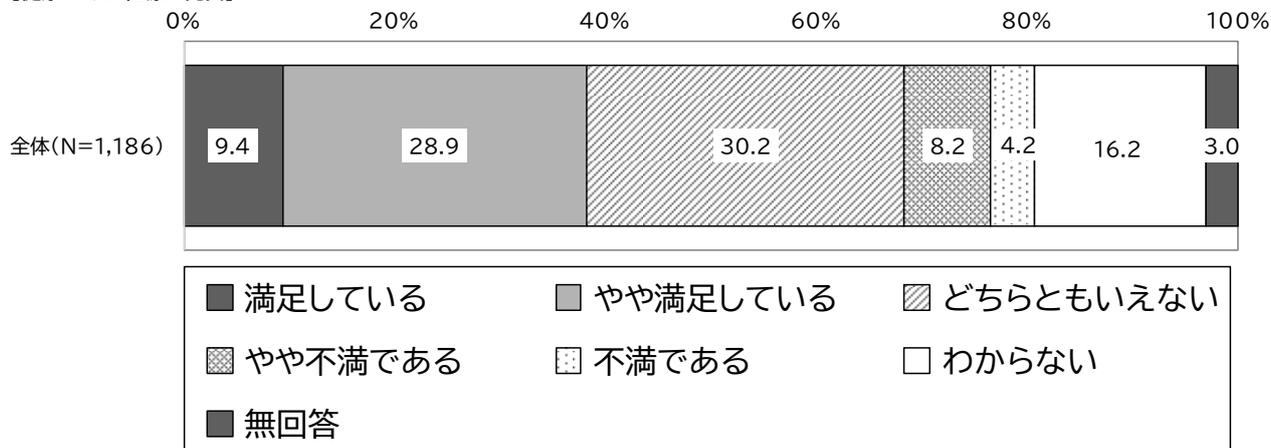
【子育て環境の整備】



3. 健康づくり・医療の充実

- 健康づくり・医療の充実について、「満足している」が9.4%、「やや満足している」が28.9%で、これらを合わせた“満足派”が38.3%となっています。一方で、「やや不満である」が8.2%と、「不満である」が4.2%を合わせた“不満足派”は12.4%となっています。

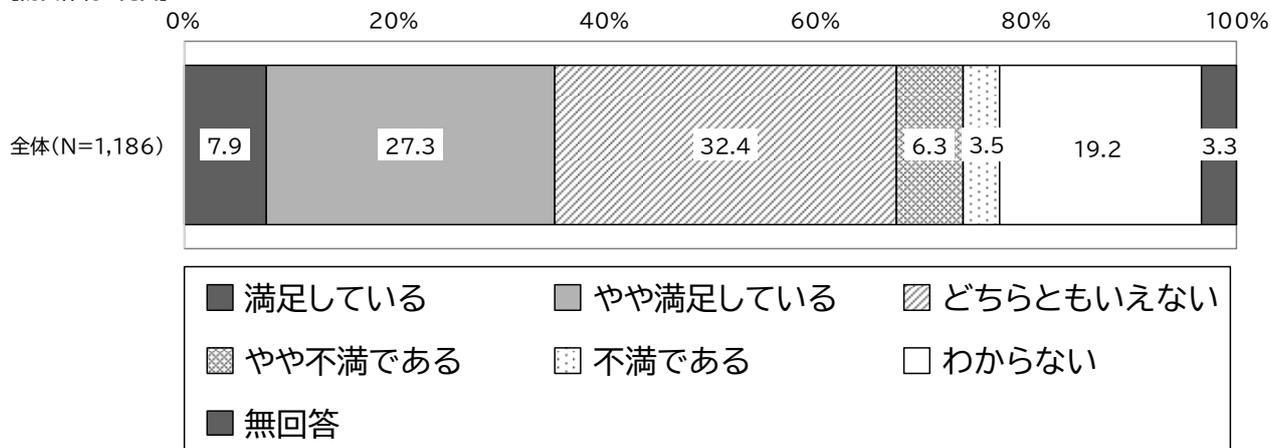
【健康づくり・医療の充実】



4. 防災体制の充実

- 防災体制の充実について、「満足している」が7.9%、「やや満足している」が27.3%で、これらを合わせた“満足派”が35.2%となっています。一方で、「やや不満である」が6.3%と、「不満である」が3.5%を合わせた“不満派”は9.8%となっています。

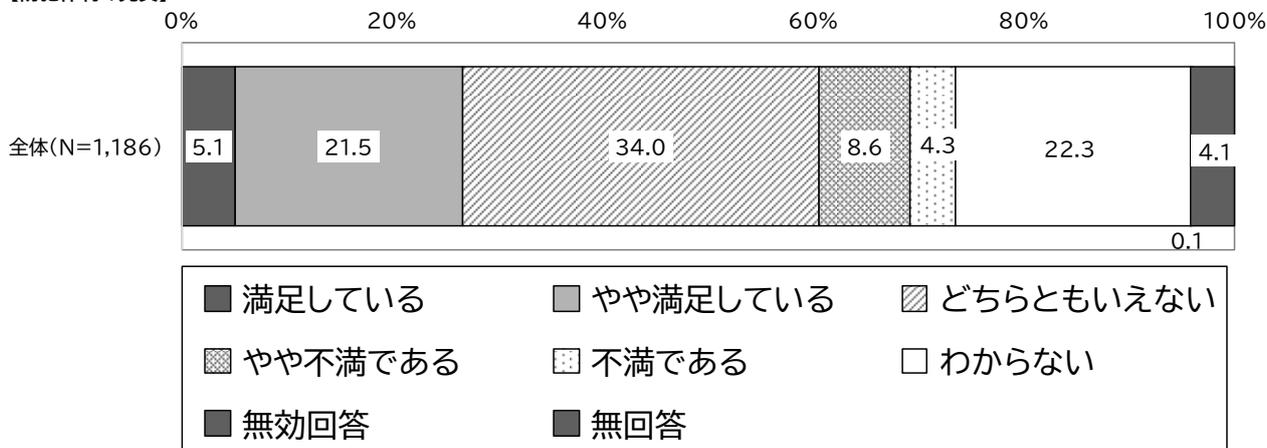
【防災体制の充実】



5. 防犯体制の充実

- 防災体制の充実について、「満足している」が5.1%、「やや満足している」が21.5%で、これらを合わせた“満足派”が26.6%となっています。一方で、「やや不満である」が8.6%と、「不満である」が4.3%を合わせた“不満足派”は12.9%となっています。

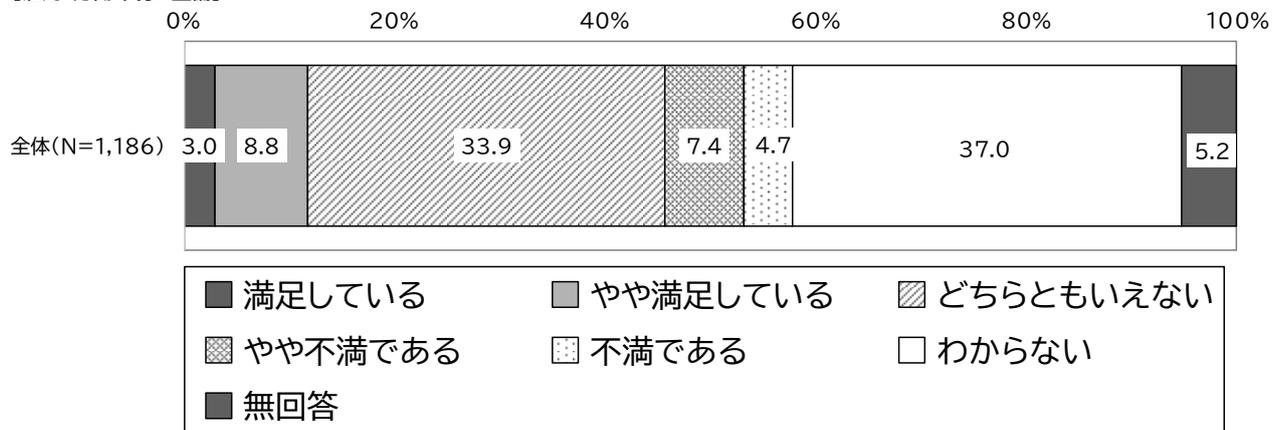
【防犯体制の充実】



6. 雇用・労働環境の整備

- 雇用・労働環境の整備について、「満足している」が3.0%、「やや満足している」が8.8%で、これらを合わせた“満足派”が11.8%となっています。一方で、「やや不満である」が7.4%と、「不満である」が4.7%を合わせた“不満足派”は12.1%となっています。

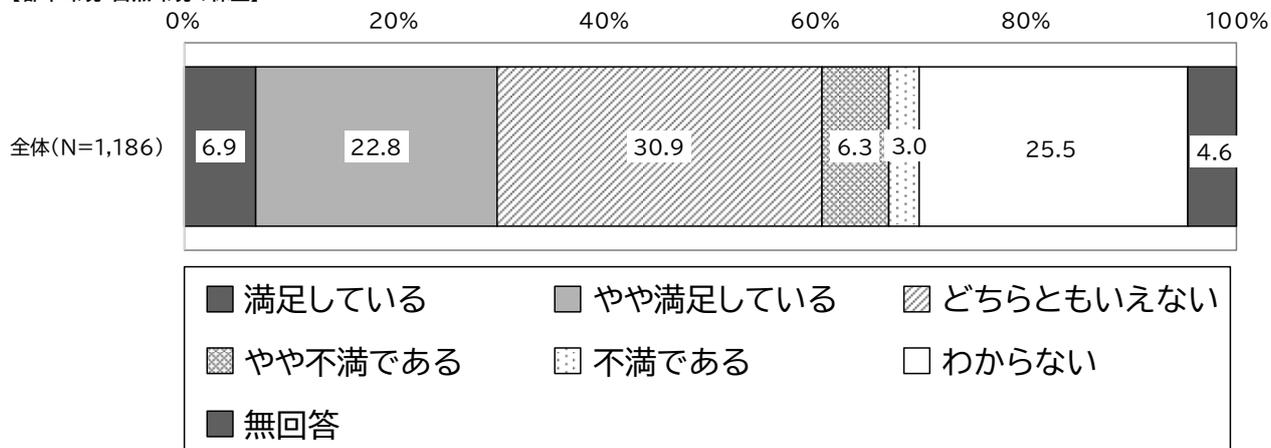
【雇用・労働環境の整備】



7. 都市環境・自然環境の保全

- 都市環境・自然環境の保全について、「満足している」が6.9%、「やや満足している」が22.8%で、これらを合わせた“満足派”が29.7%となっています。一方で、「やや不満である」が6.3%と、「不満である」が3.0%を合わせた“不満足派”は9.3%となっています。

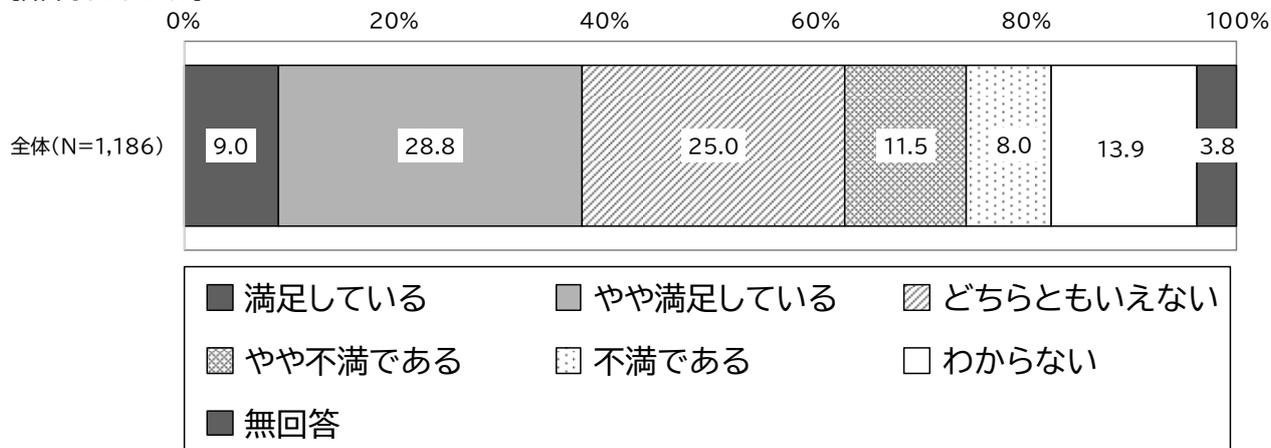
【都市環境・自然環境の保全】



8. 計画的なまちづくり

- 計画的なまちづくりについて、「満足している」が9.0%、「やや満足している」が28.8%で、これらを合わせた“満足派”が37.8%となっています。一方で、「やや不満である」が11.5%と、「不満である」が8.0%を合わせた“不満足派”は19.5%となっています。

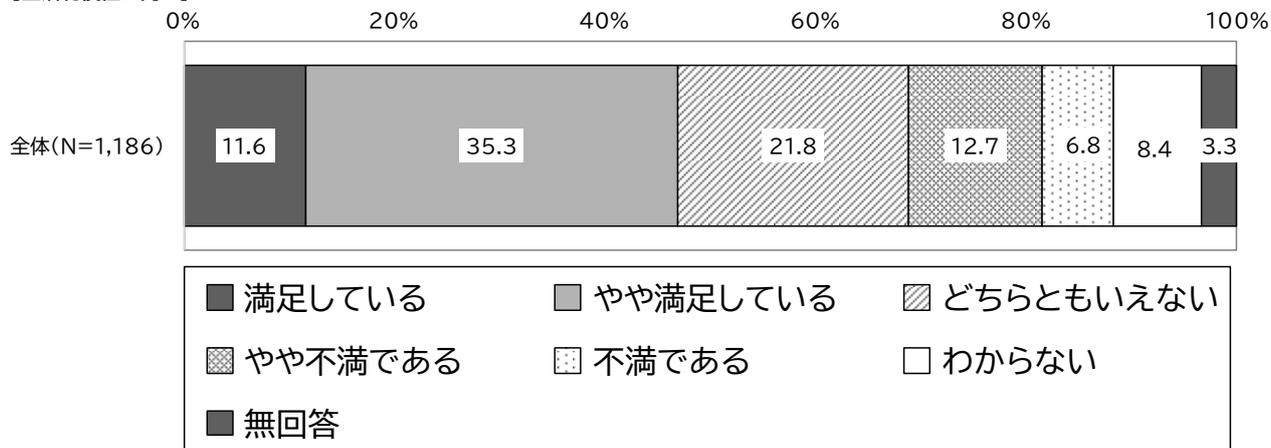
【計画的なまちづくり】



9. 生活利便性の向上

- 生活利便性の向上について、「満足している」が11.6%、「やや満足している」が35.3%で、これらを合わせた“満足派”が46.9%となっています。一方で、「やや不満である」が12.7%と、「不満である」が6.8%を合わせた“不満足派”は19.5%となっています。

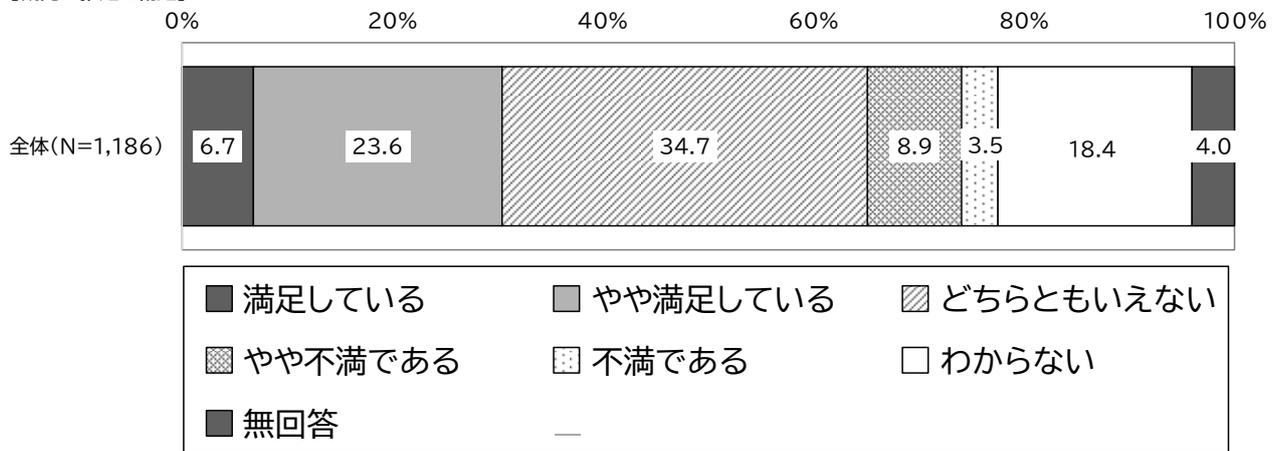
【生活利便性の向上】



10. 観光の推進と創造

- 観光の推進と創造について、「満足している」が6.7%、「やや満足している」が23.6%で、これらを合わせた“満足派”が30.3%となっています。一方で、「やや不満である」が8.9%と、「不満である」が3.5%を合わせた“不満派”は12.4%となっています。

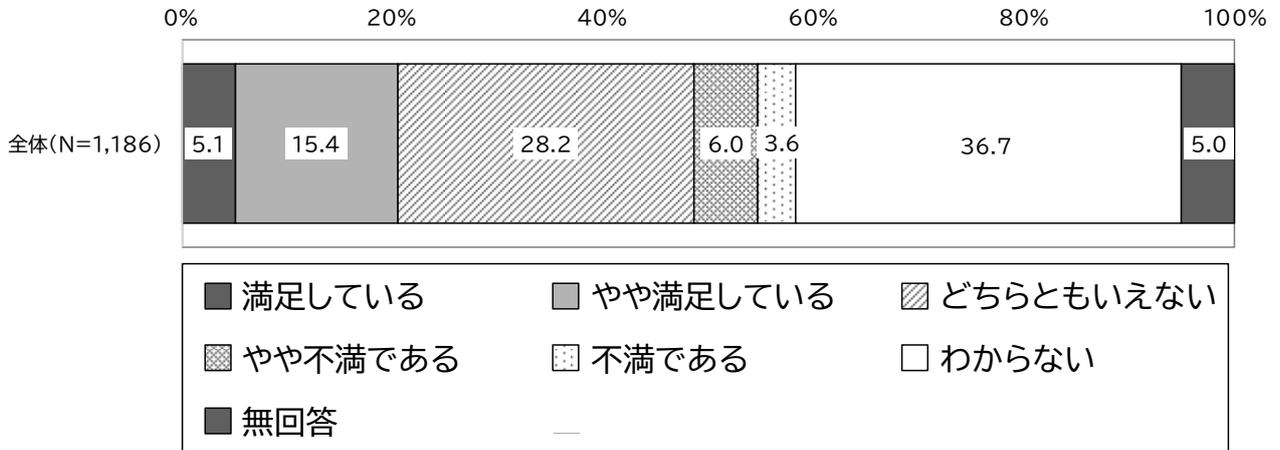
【観光の推進と創造】



11. 農業の振興

- 農業の振興について、「満足している」が5.1%、「やや満足している」が15.4%で、これらを合わせた“満足派”が20.5%となっています。一方で、「やや不満である」が6.0%と、「不満である」が3.6%を合わせた“不満足派”は9.6%となっています。

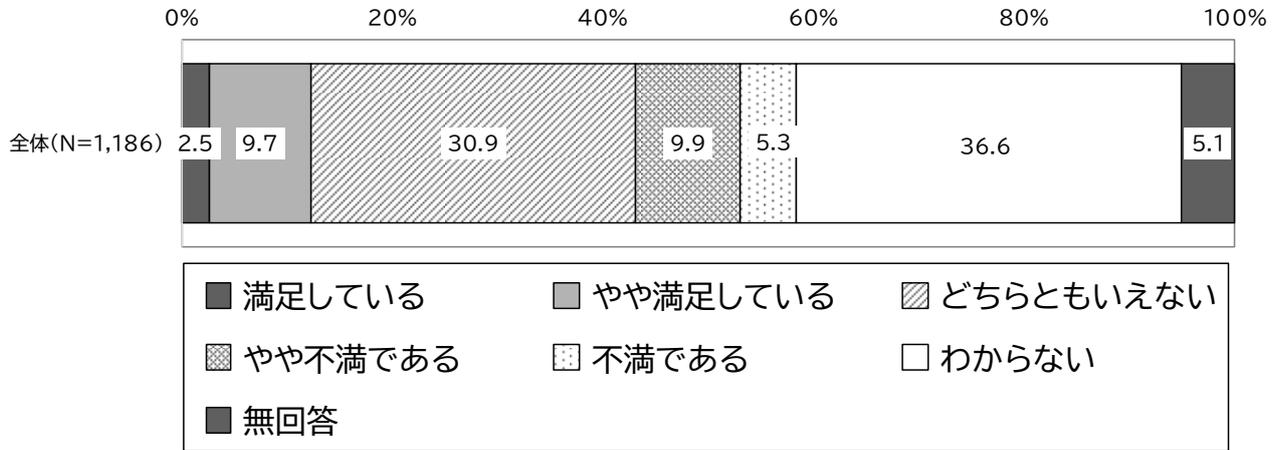
【農業の振興】



12. 商業・工業の振興

- 商業・工業の振興について、「満足している」が2.5%、「やや満足している」が9.7%で、これらを合わせた“満足派”が12.2%となっています。一方で、「やや不満である」が9.9%と、「不満である」が5.3%を合わせた“不満派”は15.2%となっています。

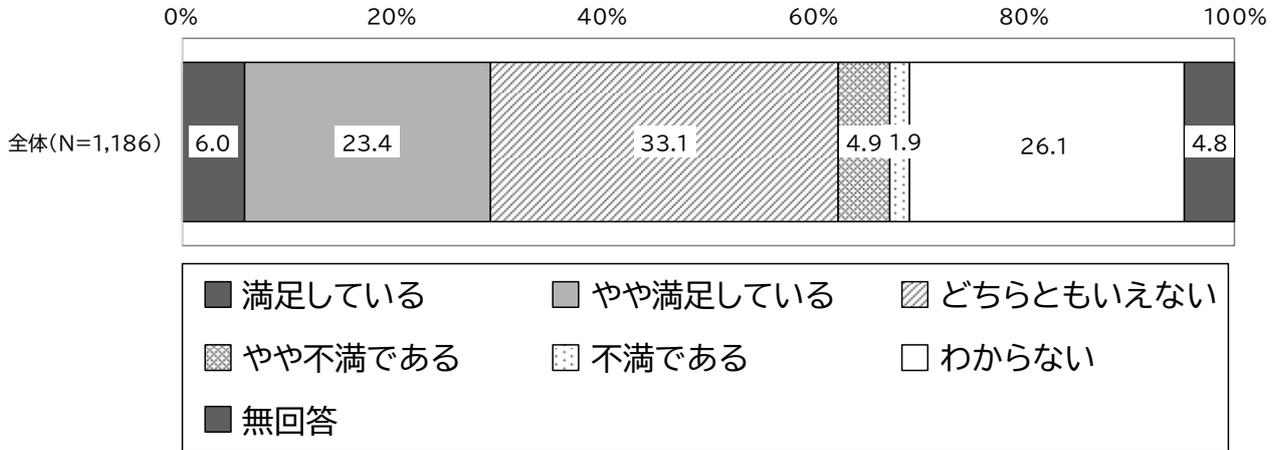
【商業・工業の振興】



13. 歴史資源の保全、継承

- 歴史資源の保全、継承について、「満足している」が6.0%、「やや満足している」が23.4%で、これらを合わせた“満足派”が29.4%となっています。一方で、「やや不満である」が4.9%と、「不満である」が1.9%を合わせた“不満足派”は6.8%となっています。

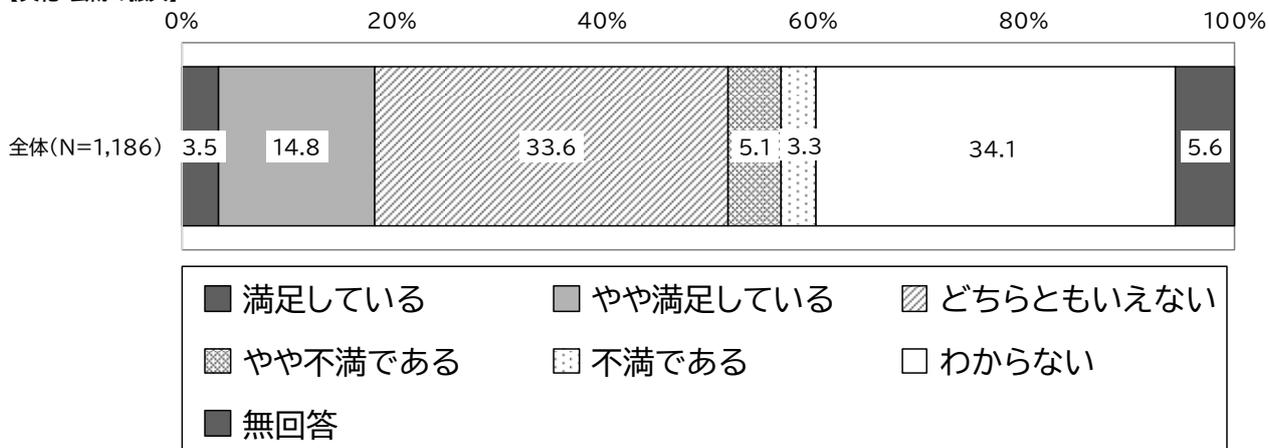
【歴史資源の保全、継承】



14. 文化・芸術の振興

- 文化・芸術の振興について、「満足している」が3.5%、「やや満足している」が14.8%で、これらを合わせた“満足派”が18.3%となっています。一方で、「やや不満である」が5.1%と、「不満である」が3.3%を合わせた“不満派”は8.4%となっています。

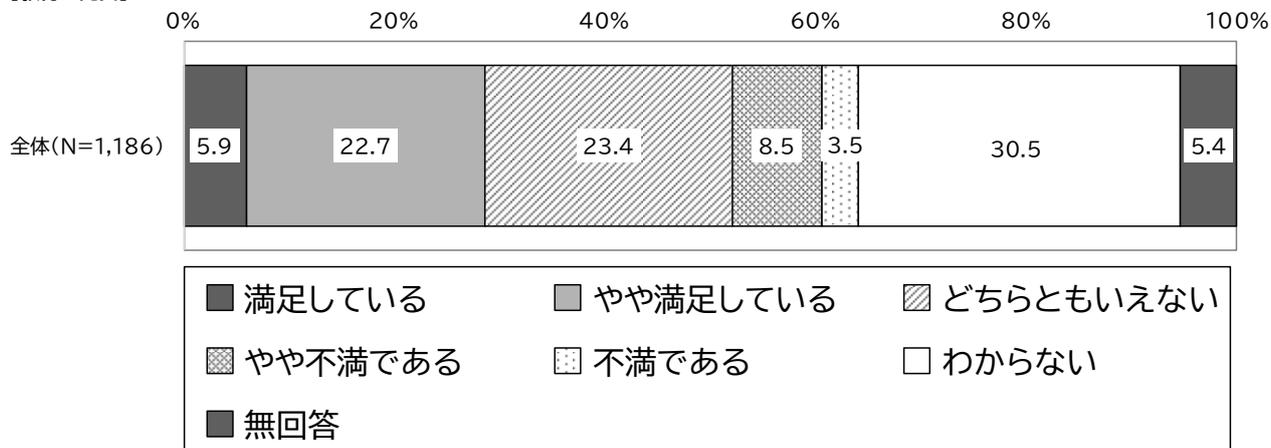
【文化・芸術の振興】



15. 教育の充実

- 教育の充実について、「満足している」が5.9%、「やや満足している」が22.7%で、これらを合わせた“満足派”が28.6%となっています。一方で、「やや不満である」が8.5%と、「不満である」が3.5%を合わせた“不満派”は12.0%となっています。

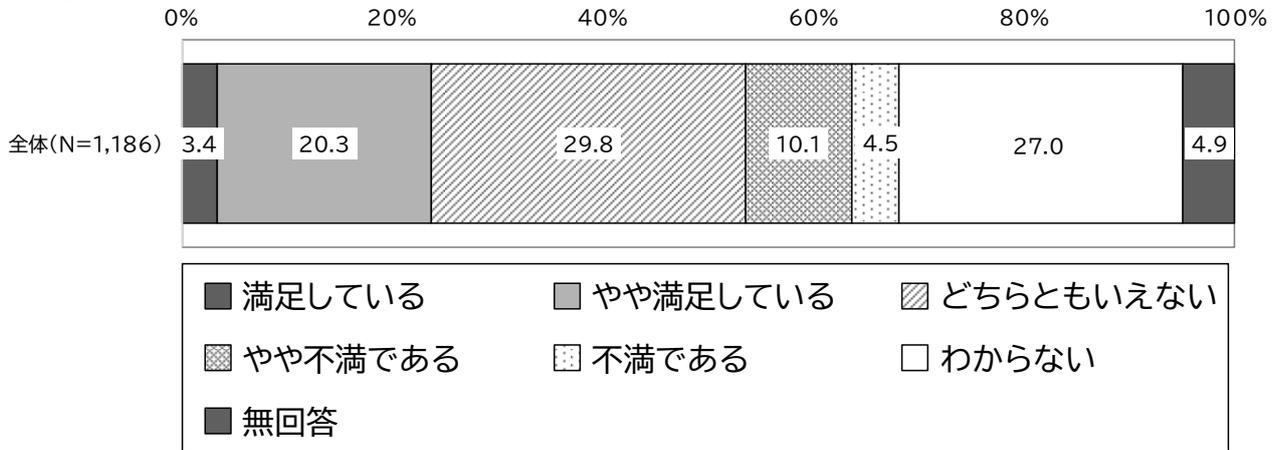
【教育の充実】



16. 生涯学習・スポーツの推進

- 生涯学習・スポーツの推進について、「満足している」が3.4%、「やや満足している」が20.3%で、これらを合わせた“満足派”が23.7%となっています。一方で、「やや不満である」が10.1%と、「不満である」が4.5%を合わせた“不満派”は14.6%となっています。

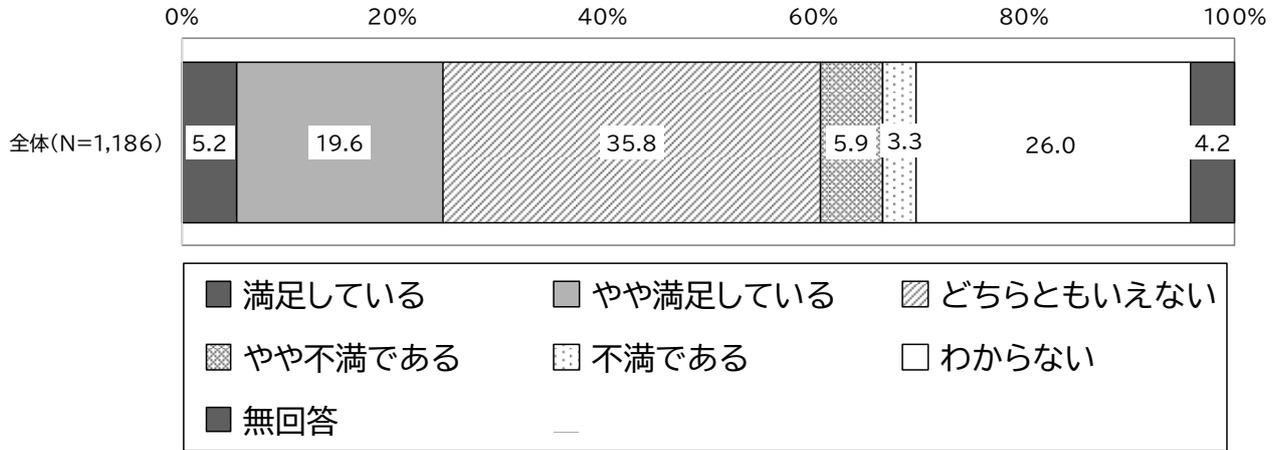
【生涯学習・スポーツの推進】



17. 町民主体のまちづくりの推進

- 町民主体のまちづくりの推進について、「満足している」が5.2%、「やや満足している」が19.6%で、これらを合わせた“満足派”が24.8%となっています。一方で、「やや不満である」が5.9%と、「不満である」が3.3%を合わせた“不満足派”は9.2%となっています。

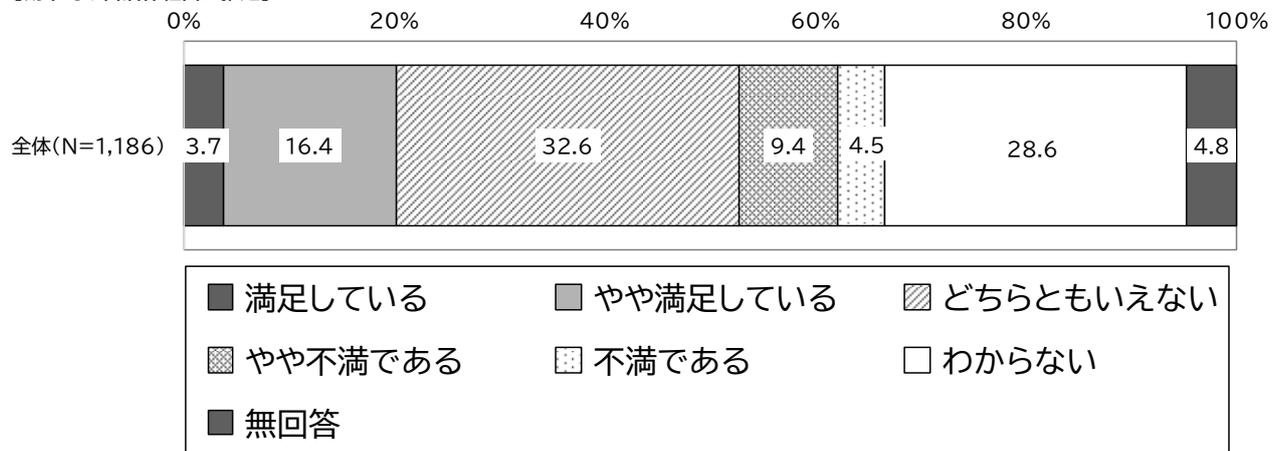
【町民主体のまちづくりの推進】



18. 男女共同参画社会の推進

- 男女共同参画社会の推進について、「満足している」が3.1%、「やや満足している」が12.0%で、これらを合わせた“満足派”が15.1%となっています。一方で、「やや不満である」が5.3%と、「不満である」が2.5%を合わせた“不満足派”は7.8%となっています。

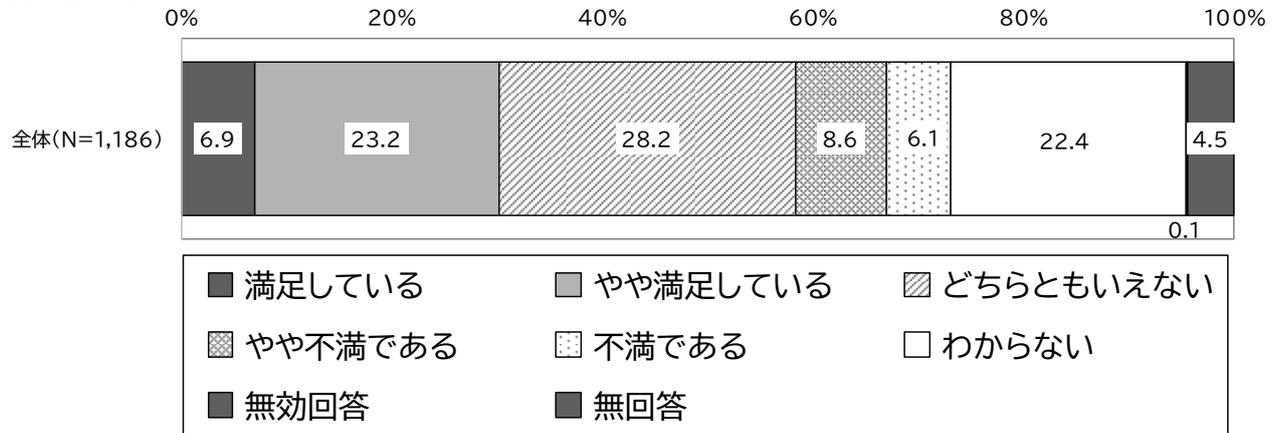
【効率的な自治体経営の推進】



19. 効率的な自治体経営の推進

- 効率的な自治体経営の推進について、「満足している」が3.7%、「やや満足している」が16.4%で、これらを合わせた“満足派”が20.1%となっています。一方で、「やや不満である」が9.4%と、「不満である」が4.5%を合わせた“不満足派”は13.9%となっています。

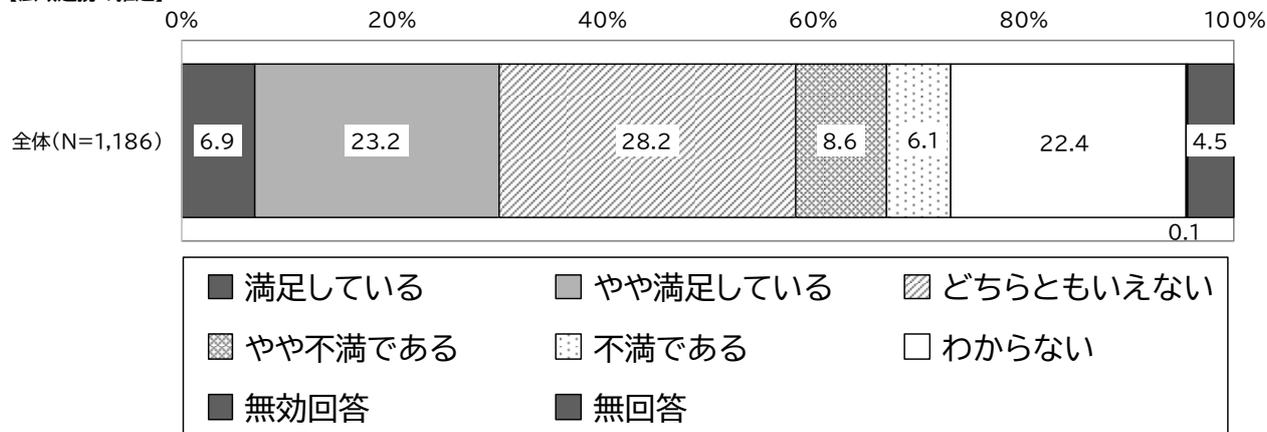
【広域連携の推進】



20. 広域連携の推進

- 広域連携の推進について、「満足している」が6.9%、「やや満足している」が23.2%で、これらを合わせた“満足派”が30.1%となっています。一方で、「やや不満である」が8.6%と、「不満である」が6.1%を合わせた“不満足派”は14.7%となっています。

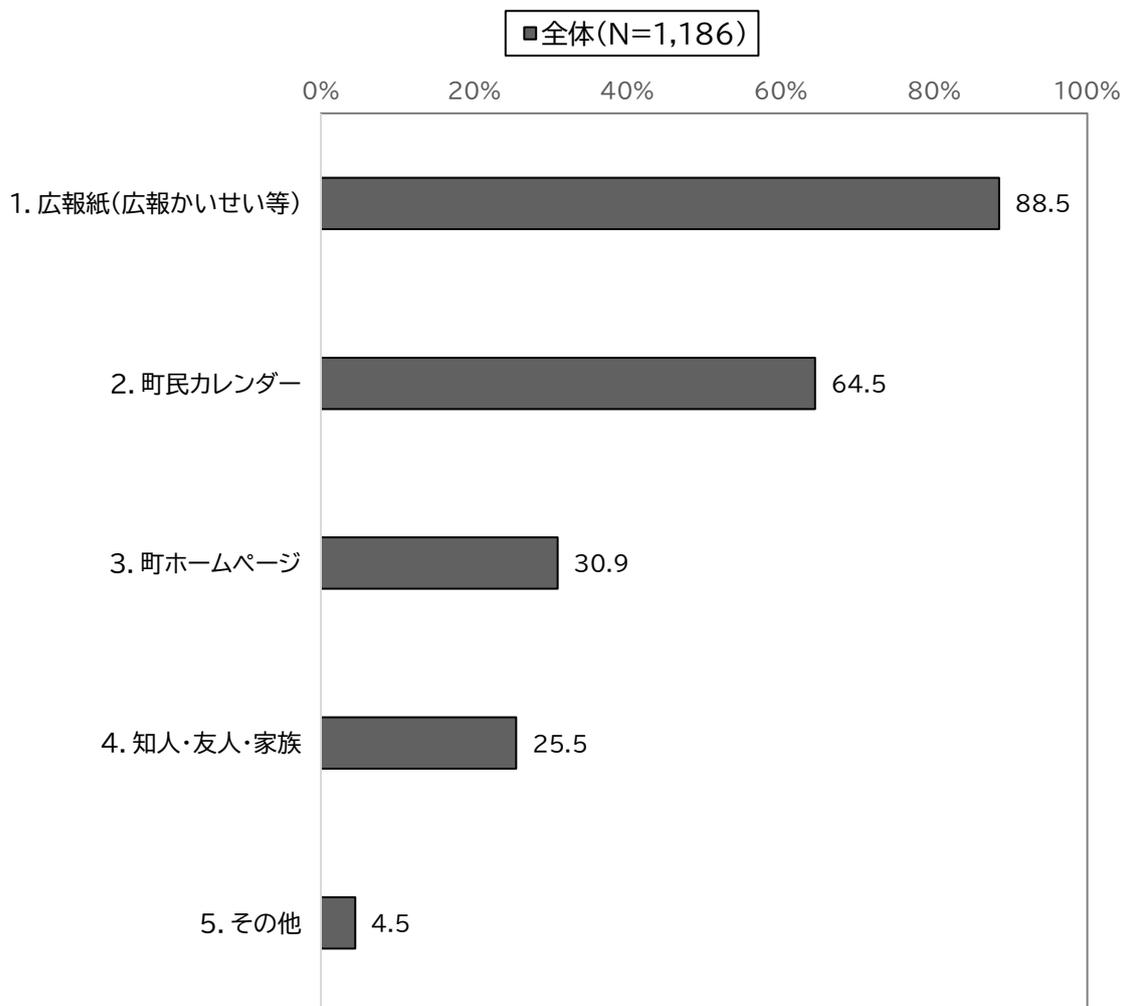
【広域連携の推進】



(5) 行政サービスについてお尋ねします。

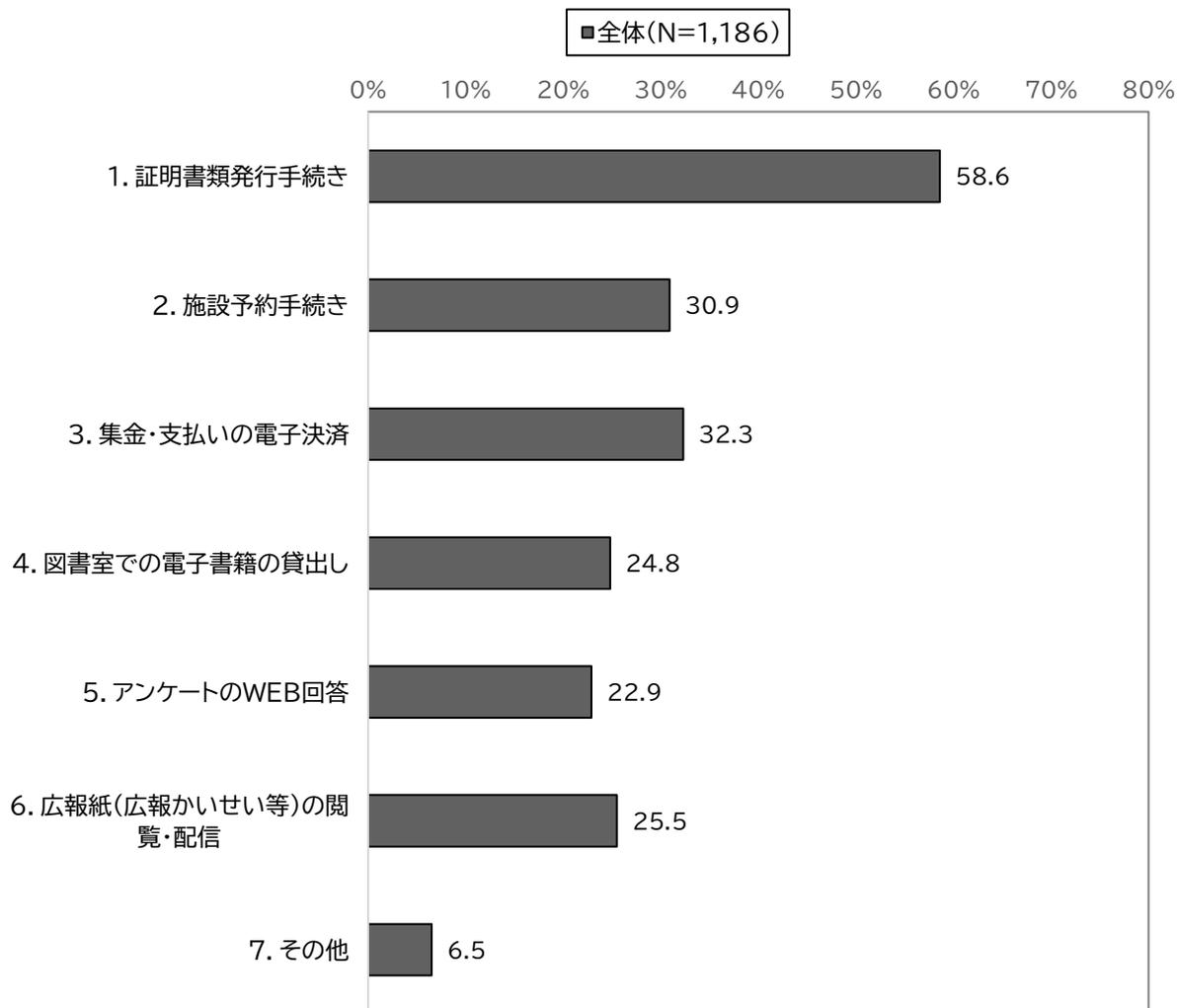
問7 町の情報をどのように入手していますか。(あてはまるものすべてに○をつけてください。)**【複数回答】**

- 町の情報の入手方法について、「広報紙(広報かいせい等)」が88.5%と最も多く、「町民カレンダー」が64.5%、「町ホームページ」が30.9%となっています。



問8 町の施策や行政サービスにおいて以下のようなデジタルサービスがあれば使ってみたいですか。（あてはまるものすべてに○をつけてください。）【複数回答】

- 使ってみたいデジタルサービスについて、「証明書発行手続き」が58.6%と最も多く、「集金・支払いの電子決済」が32.3%、「施設予約手続き」が30.9%となっています。



- 全ての年代で「証明書発行手続き」の割合が最も多く、特に20代、30代では8割近くに達しています。
- 幅広い年代で各種デジタルサービスのニーズがあることが伺えます。

【使ってみたいデジタルサービス（年代別）】※各年代上位4つを網掛け

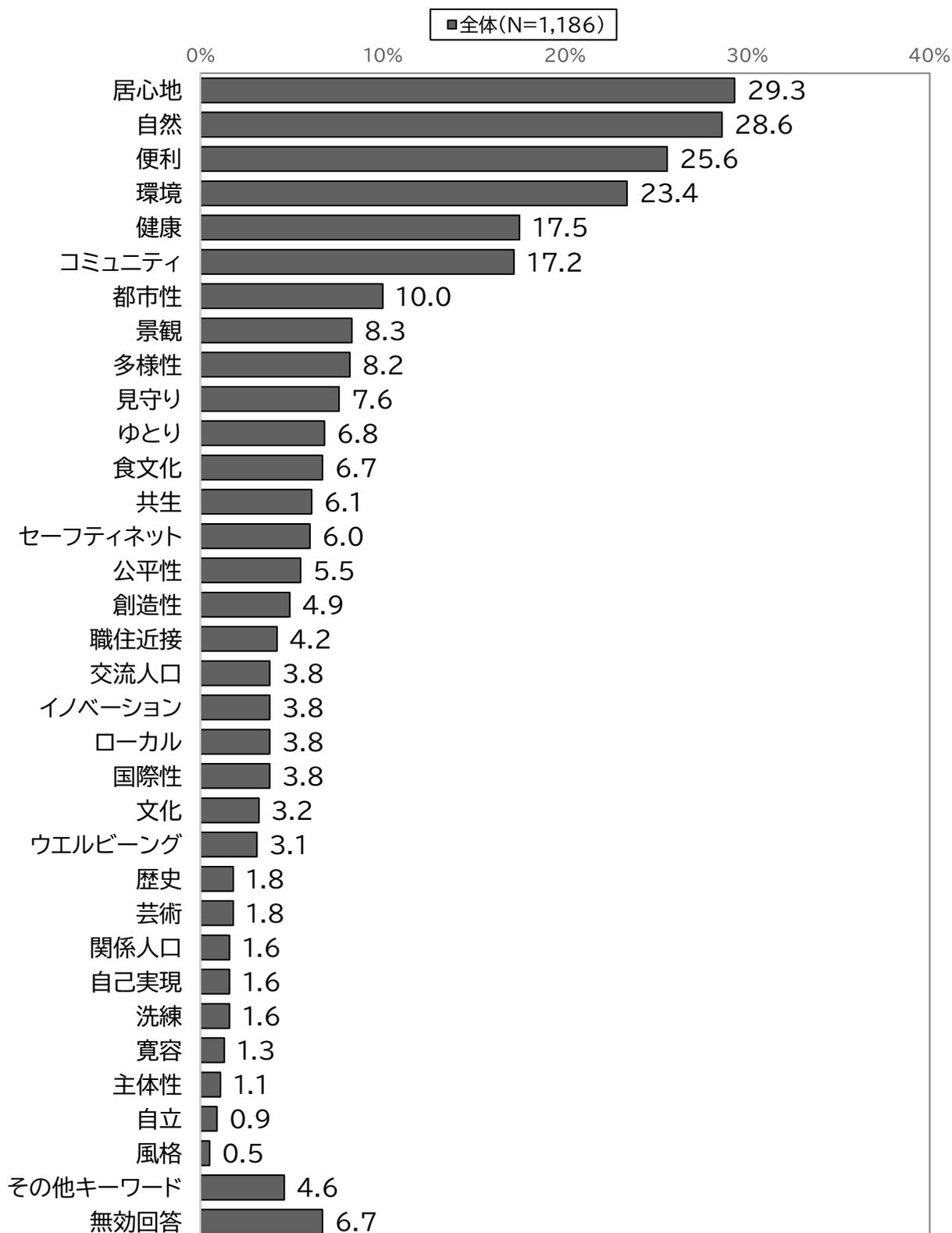
	10代 (n=12)	20代 (n=81)	30代 (n=157)	40代 (n=221)	50代 (n=203)	60代 (n=179)	70代以上 (n=329)
証明書発行手続き	66.7%	75.3%	78.3%	65.2%	67.5%	54.7%	37.1%
施設予約手続き	50.0%	29.6%	46.5%	41.6%	29.1%	29.6%	17.9%
集金・支払いの電子決済	33.3%	37.0%	58.6%	46.2%	40.4%	21.8%	10.0%
図書室での電子書籍の貸出し	33.3%	35.8%	41.4%	37.6%	27.6%	15.1%	9.1%
アンケートのWEB回答	33.3%	34.6%	35.0%	36.2%	26.6%	15.1%	7.3%
広報紙(広報かいせい等)の閲覧・配信	25.0%	18.5%	40.1%	33.5%	27.6%	16.2%	18.8%
その他	0.0%	3.7%	5.1%	5.0%	3.9%	6.7%	10.3%

※各年代上位4つを網掛け

(6) これからの開成町のまちづくりについてお尋ねします。

問9 これからの開成町のまちづくりにおいて魅力を高めていくためのキーワードは、何だと思えますか。あてはまるもの3つに○をつけてください。【複数回答】

- 魅力を高めていくためのキーワードについて、「居心地」が29.3%と最も多く、「自然」が28.6%、「便利」が25.6%となっています。



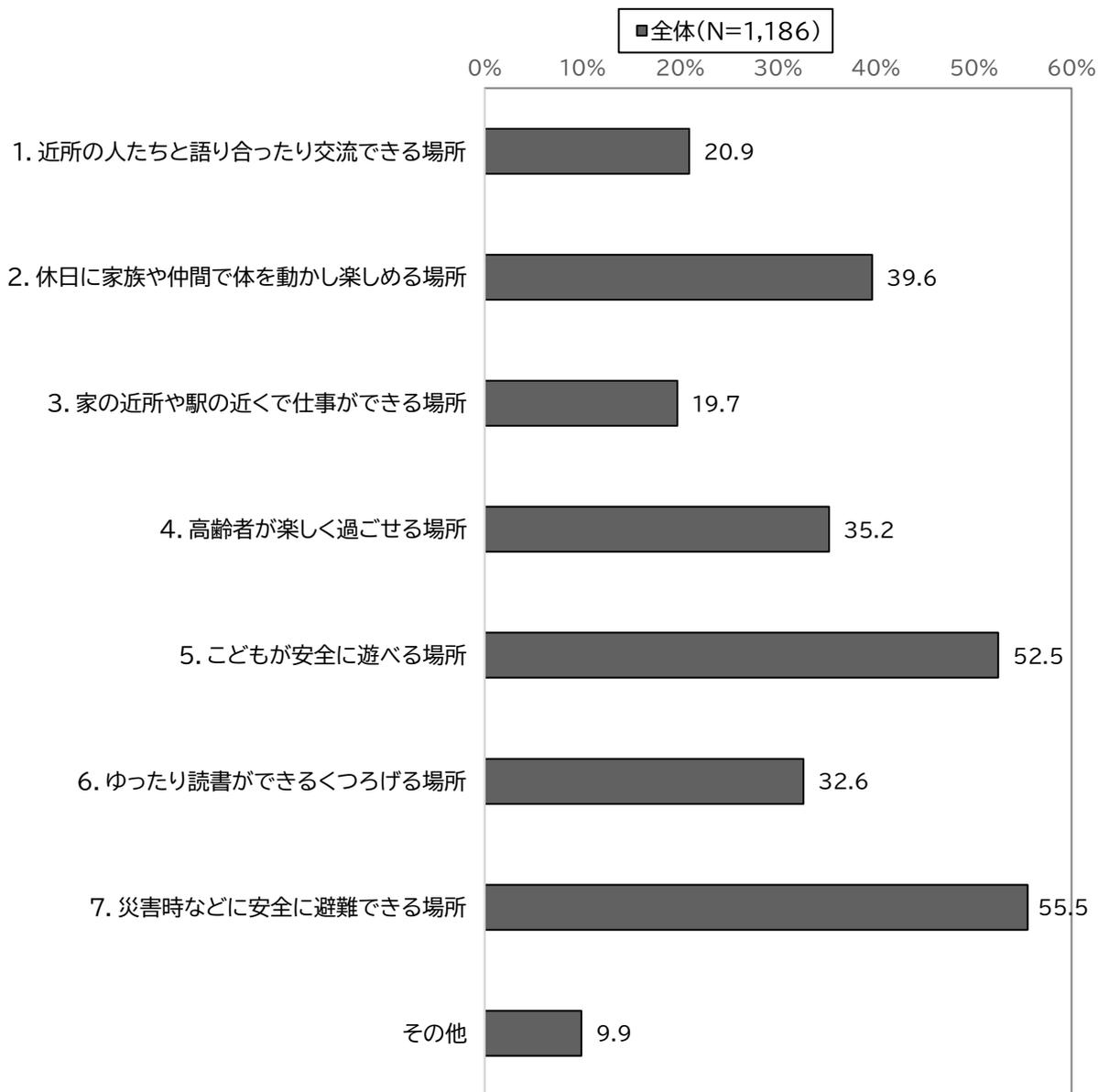
- 50代～70代以上では「環境」と回答する割合が高くなっています。
- 70代以上では「健康」と回答する割合が高くなっていますが、他の年代ではあまり重視されていない傾向です。
- 若年層を他の年代と比較すると、10代では「コミュニティ」、「職住近接」、20代では「都市性」と回答する割合が高い傾向にあります。

【キーワード（年代別）】※各年代上位4つを網掛け

	10代 (n=12)	20代 (n=81)	30代 (n=157)	40代 (n=221)	50代 (n=203)	60代 (n=179)	70代以上 (n=329)
居心地	50.0%	38.3%	35.0%	36.7%	24.1%	25.7%	23.7%
自然	41.7%	23.5%	34.4%	29.9%	28.1%	29.6%	25.8%
便利	25.0%	32.1%	26.1%	23.5%	27.6%	25.1%	24.6%
環境	8.3%	14.8%	9.6%	21.3%	28.1%	26.8%	29.5%
健康	0.0%	11.1%	8.3%	11.3%	18.7%	16.8%	28.0%
コミュニティ	25.0%	12.3%	22.9%	21.7%	13.3%	20.1%	13.4%
都市性	8.3%	18.5%	15.9%	15.4%	10.8%	5.0%	4.0%
景観	8.3%	7.4%	7.6%	6.8%	11.3%	12.8%	5.5%
多様性	8.3%	8.6%	12.7%	9.0%	9.9%	5.0%	5.8%
見守り	8.3%	8.6%	7.6%	8.6%	4.9%	7.8%	8.2%
ゆとり	0.0%	3.7%	8.3%	7.7%	6.4%	5.6%	7.6%
食文化	16.7%	7.4%	7.6%	9.0%	7.9%	5.0%	4.0%
共生	0.0%	8.6%	6.4%	5.0%	6.4%	8.9%	4.6%
セーフティネット	0.0%	4.9%	4.5%	10.9%	6.9%	8.9%	1.8%
公平性	8.3%	3.7%	1.3%	6.3%	4.4%	9.5%	5.8%
創造性	8.3%	4.9%	6.4%	4.1%	3.9%	4.5%	5.5%
職住近接	25.0%	4.9%	5.7%	7.2%	4.9%	2.8%	0.6%
交流人口	8.3%	2.5%	3.2%	5.0%	3.0%	5.0%	3.3%
イノベーション	8.3%	6.2%	5.7%	4.5%	4.4%	3.4%	1.5%
ローカル	0.0%	4.9%	3.8%	4.5%	4.9%	4.5%	2.1%
国際性	8.3%	4.9%	4.5%	4.5%	3.9%	3.9%	2.4%
文化	0.0%	2.5%	4.5%	2.3%	3.4%	3.4%	3.3%
ウエルビーング	8.3%	2.5%	3.8%	3.6%	3.9%	2.8%	2.1%
歴史	0.0%	1.2%	1.3%	0.5%	3.0%	2.8%	1.8%
芸術	8.3%	1.2%	1.9%	1.4%	3.0%	1.7%	1.2%
関係人口	0.0%	1.2%	2.5%	2.3%	1.5%	1.1%	1.2%
自己実現	0.0%	1.2%	4.5%	0.9%	1.0%	1.7%	1.2%
洗練	0.0%	1.2%	2.5%	1.4%	1.0%	3.4%	0.6%
寛容	0.0%	1.2%	3.2%	0.5%	1.5%	2.2%	0.6%
主体性	8.3%	1.2%	1.3%	0.5%	0.5%	2.2%	0.9%
自立	0.0%	2.5%	1.3%	0.5%	1.0%	1.1%	0.6%
風格	0.0%	0.0%	0.6%	0.5%	0.5%	1.1%	0.3%
その他キーワード	8.3%	3.7%	7.6%	6.8%	5.9%	3.4%	1.5%

問10 暮らしを豊かにするために町内にどのような場所があったら良いと考えますか。（あてはまるものすべてに○をつけてください。）【複数回答】

- 暮らしを豊かにするための場所について、「災害時などに安全に避難できる場所」が55.5%と最も多く、「こどもが安全に遊べる場所」が52.5%、「休日に家族や仲間で体を動かし楽しめる場所」が39.6%となっています。



- 10代では、「家の近所や駅の近くで仕事ができる場所」、「家の近所や駅の近くで仕事ができる場所」、「ゆったり読書ができるくつろげる場所」が6割近くになっています。
- 20代から40代においては、「こどもが安全に遊べる場所」が最も高くなっています。
- 50代から70代以上においては、「災害時などに安全に避難できる場所」が5割を超え、最も高くなっています。

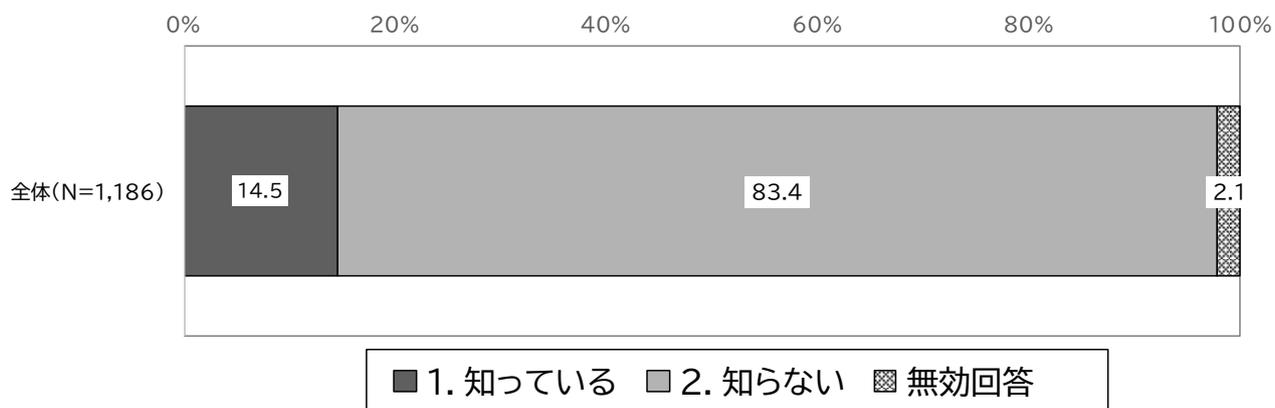
【暮らしを豊かにするための場所（年代別）】

	10代 (n=12)	20代 (n=81)	30代 (n=157)	40代 (n=221)	50代 (n=203)	60代 (n=179)	70代以上 (n=329)
近所の人たちと語り合ったり交流できる場所	25.0%	11.1%	22.3%	16.3%	16.3%	15.1%	31.6%
休日に家族や仲間で体を動かし楽しめる場所	58.3%	49.4%	64.3%	46.2%	41.4%	36.9%	21.0%
家の近所や駅の近くで仕事ができる場所	58.3%	27.2%	28.7%	27.1%	20.2%	20.7%	6.7%
高齢者が楽しく過ごせる場所	0.0%	9.9%	16.6%	19.9%	38.4%	41.9%	56.2%
こどもが安全に遊べる場所	41.7%	55.6%	80.3%	65.6%	37.4%	49.7%	41.3%
ゆったり読書ができるくつろげる場所	58.3%	39.5%	42.7%	40.7%	36.9%	33.5%	16.7%
災害時などに安全に避難できる場所	50.0%	38.3%	52.2%	54.3%	52.2%	55.3%	64.1%
その他	16.7%	11.1%	10.8%	12.2%	18.2%	6.1%	4.3%

問11 協働のまちづくりについてお尋ねします。

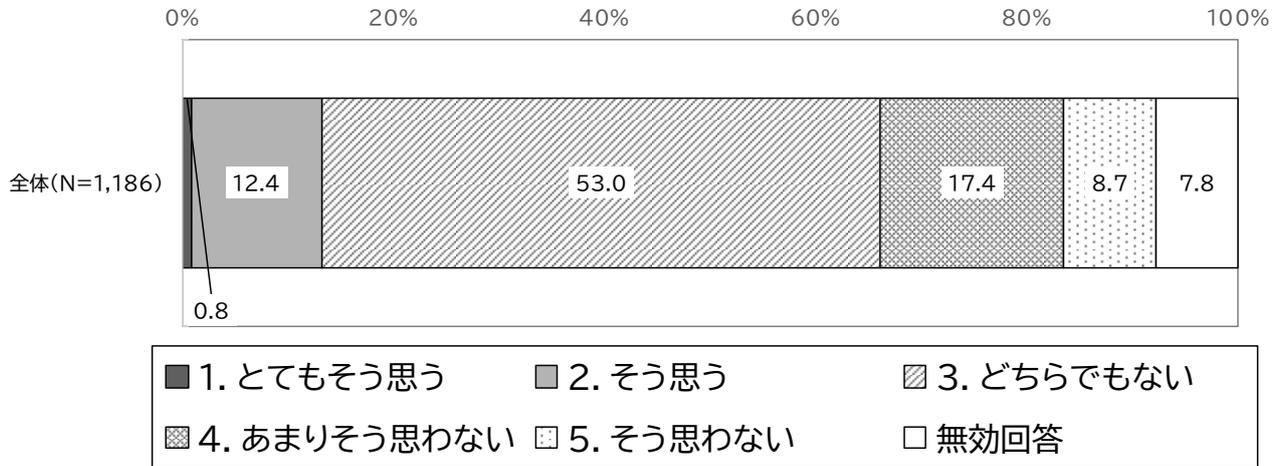
(1) 開成町が「多様な担い手との協働によるまちづくり」を推進していることを知っていますか。(あてはまるもの1つに○をつけてください。)

- 開成町が「多様な担い手との協働によるまちづくり」を推進していることについて、「知っている」が14.5%で、「知らない」が83.4%となっています。



(2) 開成町は協働によるまちづくりが進んでいると思いますか。(あてはまるもの1つに○をつけてください。)

- 開成町で協働によるまちづくりが進んでいるか否かについて、「とてもそう思う」が0.8%、「そう思う」が12.4%で、これらを合わせた“思う”が合わせて13.2%となっています。一方で、「あまりそう思わない」が17.4%と、「そう思わない」が8.7%を合わせた“思わない”は26.1%となっています。

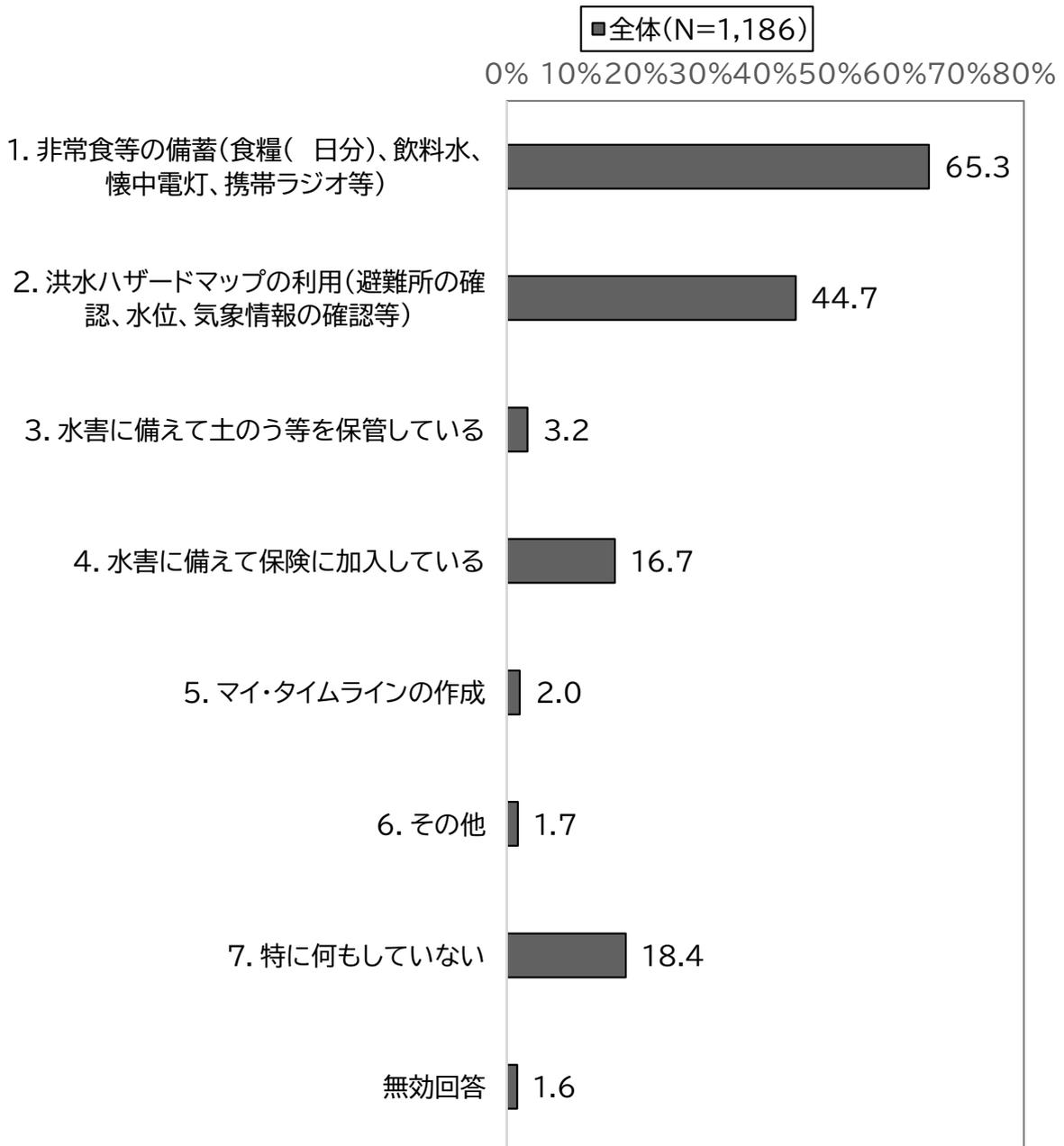


(7) そのほか、まちづくりに関わる取り組みについてお尋ねします。

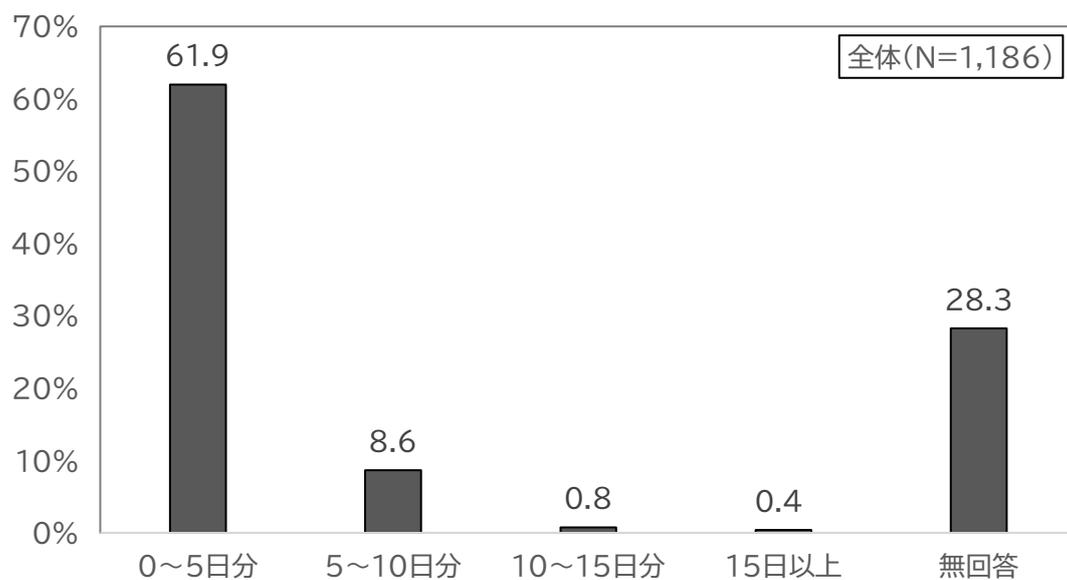
問12 防災についてお尋ねします。

(1) あなたの世帯では、現在水害に対してどのような備えをしていますか。(あてはまるものすべてに○をつけてください。)**【複数回答】**

- 水害に対しての備えについて、「非常食等の備蓄(食糧(日分)、飲料水、懐中電灯、携帯ラジオ等)」が65.3%と最も多く、「洪水ハザードマップの利用(避難所の確認、水位、気象情報の確認等)」が44.7%、「水害に備えて保険に加入している」が16.7%などとなっています。

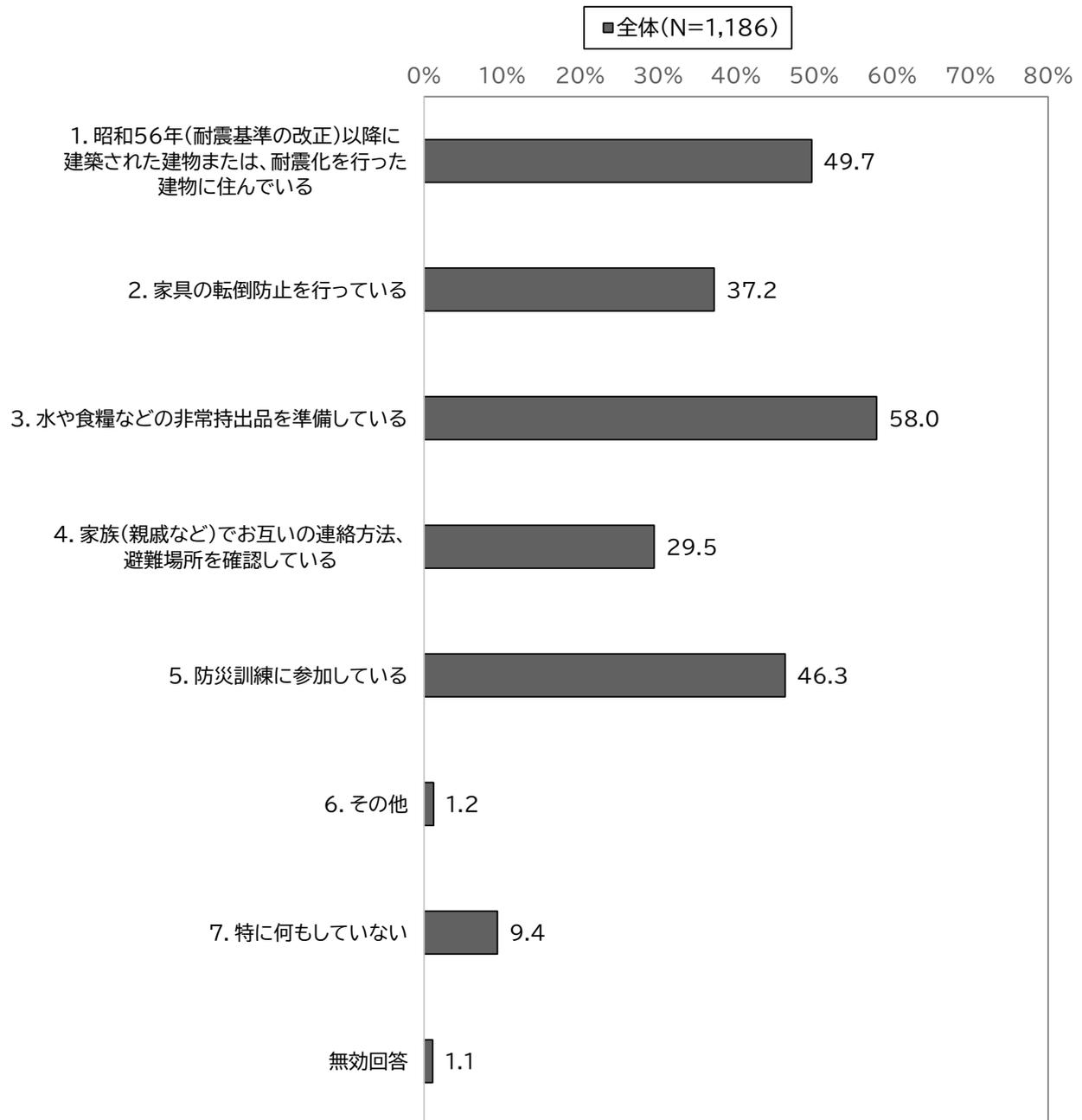


- 非常食等の備蓄について、0～5日分が61.9%、5～10日分が8.6%となっています。



(2) あなたの世帯では、水害以外（大地震等）に対してどのような備えをしていますか。（あてはまるものすべてに○をつけてください。）【複数回答】

- 水害以外（大地震等）に対する備えについて、「水や食糧などの非常持出品を準備している」が58.0%と最も多く、「昭和56年(耐震基準の改正)以降に建築された建物または、耐震化を行った建物に住んでいる」が49.7%、「防災訓練に参加している」が46.3%などとなっています。



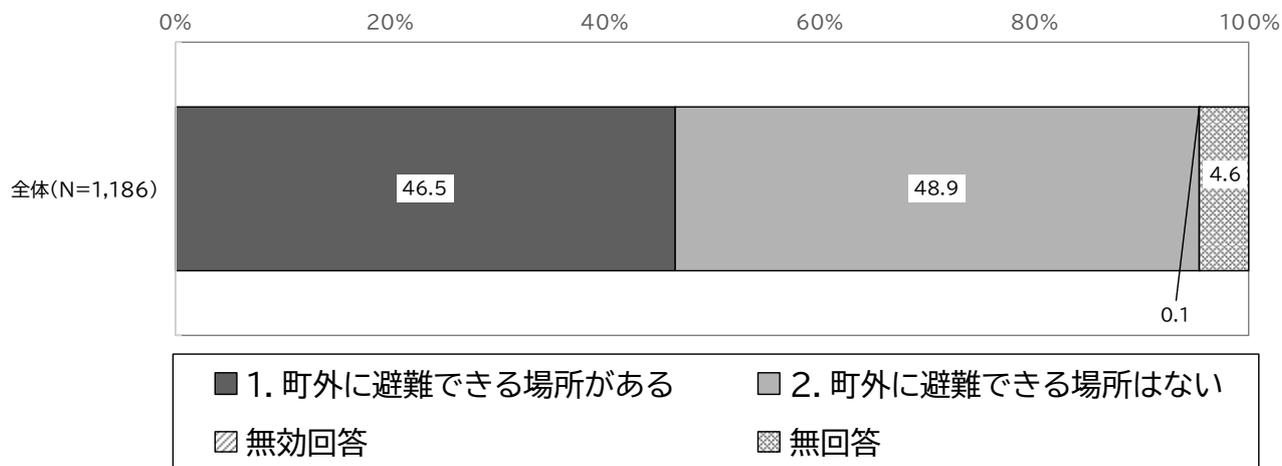
- 居住地区別にみると、下延沢、円中、榎本、下島、パレットガーデン、みなみにおいては、「昭和56年（耐震基準の改正）以降に建築された建物または、耐震化を行った建物に住んでいる」が5割以上となっています。一方で岡野は他地区に比べて非常に低くなっています。
- 全地区で「水や食料などの非常持出品を準備している」の割合が多くなっています。

【水害以外（大地震等）に対する備え（居住地区別）】※各地区上位3つを網掛け

	（岡野 n=12）	（金井島 n=64）	（上延沢 n=162）	（下延沢 n=81）	（円中 n=34）	（宮台 n=71）	（牛島 n=79）	（上島 n=96）	（河原町 n=35）	（榎本 n=32）	（中家村 n=101）	（下島 n=216）	（パレットガーデン n=81）	（みなみ n=98）	（わからない n=131）
昭和56年(耐震基準の改正)以降に建築された建物または、耐震化を行った建物に住んでいる	16.7%	46.9%	46.3%	54.3%	55.9%	38.0%	48.1%	40.6%	34.3%	53.1%	44.6%	55.6%	63.0%	64.3%	23.1%
家具の転倒防止を行っている	16.7%	42.2%	31.5%	38.3%	29.4%	38.0%	29.1%	38.5%	48.6%	53.1%	36.6%	37.5%	48.1%	36.7%	23.1%
水や食糧などの非常持出品を準備している	41.7%	53.1%	51.2%	56.8%	38.2%	49.3%	59.5%	58.3%	62.9%	65.6%	55.4%	59.7%	74.1%	71.4%	46.2%
家族(親戚など)でお互いの連絡方法、避難場所を確認している	41.7%	25.0%	34.0%	29.6%	32.4%	29.6%	24.1%	24.0%	28.6%	18.8%	32.7%	27.8%	34.6%	36.7%	15.4%
防災訓練に参加している	83.3%	65.6%	44.4%	40.7%	32.4%	53.5%	40.5%	58.3%	45.7%	56.3%	63.4%	35.6%	40.7%	38.8%	30.8%
その他	0.0%	3.1%	1.9%	0.0%	0.0%	1.4%	0.0%	0.0%	2.9%	0.0%	0.0%	1.4%	0.0%	1.0%	7.7%

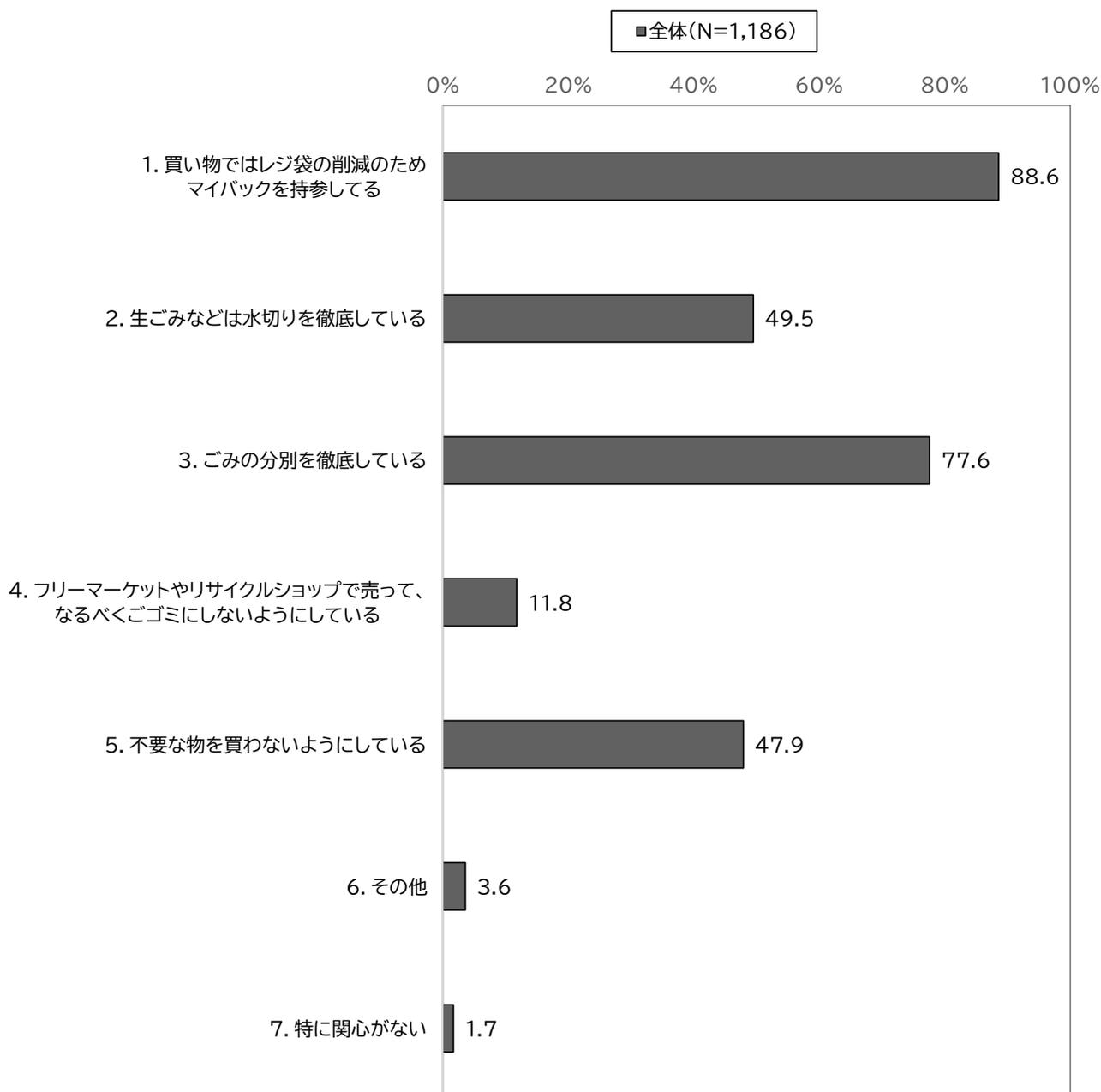
(3) あなたの世帯では、災害が発生した時に1週間程度避難できる場所が町外にありますか。(あてはまるもの1つに○をつけてください。)

- 災害が発生した時に1週間程度避難できる場所について、「町外に避難できる場所がある」が46.5%、「町外に避難できる場所はない」が48.9%となっています。



問13 ごみ減量のためにしていることはありますか。（あてはまるものすべてに○をつけてください。）【複数回答】

- ごみ減量のためにしていることについて、「買い物ではレジ袋の削減のためマイバックを持参している」が88.6%と最も多く、「ごみの分別を徹底している」が77.6%、「生ごみなどは水切りを徹底している」が49.5%などとなっています。
- 地区別にみても割合に大きな傾向に差は見られないが、一部の地区においては「不要なものは買わない」が多くなっています。



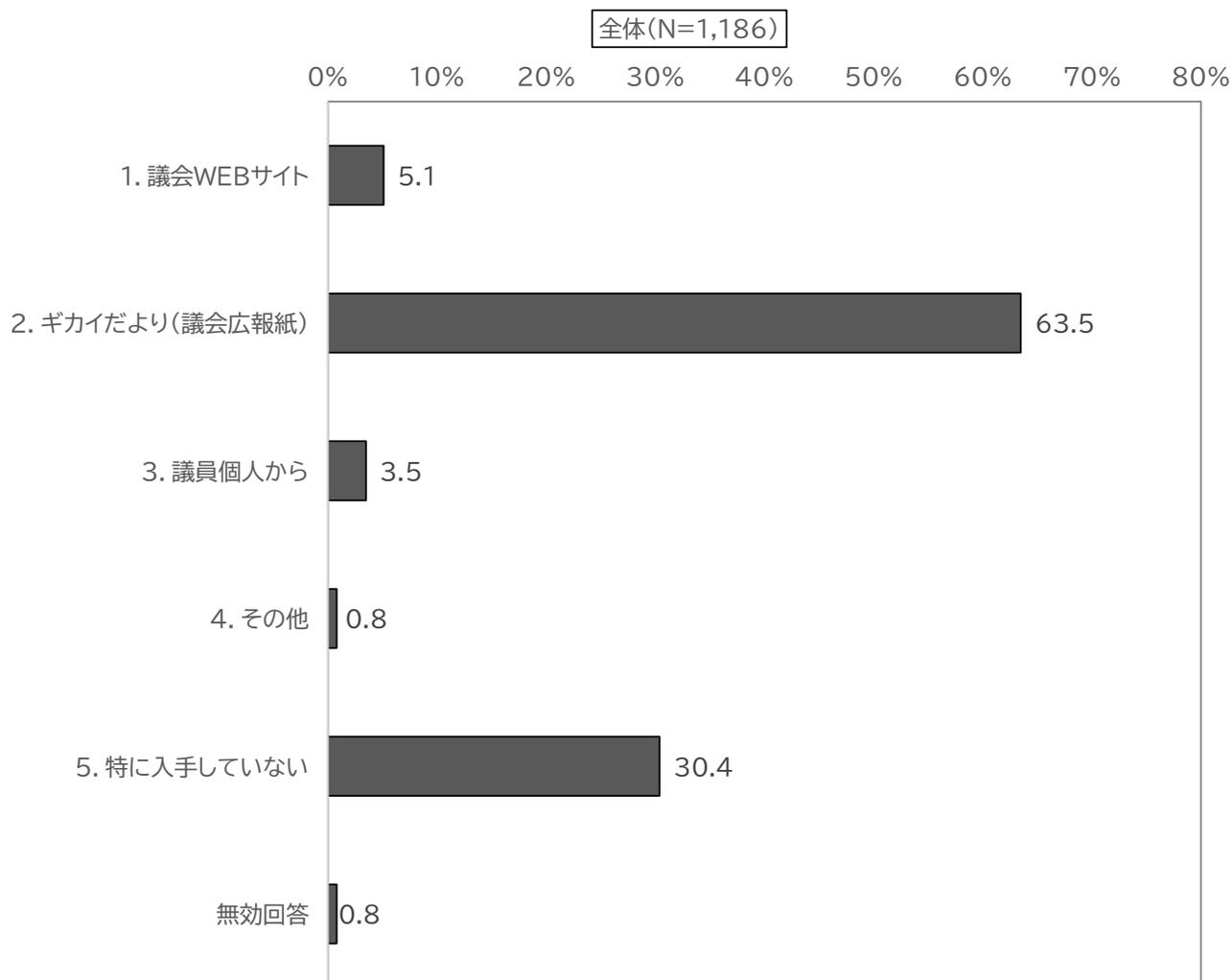
- 全ての年代で「買い物ではレジ袋の削減のためマイバックを持参している」の割合が最も多くなっており、続いて「ごみの分別を徹底している」の割合が高くなっています。
- 10代～50代が「不要な物を買わないようにしている」との回答の割合が高い一方で、10代、60代、70代以上は「生ごみなどは水切りを徹底している」との割合が高い傾向にあります。

【ごみ減量の取組み（年代別）】※各年代上位3つを網掛け

	岡野 (n=12)	金井島 (n=64)	上延沢 (n=162)	下延沢 (n=81)	円中 (n=34)	宮台 (n=71)	牛島 (n=79)	上島 (n=96)	河原町 (n=35)	榎本 (n=32)	中家村 (n=101)	下島 (n=216)	パレットガーデン (n=81)	みなみ (n=98)	わからない (n=13)
買い物ではレジ袋の削減のためマイバックを持参している	83.3%	82.8%	91.4%	88.9%	76.5%	83.1%	84.8%	89.6%	91.4%	87.5%	96.0%	88.4%	91.4%	89.8%	76.9%
生ごみなどは水切りを徹底している	50.0%	45.3%	50.0%	63.0%	55.9%	47.9%	43.0%	52.1%	54.3%	53.1%	59.4%	48.6%	38.3%	42.9%	23.1%
ごみの分別を徹底している	91.7%	65.6%	73.5%	81.5%	70.6%	71.8%	78.5%	80.2%	77.1%	81.3%	84.2%	80.6%	77.8%	77.6%	69.2%
フリーマーケットやリサイクルショップで売って、なるべくごゴミにしないようにしている	0.0%	10.9%	9.3%	4.9%	5.9%	8.5%	15.2%	12.5%	8.6%	6.3%	8.9%	15.3%	11.1%	23.5%	15.4%
不要な物を買わないようにしている	16.7%	45.3%	49.4%	46.9%	64.7%	49.3%	36.7%	49.0%	37.1%	46.9%	39.6%	52.8%	55.6%	48.0%	53.8%
その他	8.3%	4.7%	4.3%	2.5%	2.9%	2.8%	5.1%	5.2%	0.0%	0.0%	2.0%	3.2%	2.5%	3.1%	7.7%
特に関心がない	0.0%	3.1%	2.5%	1.2%	0.0%	0.0%	3.8%	4.2%	0.0%	0.0%	1.0%	0.5%	1.2%	2.0%	7.7%

問 14 議会の情報をどのように入手していますか。(あてはまるものすべてに○をつけてください。)【複数回答】

- 議会の情報について、「ギカイだより(議会広報紙)」が63.5%と最も多く、「特に入手していない」が30.4%、「議会WEBサイト」が5.1%などとなっています。



- 年代別にみると、10代20代の若年層では「特に入手していない」が他の年代に比べ最も多くなっています。
- 30代～70代以上においては、「ギカイだより（議会広報紙）」と回答する割合が高い傾向にあります。

【議会情報の入手先（年代別）】※各年代上位1位に網掛け

	10代 (n=12)	20代 (n=81)	30代 (n=157)	40代 (n=221)	50代 (n=203)	60代 (n=179)	70代以上 (n=329)
議会WEBサイト	0.0%	3.7%	7.0%	7.2%	6.4%	4.5%	2.7%
ギカイだより(議会広報紙)	33.3%	28.4%	48.4%	59.7%	65.0%	70.9%	77.8%
議員個人から	0.0%	1.2%	0.0%	1.4%	4.4%	5.6%	5.8%
その他	0.0%	0.0%	0.6%	0.9%	1.5%	0.0%	0.9%
特に入手していない	66.7%	71.6%	47.1%	34.8%	29.1%	22.3%	13.4%

IV. 調查票

1. 町民意識調査の調査票（郵送）

開成町のまちづくりに関する町民意識調査

1 はじめに、あなた自身のことについてお伺いします。

問1 はじめに、あなた自身のことを教えてください。 (あてはまるもの1つに○をつけてください。)			
性別	1. 女性	2. 男性	3. そのほか
年齢	1. 10代	2. 20代	3. 30代 4. 40代 5. 50代 6. 60代 7. 70代以上
お住まいの 家族構成	1. 一人暮らし	2. 配偶者と同居	3. 配偶者・子どもと同居 4. 子どもと同居 5. 親・配偶者と同居 6. 親・配偶者・子どもと同居 7. 親・子どもと同居 8. その他
職業	1. 農林業(家族従業者も含む) 2. 自営業・自由業など 3. 会社員・公務員・団体職員・契約社員・派遣社員等 4. パート・アルバイト 5. 専業主婦(夫)[家事・育児だけに従事] 6. 学生 7. 無職 8. その他()		
通勤・通学先	1. 町内(自宅含む)	2. 足柄上郡	3. 南足柄市 4. 小田原市 5. 足柄下郡 6. その他県内 7. 東京都内 8. 県外
通勤・通学手段 (移動距離が最も長いものを1つ選択)	1. 自家用車	2. 鉄道	3. バス 4. バイク 5. 自転車 6. 徒歩 7. なし(無職・在宅勤務など) 8. その他()

2 あなたの普段の生活や暮らしについてお伺いします。

問2 日常生活の中で取り組んでいる活動や今後取り組みたい活動として 何がありますか。(あてはまるものすべてに○をつけてください。)			
	取り組んでいる	※取り組んでいる場合 1か月の取り組み時間	今後取り組みたい
1. 自治会の活動	<input type="checkbox"/>	()時間	<input type="checkbox"/>
2. 教育や福祉など地域のボランティア活動	<input type="checkbox"/>	()時間	<input type="checkbox"/>
3. 運動やスポーツなどの活動	<input type="checkbox"/>	()時間	<input type="checkbox"/>
4. 文化・芸術の鑑賞	<input type="checkbox"/>	()時間	<input type="checkbox"/>
5. 文化・芸術の創作活動	<input type="checkbox"/>	()時間	<input type="checkbox"/>
6. 生涯学習やカルチャースクールなどの活動	<input type="checkbox"/>	()時間	<input type="checkbox"/>
7. お祭りや地域イベントなどの活動	<input type="checkbox"/>	()時間	<input type="checkbox"/>
8. 地域の清掃や美化の活動	<input type="checkbox"/>	()時間	<input type="checkbox"/>
9. その他の住民参加のまちづくり活動	<input type="checkbox"/>	()時間	<input type="checkbox"/>
10. その他 ()	<input type="checkbox"/>	()時間	<input type="checkbox"/>
11. 特になし	<input type="checkbox"/>		

問3 新型コロナウイルスの拡がりにより、暮らしや地域活動に変化はありましたか。
(あてはまるものすべてに○をつけてください。)

1. テレワークが増えた
2. 副業をはじめた
3. 家族と過ごす時間が増えた
4. 転出(移住)を検討している
5. オンライン教育の機会が増えた
6. 休校やオンライン授業により学習機会が減少した
7. テレワークやオンライン授業により社会的つながり(友人との交流)が減少した
8. イベント・行事への参加機会が失われた(あるいは制約のある参加となった)
9. オンラインでの消費活動が増えた
10. 余暇時間を自宅や町内近辺で過ごすことが増えた
11. 飲食のテイクアウトの利用が増えた
12. アウトドアでの活動が増えた
13. その他()
14. 特になし

問4 あなたの幸福度についてお尋ねします。開成町での暮らしの中で、どの程度幸福を感じていますか。

(1) 幸福度を「とても幸せ(10点)」から「とても不幸せ(0点)」の間で表すと、何点だと思いますか。

(あてはまるもの1つに○をつけてください。)



(2) 幸福度を判断する際に重視したことは何ですか。

(あてはまるものすべてに○をつけてください。)

- | | |
|----------------------|-----------------|
| 1. 健康状況 | 2. 家族関係 |
| 3. 家計の状況(所得・消費) | 4. 自由な時間・充実した余暇 |
| 5. 就業状況 | 6. 友人関係 |
| 7. 仕事や趣味、社会貢献などの生きがい | 8. 職場の人間関係 |
| 9. 地域コミュニティとの関係 | |
| 10. その他() | |



3 あなたの今後の居住意向についてお尋ねします。

問5 居住意向について教えてください。

(1) 開成町は住みやすいまちですか。

(あてはまるもの1つに○をつけてください。)

1. とても住みやすい
2. 住みやすい
3. どちらでもない
4. 住みにくい
5. とても住みにくい

(2) 開成町に住み続けたいと思いますか。

(あてはまるもの1つに○をつけてください。)

1. ずっと住み続けたい
2. いずれ他の市町村に引っ越すことも考えている
その理由()
3. 他の市町村に引っ越す予定である
その理由()
4. わからない
5. その他()

4 現在の開成町についてお尋ねします。

問6 この10年間で町が実施してきた施策についてどう感じていますか。次の各事項についての、満足度を教えてください。 (それぞれあてはまるもの1つに○をつけてください。)						
	満足している	やや満足している	どちらともいえない	やや不満である	不満である	わからない
1. 福祉の充実 地域での支え合いの推進や高齢者・障がい者が地域で住み続けられる環境づくりなど						
2. 子育て環境の整備 妊娠中から乳幼児期までの健康サポートや安心して子育てできる環境づくりなど						
3. 健康づくり・医療の充実 町民の自主的な健康管理を促す仕組みや安心できる地域医療体制の整備など						
4. 防災体制の充実 自然災害・危機に強いまちづくりや消防・救急体制の充実など						
5. 防犯体制の充実 地域の防犯力の向上や交通安全対策・消費者保護対策の充実など						
6. 雇用・労働環境の整備 誰もが安心して働き続けられる環境づくりや勤労者の生活安定の推進など						
7. 都市環境・自然環境の保全 低炭素社会・資源を大切に作る社会の構築や自然環境・生活環境の保全など						
8. 計画的なまちづくり 計画的な土地利用や河川・水路・公園・緑地の整備、安定的な上下水道サービスなど						
9. 生活利便性の向上 豊かな自然と生活の便利さが調和した住環境と移動しやすい公共交通の整備など						
10. 観光の推進と創造 歴史・文化・自然・景観等の地域資源を生かした観光誘客や交流拠点づくりなど						

	満足している	やや満足している	どちらともいえない	やや不満である	不満である	わからない
11. 農業の振興 水田を中心とした優良な農地の保全や農業経営の活性化など						
12. 商業・工業の振興 中小企業や起業家の支援、企業誘致による雇用の創出など						
13. 歴史資源の保全、継承 文化財の保護や郷土の歴史・文化に親しむことができる環境づくりなど						
14. 文化・芸術の振興 地域・個人の文化・芸術活動や文化団体への支援など						
15. 教育の充実 幼稚園・小中学校での教育の充実や青少年の健全育成など						
16. 生涯学習・スポーツの推進 学びたい・スポーツがしたいというニーズに応える機会・施設の充実や支援など						
17. 町民主体のまちづくりの推進 まちづくりへの町民参加や自治会活動の活発化、町民活動団体との協働など						
18. 男女共同参画社会の推進 すべての町民があらゆる分野で対等に個性と能力を発揮できる環境づくりなど						
19. 効率的な自治体経営の推進 安定的な財政運営や町民サービスの向上、情報発信の充実など						
20. 広域連携の推進 消防やごみ処理等、市町村の枠を超えて課題解決するための協力体制の整備など						

5 行政サービスについてお尋ねします。

問7 町の情報をどのように入手していますか。

(あてはまるものすべてに○をつけてください。)

- | | | |
|-----------------|------------|------------|
| 1. 広報紙(広報かいせい等) | 2. 町民カレンダー | 3. 町ホームページ |
| 4. 知人・友人・家族 | 5. その他() | |

問8 町の施策や行政サービスにおいて以下のようなデジタルサービスがあれば使ってみたいですか。

(あてはまるものすべてに○をつけてください。)

- | | |
|-----------------|-----------------------|
| 1. 証明書発行手続き | 2. 施設予約手続き |
| 3. 集金・支払いの電子決済 | 4. 図書室での電子書籍の貸出し |
| 5. アンケートのWEB 回答 | 6. 広報紙(広報かいせい等)の閲覧・配信 |
| 7. その他() | |

6 これからの開成町のまちづくりについてお尋ねします。

問9 これからの開成町のまちづくりにおいて魅力を高めていくためのキーワードは、何だと思えますか。

(あてはまるもの3つに○をつけてください。)

キーワード			
・コミュニティ	・創造性	・ゆとり	・自然
・関係人口	・共生	・寛容	・環境
・交流人口	・自己実現	・洗練	・健康
・職住近接	・都市性	・居心地	・便利
・イノベーション	・公平性	・見守り	・歴史
・セーフティネット	・多様性	・芸術	・文化
・ウェルビーイング	・ローカル	・自立	・食文化
・主体性	・国際性	・風格	・景観
・その他キーワード()	

問 10 暮らしを豊かにするために町内にどのような場所があったら良いと考えますか。
(あてはまるものすべてに○をつけてください。)

1. 近所の人たちと語りあったり交流したりできる場所
2. 休日に家族や仲間と体を動かし楽しめる場所
3. 家の近所や駅の近くで仕事ができる場所
4. 高齢者が楽しく過ごせる場所
5. こどもが安全に遊べる場所
6. ゆったり読書などができるくつろげる場所
7. 災害時などに安全に避難できる場所
8. その他()

問 11 協働のまちづくりについてお尋ねします。

(1) 開成町が「多様な担い手との協働によるまちづくり」を推進していることを知っていますか。

(あてはまるもの1つに○をつけてください。)

1. 知っている
2. 知らない

(2) 開成町は協働によるまちづくりが進んでいると思いますか。

(あてはまるもの1つに○をつけてください。)

1. とてもそう思う
2. そう思う
3. どちらでもない
4. あまりそう思わない
5. そう思わない

7 そのほか、まちづくりに関わる取り組みについてお尋ねします。

問12 防災についてお尋ねします。

(1) あなたの世帯では、現在水害に対してどのような備えをしていますか。
(あてはまるものすべてに○をつけてください。)

1. 非常食等の備蓄(食糧(日分)、飲料水、懐中電灯、携帯ラジオ等)
2. 洪水ハザードマップの利用(避難所の確認、水位、気象情報の確認等)
3. 水害に備えて土のう等を保管している
4. 水害に備えて保険に加入している
5. マイ・タイムライン^{※1}の作成
 ※1 台風等の接近時に自分自身がとる防災行動計画
6. その他()
7. 特に何もしていない

(2) あなたの世帯では、水害以外(大地震等)に対してどのような備えをしていますか。
(あてはまるものすべてに○をつけてください。)

1. 昭和56年(耐震基準の改正)以降に建築された建物または、耐震化を行った建物に住んでいる
2. 家具の転倒防止を行っている
3. 水や食糧などの非常持出品を準備している
4. 家族(親戚など)でお互いの連絡方法、避難場所を確認している
5. 防災訓練に参加している
6. その他()
7. 特に何もしていない

(3) あなたの世帯では、災害が発生した時に1週間程度避難できる場所が町外にありますか。(あてはまるもの1つに○をつけてください。)

1. 町外に避難できる場所がある

避難できる場所の市区町村名()

2. 町外に避難できる場所はない

問13 ごみ減量のためにしていることはありますか。

(あてはまるものすべてに○をつけてください。)

1. 買い物ではレジ袋の削減のためマイバックを持参している

2. 生ごみなどは水切りを徹底している

3. ごみの分別を徹底している

4. フリーマーケットやリサイクルショップで売って、なるべくゴミにしないようにしている

5. 不要な物を買わないようにしている

6. その他()

7. 特に関心がない

問14 議会の情報をどのように入手していますか。

(あてはまるものすべてに○をつけてください。)

1. 議会 WEB サイト

2. ギカイだより(議会広報紙)

3. 議員個人から

4. その他()

5. 特に入手していない

次期開成町総合計画の策定に向けたワークショップについて

次期開成町総合計画の策定に向けて、住民の皆様からのご意見をお聞きするため、今後、ワークショップを開催する予定です。ワークショップへの参加にご関心のある方は、ご連絡先のご記入をお願いします。後日、開成町役場から詳細をお知らせします。

(フリガナ)

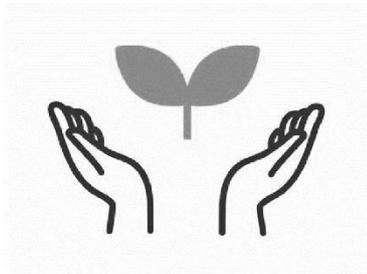
氏 名

住 所 〒

電話番号

ご回答ありがとうございました。

今後の町の政策に反映させていただきます。



2. 町民意識調査の調査票（WEB）

1 はじめに、あなた自身のことについてお伺いします。（あてはまるもの1つを選択してください。）

Q1. 性別

【必ず回答】

- 1. 女性
- 2. 男性
- 3. そのほか

Q2. 年齢

【必ず回答】

- 1. 10代
- 2. 20代
- 3. 30代
- 4. 40代
- 5. 50代
- 6. 60代
- 7. 70代以上

Q3. お住まいの家族構成

【必ず回答】

- 1. 一人暮らし
- 2. 配偶者と同居
- 3. 配偶者・子どもと同居
- 4. 子どもと同居
- 5. 親・配偶者と同居
- 6. 親・配偶者・子どもと同居
- 7. 親・子どもと同居
- 8. その他

Q4. 職業

【必ず回答】

- 1. 農林業（家族従業者も含む）
- 2. 自営業・自由業など
- 3. 会社員・公務員・団体職員・契約社員・派遣社員等
- 4. パート・アルバイト
- 5. 専業主婦（夫）〔家事・育児だけに従事〕
- 6. 学生
- 7. 無職
- 8. その他

Q5. 通勤・通学先

【必ず回答】

- 1. 町内（自宅含む）
- 2. 足柄上郡
- 3. 南足柄市
- 4. 小田原市
- 5. 足柄下郡
- 6. その他県内
- 7. 東京都内
- 8. 県外
- 9. なし（無職・在宅勤務など）

Q6. 通勤・通学手段（移動距離が最も長いものを1つ選択）

【必ず回答】

- 1. 自家用車
- 2. 鉄道
- 3. バス
- 4. バイク
- 5. 自転車
- 6. 徒歩
- 7. なし（無職・在宅勤務など）
- 8. その他

Q7. 居住地区（自治会）

【必ず回答】

- 1. 岡野
- 2. 金井島
- 3. 上延沢
- 4. 下延沢
- 5. 円中
- 6. 宮台
- 7. 牛島
- 8. 上島
- 9. 河原町
- 10. 榎本
- 11. 中家村
- 12. 下島
- 13. パレットガーデン
- 14. みなみ
- 15. わからない

Q8. 住まい

【必ず回答】

- 1. 戸建て住宅（持ち家）
- 2. 戸建て住宅（賃貸）
- 3. 集合住宅（持ち家）
- 4. 集合住宅（賃貸）
- 5. 社宅・寮
- 6. 町営住宅
- 7. その他

Q9. 居住年数

【必ず回答】

- 1. 30年以上
- 2. 20年以上30年未満
- 3. 10年以上20年未満
- 4. 5年以上10年未満
- 5. 5年未満

Q10. Q9「居住年数」で「5年未満」と回答された方にお聞きします。
転入のきっかけ（主なものを一つ選択）

- 1. 就職・転職・転業
- 2. 転勤
- 3. 退職・廃業
- 4. 就学
- 5. 結婚・離婚・縁組等
- 6. その他

Q11. 日常生活の中で取り組んでいる活動や今後取り組みたい活動として何がありますか。（あてはまるもの1つを選択してください。）
【必ず回答】

	1. 取り組んでいる	2. 今後取り組みたい	3. 取り組む予定はない
自治会の活動	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
教育や福祉など地域のボランティア活動	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
運動やスポーツなどの活動	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
文化・芸術の鑑賞	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
文化・芸術の創作活動	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
生涯学習やカルチャースクールなどの活動	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
お祭りや地域イベントなどの活動	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
地域の清掃や美化の活動	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
その他の住民参加のまちづくり活動	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
その他（取り組み内容については次の設問で回答してください。）	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

Q12. Q11で「その他」に「取り組んでいる」、「今後取り組みたい」と回答された方にお聞きます。
どのような活動に取り組んでいますか。また、今後どのような活動に取り組みたいですか。

【必ず回答】

0文字

戻る

回答をやめる

次へ

Q13. Q11で「取り組んでいる」と回答された方にお聞きします。

1か月の取り組み時間を回答してください。

※ 1か月あたり1時間取り組んでいる場合、半角数字で「1」と入力

自治会の活動 **【必ず回答】**

(半角数字)

教育や福祉など地域のボランティア活動 **【必ず回答】**

(半角数字)

運動やスポーツなどの活動 **【必ず回答】**

(半角数字)

文化・芸術の鑑賞 **【必ず回答】**

(半角数字)

文化・芸術の創作活動 **【必ず回答】**

(半角数字)

生涯学習やカルチャースクールなどの活動 **【必ず回答】**

(半角数字)

お祭りや地域イベントなどの活動 **【必ず回答】**

(半角数字)

地域の清掃や美化の活動 **【必ず回答】**

(半角数字)

その他の住民参加のまちづくり活動 **【必ず回答】**

(半角数字)

その他の取り組み **【必ず回答】**

Q14. 新型コロナウイルスの拡がりにより、暮らしや地域活動に変化はありましたか。
(あてはまるものすべてに✓をつけてください。)

【必ず回答】 (複数選択)

- 1. テレワークが増えた
- 2. 副業をはじめた
- 3. 家族と過ごす時間が増えた
- 4. 転出(移住)を検討している
- 5. オンライン教育の機会が増えた
- 6. 休校やオンライン授業により学習機会が減少した
- 7. テレワークやオンライン授業により社会的つながり(友人との交流)が減少した
- 8. イベント・行事への参加機会が失われた(あるいは制約のある参加となった)
- 9. オンラインでの消費活動が増えた
- 10. 余暇時間を自宅や町内近辺で過ごすことが増えた
- 11. 飲食のテイクアウトの利用が増えた
- 12. アウトドアでの活動が増えた
- 13. その他
- 14. 特になし

あなたの幸福度についてお尋ねします。開成町での暮らしの中で、どの程度幸福を感じていますか。

Q15.

幸福度を「とても幸せ(10点)」から「とても不幸せ(0点)」の間で表すと、何点だと思いますか。(あてはまるもの1つを選択してください。)

【必ず回答】

- 10点 9点 8点 7点 6点 5点 4点 3点 2点 1点 0点
-

Q16. 幸福度を判断する際に重視したことは何ですか。
(あてはまるものすべてに✓をつけてください。)

【必ず回答】 (複数選択)

- 1. 健康状況
- 2. 家族関係
- 3. 家計の状況(所得・消費)
- 4. 自由な時間・充実した余暇
- 5. 就業状況
- 6. 友人関係
- 7. 仕事や趣味、社会貢献などの生きがい
- 8. 職場の人間関係
- 9. 地域コミュニティとの関係
- 10. その他

3 あなたの今後の居住意向についてお尋ねします。

居住意向について教えてください。

Q17. 開成町は住みやすいまちですか。（あてはまるもの1つを選択してください。）

【必ず回答】

- 1. とても住みやすい
- 2. 住みやすい
- 3. どちらでもない
- 4. 住みにくい
- 5. とても住みにくい

Q18. 開成町に住み続けたいと思いますか。（あてはまるもの1つを選択してください。）

- 1. ずっと住み続けたい
- 2. いずれ他の市町村に引っ越すことも考えている（その理由を記入してください。）
- 3. 他の市町村に引っ越す予定である（その理由を記入してください。）
- 4. わからない
- 5. その他

4 現在の開成町についてお尋ねします。

Q19.

この10年間で町が実施してきた施策についてどう感じていますか。次の各事項についての、満足度を教えてください。（それぞれあてはまるもの1つを選択してください。）

【必ず回答】

	1. 満足している	2. やや満足している	3. どちらともいえない	4. やや不満である	5. 不満である	6. わからない
1.福祉の充実 地域での支え合いの推進や高齢者・障がい者が地域で住み続けられる環境づくりなど	<input type="radio"/>					
2.子育て環境の整備 妊娠中から乳幼児期までの健康サポートや安心して子育てできる環境づくりなど	<input type="radio"/>					
3.健康づくり・医療の充実 町民の自主的な健康管理を促す仕組みや安心できる地域医療体制の整備など	<input type="radio"/>					
4.防災体制の充実 自然災害・危機に強いまちづくりや消防・救急体制の充実など	<input type="radio"/>					
5.防犯体制の充実 地域の防犯力の向上や交通安全対策・消費者保護対策の充実など	<input type="radio"/>					
6.雇用・労働環境の整備 誰もが安心して働き続けられる環境づくりや勤労者の生活安定の推進など	<input type="radio"/>					
7.都市環境・自然環境の保全 低炭素社会・資源を大切にす社会の構築や自然環境・生活環境の保全など	<input type="radio"/>					
8.計画的なまちづくり 計画的な土地利用や河川・水路・公園・緑地の整備、安定的な上下水道サービスなど	<input type="radio"/>					
9.生活利便性の向上 豊かな自然と生活の利便性が調和した住環境と移動しやすい公共交通の整備など	<input type="radio"/>					

10.観光の推進と創造 歴史・文化・自然・景観等の地域資源を生かした観光誘客や交流拠点づくりなど



1. 満足している 2. やや満足している 3. どちらともいえない 4. やや不満である 5. 不満である 6. わからない

11.農業の振興 水田を中心とした優良な農地の保全や農業経営の活性化など



1. 満足している 2. やや満足している 3. どちらともいえない 4. やや不満である 5. 不満である 6. わからない

12.商業・工業の振興 中小企業や起業家の支援、企業誘致による雇用の創出など



1. 満足している 2. やや満足している 3. どちらともいえない 4. やや不満である 5. 不満である 6. わからない

13.歴史資源の保全、継承 文化財の保護や郷土の歴史・文化に親しむことができる環境づくりなど



1. 満足している 2. やや満足している 3. どちらともいえない 4. やや不満である 5. 不満である 6. わからない

14.文化・芸術の振興 地域・個人の文化・芸術活動や文化団体への支援など



1. 満足している 2. やや満足している 3. どちらともいえない 4. やや不満である 5. 不満である 6. わからない

15.教育の充実 幼稚園・小中学校での教育の充実や青少年の健全育成など



1. 満足している 2. やや満足している 3. どちらともいえない 4. やや不満である 5. 不満である 6. わからない

16.生涯学習・スポーツの推進 学びたい・スポーツがしたいというニーズに応える機会・施設の充実や支援など



1. 満足している 2. やや満足している 3. どちらともいえない 4. やや不満である 5. 不満である 6. わからない

17.町民主体のまちづくりの推進 まちづくりへの町民参加や自治会活動の活発化、町民活動団体との協働など



1. 満足している 2. やや満足している 3. どちらともいえない 4. やや不満である 5. 不満である 6. わからない

18.男女共同参画社会の推進 すべての町民があらゆる分野で対等に個性と能力を発揮できる環境づくりなど



1. 満足している 2. やや満足している 3. どちらともいえない 4. やや不満である 5. 不満である 6. わからない

19.効率的な自治体経営の推進 安定的な財政運営や町民サービスの向上、情報発信の充実など



1. 満足している 2. やや満足している 3. どちらともいえない 4. やや不満である 5. 不満である 6. わからない

20.広域連携の推進 消防やごみ処理等、市町村の枠を超えて課題解決するための協力体制の整備など



1. 満足している 2. やや満足している 3. どちらともいえない 4. やや不満である 5. 不満である 6. わからない

5 行政サービスについてお尋ねします。

Q20. 町の情報をどのように入手していますか。
(あてはまるものすべてに✓をつけてください。)

【必ず回答】 (複数選択)

- 1. 広報紙 (広報かいせい等)
- 2. 町民カレンダー
- 3. 町ホームページ
- 4. 知人・友人・家族
- 5. その他
- 6. 特にない

Q21. 町の施策や行政サービスにおいて以下のようなデジタルサービスがあれば使ってみたいですか。
(あてはまるものすべてに✓をつけてください。)

【必ず回答】 (複数選択)

- 1. 証明書類発行手続き
- 2. 施設予約手続き
- 3. 集金・支払いの電子決済
- 4. 図書室での電子書籍の貸出し
- 5. アンケートのWEB回答
- 6. 広報紙 (広報かいせい等) の閲覧・配信
- 7. その他
- 8. 特にない

6 これからの開成町のまちづくりについてお尋ねします。

Q22. これからの開成町のまちづくりにおいて魅力を高めていくためのキーワードは、何だと思えますか。
(あてはまるもの3つに✓をつけてください。)

【必ず回答】 (複数選択)

- | | |
|--------------------------------------|---|
| <input type="checkbox"/> 1. コミュニティ | <input type="checkbox"/> 18. 寛容 |
| <input type="checkbox"/> 2. 関係人口 | <input type="checkbox"/> 19. 洗練 |
| <input type="checkbox"/> 3. 交流人口 | <input type="checkbox"/> 20. 居心地 |
| <input type="checkbox"/> 4. 職住近接 | <input type="checkbox"/> 21. 見守り |
| <input type="checkbox"/> 5. イノベーション | <input type="checkbox"/> 22. 芸術 |
| <input type="checkbox"/> 6. セーフティネット | <input type="checkbox"/> 23. 自立 |
| <input type="checkbox"/> 7. ウェルビーイング | <input type="checkbox"/> 24. 風格 |
| <input type="checkbox"/> 8. 主体性 | <input type="checkbox"/> 25. 自然 |
| <input type="checkbox"/> 9. 創造性 | <input type="checkbox"/> 26. 環境 |
| <input type="checkbox"/> 10. 共生 | <input type="checkbox"/> 27. 健康 |
| <input type="checkbox"/> 11. 自己実現 | <input type="checkbox"/> 28. 便利 |
| <input type="checkbox"/> 12. 都市性 | <input type="checkbox"/> 29. 歴史 |
| <input type="checkbox"/> 13. 公平性 | <input type="checkbox"/> 30. 文化 |
| <input type="checkbox"/> 14. 多様性 | <input type="checkbox"/> 31. 食文化 |
| <input type="checkbox"/> 15. ローカル | <input type="checkbox"/> 32. 景観 |
| <input type="checkbox"/> 16. 国際性 | <input type="checkbox"/> 33. その他キーワード
<input type="text"/> |
| <input type="checkbox"/> 17. ゆとり | <input type="checkbox"/> 34. あてはまるものはない |

Q23. 暮らしを豊かにするために町内にどのような場所があったら良いと考えますか。
(あてはまるものすべてに✓をつけてください。)

【必ず回答】 (複数選択)

- 1. 近所の人たちと語りあったり交流したりできる場所
- 2. 休日に家族や仲間と体を動かし楽しめる場所
- 3. 家の近所や駅の近くで仕事ができる場所
- 4. 高齢者が楽しく過ごせる居場所
- 5. こどもが安全に遊べる場所
- 6. ゆったり読書などができるくつろげる場所
- 7. 災害時などに安全に避難できる場所
- 8. その他
- 9. あてはまるものはない

協働のまちづくりについてお尋ねします。

Q24.

開成町が「多様な担い手との協働によるまちづくり」を推進していることを知っていますか。（あてはまるもの1つを選択してください。）

【必ず回答】

- 1. 知っている
- 2. 知らない

Q25. 開成町は協働によるまちづくりが進んでいると思いますか。（あてはまるもの1つを選択してください。）

【必ず回答】

- 1. とてもそう思う
- 2. そう思う
- 3. どちらでもない
- 4. あまりそう思わない
- 5. そう思わない

7 そのほか、まちづくりに関わる取り組みについてお尋ねします。

防災についてお尋ねします。

Q26. あなたの世帯では、現在水害に対してどのような備えをしていますか。

（あてはまるものすべてに✓をつけてください。）

【必ず回答】（複数選択）

- 1. 非常食等の備蓄（食糧、飲料水、懐中電灯、携帯ラジオ等）
- 2. 洪水ハザードマップの利用（避難所の確認、水位、気象情報の確認等）
- 3. 水害に備えて土のう等を保管している
- 4. 水害に備えて保険に加入している
- 5. マイ・タイムラインの作成（マイ・タイムラインとは、台風等の接近時に自分自身がとる防災行動計画を指します。）
- 6. その他
- 7. 特になにもしていない

Q27. Q26で「1. 非常食等の備蓄（食糧、飲料水、懐中電灯、携帯ラジオ等）」と回答された方にお聞きます。
何日分の食糧を備蓄していますか？

【必ず回答】

日分

(半角数字)

Q28. あなたの世帯では、水害以外（大地震等）に対してどのような備えをしていますか。
(あてはまるものすべてに✓をつけてください。)

【必ず回答】 (複数選択)

- 1. 昭和56年（耐震基準の改正）以降に建築された建物または、耐震化を行った建物に住んでいる
- 2. 家具の転倒防止を行っている
- 3. 水や食糧などの非常持出品を準備している
- 4. 家族（親戚など）でお互いの連絡方法、避難場所を確認している
- 5. 防災訓練に参加している
- 6. その他
- 7. 特に何もしていない

Q29. あなたの世帯では、災害が発生した時に1週間程度避難できる場所が町外にありますか。(あてはまるもの1つを選択してください。)

【必ず回答】

- 1. 町外に避難できる場所がある (避難できる場所の市区町村名を記入してください。)
- 2. 町外に避難できる場所はない

Q30. ごみ減量のためにしていることはありますか。
(あてはまるものすべてに✓をつけてください。)

【必ず回答】 (複数選択)

- 1. 買い物ではレジ袋の削減のためマイバックを持参している
- 2. 生ごみなどは水切りを徹底している
- 3. ごみの分別を徹底している
- 4. フリーマーケットやリサイクルショップで売って、なるべくゴミにしないようにしている
- 5. 不要な物を買わないようにしている
- 6. その他
- 7. 特に関心がない

Q31. 議会の情報をどのように入手していますか。
(あてはまるものすべてに✓をつけてください。)

【必ず回答】 (複数選択)

- 1. 議会WEBサイト
- 2. ギカイだより (議会広報紙)
- 3. 議員個人から
- 4. その他
- 5. 特に入手していない

Q32.

次期開成町総合計画の策定に向けて、住民の皆様からのご意見をお聞きするため、今後、ワークショップを開催する予定です。ワークショップへの参加にご関心のある方は、ご連絡先のご記入をお願いします。後日、開成町役場から詳細をお知らせします。

氏名（漢字）

氏名（ふりがな）

住所

電話番号

(半角数字)

ご回答ありがとうございました。

今後の町の政策に反映させていただきます。

戻る

回答をやめる

送信